若者の知恵と活力を活かしたまちづくりに関する調査研究

平成30年3月

一般財団法人 地方自治研究機構

この報告書は再生紙を利用しています。
目 次

序章 調査研究の概要 .................................................................................. 1

1 調査の目的 .......................................................................................... 3

2 調査内容 ............................................................................................. 4

3 調査体制及び調査のスケジュール ......................................................... 5

第1章 全国市区町村へのアンケート調査 ................................................. 7

1 全国市区町村向けアンケート調査 ....................................................... 9

第2章 全国市区町村における若者政策に関する特徴的な取組 ................. 71

1 全国市区町村における若者政策に関する特徴的な取組 .................... 73

第3章 全国市区町村における高校・大学との連携 ................................ 107

1 全国市区町村による大学との連携事例 ............................................ 109

2 全国市区町村による高校との連携事例 ............................................ 141

第4章 若者政策に関する代表的な取組事例 ......................................... 163

1 愛知県新城市 「若者議会・若者総合政策」 ....................................... 165

2 長野県小布施町 「小布施若者会議」 ............................................. 184

3 福井県鯖江市 「地域活性化プランコンテスト・JK課プロジェクト」 ..... 200

第5章 自治体における若者政策の意義と展開 ...................................... 217

委員名簿 ............................................................................................... 225
序章 調査研究の概要
１ 調査の目的

（１）調査の目的

少子化の進展により、全国の市区町村においては、若者が激減している。
その社会的背景には、出生数そのものが激減していること、その地で育っても大学がないため
都会に出る、さらに大学を出ても地元に働く場所がないため戻って来られないこと等の諸事情が
推察され、若者激減には一定の説得力のある説明がなされている。
他方、若者の激減に大きな危惧感を抱き、若者を誘致する事業を展開する市区町村も多く見受
けられるようになってきた。危惧感を危惧感にとどめず、その解決策として立ち上がった自治体
である。
本調査研究の目的は、若者と連携し、若者の活力とアイデアを活かしたまちづくりを推進する
ため、地元の若者に対して、まちづくりへの参加を促進する施策を展開している市区町村の取組
を調査研究するとともに、積極的にまちづくりに参加する若者の声を拾い上げ、要望や課題を整
理することにある。
さらに、自治体と地元の高校、大学との協働によるまちづくりについての現状を学ぶことも目
的としている。

（注）本調査における「若者政策」とは、「地域づくりに若者の声を反映させるための制度」や「各
種施策の実施に際して若者の知恵や活力を活かすための制度」を「若者政策」と称している。
ただし、若者会議、若者議会、地域活性化プランコンテスト等、具体的な制度内容は多種多
様であるため、「若者が住み続けたいと思うまちを実現していくために、若者の声を聞く場を
設けたり、事業に参加する機会を与えるための制度」と大まかに捉えている。なお、ほかの
市区町村から若者が移住してくることを促進するための支援策は対象としていない。
2 調査内容

（1）若者政策の実施状況
①若者政策の取組状況
②若者政策の契機

（2）若者政策の概要
①若者の定義
②若者政策の続続性
③若者政策と予算との関連性
④若者政策と条例との関連性

（3）若者政策への支援内容
①若者政策における自治体の役割
②若者による提案事業の位置付け

（4）特徴ある若者政策
①特徴のある制度内容
②若者政策の効果
③今後の取組方針

（5）高校・大学との連携事業
①市区町村内の高校との連携事業
②市区町村内の大学との連携事業

（6）事例調査
①愛知県新城市 「若者議会・若者総合政策」
②長野県小布施町 「小布施若者会議」
③福井県鶴江市 「地域活性化プランコンテスト・JK課プロジェクト」
3 調査体制及び調査のスケジュール

（1）調査体制

①実施主体

本調査研究は、一般財団法人地方自治研究機構の自主研究として実施した。

②実施体制

本調査研究では、学識経験者、行政関係者で組織する「若者と連携し若者の活力とアイデアを活かしたまちづくりに関する調査研究委員会」（以下「委員会」という。）を設置し、調査方法や調査結果の分析などについて、様々な観点から議論を行いながら、調査研究を実施した。

この委員会の下に、一般財団法人地方自治研究機構（調査研究部）及び基礎調査機関である株式会社ジックで構成する事務局を設置し、委員会での審議に必要な資料の収集及び各種調査を実施した。

（2）調査研究スケジュール

●平成29年5月19日（金） 第1回委員会

1. 調査研究企画書
2. 市区町村における先進的な取組事例の報告
   愛知県新城市 「若者が活躍できるまちへ 新城市若者議会の挑戦」
3. 全国自治体向けアンケート調査票

●平成29年8月22日（火） 第2回委員会

1. 全国市区町村向けアンケート調査結果報告
2. 全国市区町村による取組事例一覧
3. 全国市区町村による特徴的な取組

●平成29年11月24日（金） 第3回委員会

1. 第2回委員会における指摘事項とその対応報告
2. 市区町村における先進的な取組事例の報告
   長野県小布施町 「小布施若者会議」
3. 事例報告
   福井県鯖江市 「地域活性化プランコンテスト・JK課プロジェクト」
4. 若者政策に関する意見交換
第１章 全国市区町村へのアンケート調査
1 全国市区町村向けアンケート調査

（1）調査目的
本アンケート調査は、若者が減少している現状を踏まえ、若者と連携した施策を展開する全国の市区町村の実態を把握し、その実態から見えてくる「若者の知恵と活力を活かしたまちづくり（若者政策）」の有効性等について検討すること、及び現在、「若者政策」の導入を検討している市区町村に対して、留意点等の参考にすることを目的としている。

（2）調査方法
①調査対象：全国の市区町村
②サンプル数：1,741自治体
③調査方法：郵便による発送回収
④調査期間：調査票の発送日 平成29年6月13日
調査票の回収期間 平成29年6月13日～7月4日
⑤回答数：全体882票（回収率50.7%）
■自治体規模別集計（回収率）
人口30万人以上の市区（大規模）・・・・・・・・・・・・・・・55票（85.9%）
人口10万人以上30万人未満の市区（中規模）・・・・・・・・106票（52.0%）
人口10万人未満の市区（小規模）・・・・・・・・・・・・・・287票（52.9%）
町村・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・434票（46.7%）
■地域別集計（回収率）
北海道・・・・・・・・88票（49.2%） 中国・・・・・・・・51票（47.7%）
東北・・・・・・・・126票（55.5%） 四国・・・・・・・・44票（46.3%）
関東及び近辺・・・・248票（51.1%） 九州・冲縄・・・・135票（49.3%）
関西中部及び近辺・・・190票（50.8%）
■若者比率別集計（回収率）
10.0%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・78票（45.6%）
10.0%～12.5%未満・・・・・・・・・・・・・・・・217票（47.1%）
12.5%～15.0%未満・・・・・・・・・・・・・・・・407票（54.3%）
15.0%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・180票（50.0%）
※住民基本台帳人口（平成29年1月）を参照し、15歳～29歳までの人口を市区町村別に集計。総人口における「若者比率」を算出した。
⑥有効回答数：質問1.6・・・・・・・・882票
質問2.5・・・・・・・・253票
⑦留意点：比率の計算において「無回答」は母数に含めている。回答項目としては表示しないものとする。
地域別集計は以下の区分する

北海道
東北
関東及び近辺
関西中部及び近辺
中国
四国
九州 沖縄

<table>
<thead>
<tr>
<th>県コード</th>
<th>自治体名</th>
<th>県コード</th>
<th>自治体名</th>
<th>県コード</th>
<th>自治体名</th>
<th>県コード</th>
<th>自治体名</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>01</td>
<td>北海道</td>
<td>13</td>
<td>東京都</td>
<td>25</td>
<td>滋賀県</td>
<td>37</td>
<td>香川県</td>
</tr>
<tr>
<td>02</td>
<td>青森県</td>
<td>14</td>
<td>神奈川県</td>
<td>26</td>
<td>京都府</td>
<td>38</td>
<td>愛媛県</td>
</tr>
<tr>
<td>03</td>
<td>岩手県</td>
<td>15</td>
<td>新潟県</td>
<td>27</td>
<td>大阪府</td>
<td>39</td>
<td>高知県</td>
</tr>
<tr>
<td>04</td>
<td>宮城県</td>
<td>19</td>
<td>山梨県</td>
<td>28</td>
<td>兵庫県</td>
<td>40</td>
<td>福岡県</td>
</tr>
<tr>
<td>05</td>
<td>秋田県</td>
<td>20</td>
<td>長野県</td>
<td>29</td>
<td>奈良県</td>
<td>41</td>
<td>佐賀県</td>
</tr>
<tr>
<td>06</td>
<td>山形県</td>
<td>22</td>
<td>岐阜県</td>
<td>30</td>
<td>和歌山県</td>
<td>42</td>
<td>長崎県</td>
</tr>
<tr>
<td>07</td>
<td>福島県</td>
<td>16</td>
<td>富山県</td>
<td>31</td>
<td>鳥取県</td>
<td>43</td>
<td>群馬県</td>
</tr>
<tr>
<td>08</td>
<td>茨城県</td>
<td>17</td>
<td>石川県</td>
<td>32</td>
<td>鳥根県</td>
<td>44</td>
<td>大分県</td>
</tr>
<tr>
<td>09</td>
<td>栃木県</td>
<td>18</td>
<td>福井県</td>
<td>33</td>
<td>岡山県</td>
<td>45</td>
<td>宮崎県</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>群馬県</td>
<td>21</td>
<td>岐阜県</td>
<td>34</td>
<td>広島県</td>
<td>46</td>
<td>広島県</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>埼玉県</td>
<td>23</td>
<td>愛知県</td>
<td>35</td>
<td>山口県</td>
<td>47</td>
<td>沖縄県</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>千葉県</td>
<td>24</td>
<td>三重県</td>
<td>36</td>
<td>徳島県</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
（３）調査結果

質問１ 若者政策の実施状況
あなたの市区町村内における若者政策の実施状況について該当する番号に〇を付け、（ ）内に説明を付記してください。

全体集計(n=882)

| ①現在、実施している | 253 |
| ②以前、実施していたが、現在は廃止している | 46  |
| ③現在、検討している | 62  |
| ④以前、検討したが、実施に至らなかった | 12  |
| ⑤検討したことはない | 505 |

若者政策を現在、実施している自治体は、全体集計において253自治体となった。
自治体規模別集計においては、人口が「10万未満」の自治体で「実施している」が95自治体、「町村で85自治体、「10万以上30万未満」の自治体では46自治体、「30万以上」では27自治体であった。
地域別集計においては、「関東及び近辺」において「実施している」が最も多く77自治体、次いで「関西中部及び近辺」が63自治体、「九州・沖縄」が34自治体となった。
若者比率別集計では「12.5%〜15.0%未満」において「実施している」が最も多く137自治体、次いで「15.0%以上」で54自治体、「10.0%〜12.5%未満」で50自治体と続くている。

自治体規模別集計(n=882)

<table>
<thead>
<tr>
<th>①現在、実施している</th>
<th>②以前、実施していたが、現在は廃止している</th>
<th>③現在、検討している</th>
<th>④以前、検討したが、実施に至らなかった</th>
<th>⑤検討したことはない</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>30万以上</td>
<td>3</td>
<td>3</td>
<td>22</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10万以上30万未満</td>
<td>0</td>
<td>0</td>
<td>46</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10万未満</td>
<td>4</td>
<td>17</td>
<td>28</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>町村</td>
<td>7</td>
<td>17</td>
<td>24</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

11
質問１　若者政策の実施状況
「①現在、実施している」市区町村の実施時期

全体集計（n=253）

平成25年以前　39
平成26年　24
平成27年　30
平成28年　52
平成29年　74
その他　14

若者政策を「現在、実施している」と回答した自治体の実施開始時期は「平成29年」が多く、次いで「平成28年」が52自治体となった。地方創生の一連の政策が発表されたのは平成26年9月で、平成26年以前と比較すると平成27年以降の増加が著しい。

自治体規模別集計においては、「町村」において「平成29年」が最も多く29自治体、次いで「10万未満」で26自治体となった。

地域別集計においては、「関東及び近辺」において「平成29年」が最も多く23自治体、次いで「関西中部及び近辺」が17自治体となった。

若者比率別集計においては、「12.5%～15.0%」において「平成29年」が最も多く41自治体、次いで「15%以上」で15自治体となった。

自治体規模別集計（n=253）
質問 2 若者政策実施の契機
あなたが若者政策を実施するに当たって、何が契機となりましたか。該当する項目全てに○を付けてください。その他に○を付けた場合は、内容を簡潔に御記入ください。

全体集計 (n=253)

<table>
<thead>
<tr>
<th>カテゴリー</th>
<th>票数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>①総合計画等において「若者との協働」が明記されている (n=44)</td>
<td>17.4%</td>
</tr>
<tr>
<td>②各種計画等の策定において若者の参加が推進されている (n=57)</td>
<td>22.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>③少子高齢化、人口減少社会への対応 (n=96)</td>
<td>37.9%</td>
</tr>
<tr>
<td>④高校との連携 (n=46)</td>
<td>18.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑤大学との連携 (n=71)</td>
<td>28.1%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑥他の市区町村の取組を参考にした (n=9)</td>
<td>3.6%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑦その他 (n=101)</td>
<td>39.9%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

若者政策実施の契機は、全体集計において「少子高齢化、人口減少社会への対応」が 37.9%と最も高く、次いで、「大学との連携」の 28.1%となった。「その他」の意見としては「首長の意向」 (31票) が最も多く記述となった。

自治体規模別集計では、「町村」において「少子高齢化、人口減少社会への対応」が 44.7%と最も高く、次いで「各種計画等の策定において若者の参加が推進されている」が 27.1%、「大学との連携」が 22.4%となった。

地域別集計は、「東北」において「少子高齢化、人口減少社会への対応」が 53.1%と最も高く、次いで「大学との連携」が 31.3%となった。

若者比率別集計では、若者比率が「10.0%未満」において「少子高齢化、人口減少社会への対応」が最も高 66.7%、「15.0%以上」においては「大学との連携」が最も高く、35.2%となっている。

■「その他」の自由記述欄まとめ

<table>
<thead>
<tr>
<th>項目</th>
<th>票数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>首長の意向</td>
<td>31票</td>
</tr>
<tr>
<td>若い世代の意見を施策に反映させるため</td>
<td>20票</td>
</tr>
<tr>
<td>有識者・団体からの提案</td>
<td>12票</td>
</tr>
<tr>
<td>総合戦略の策定のため</td>
<td>9票</td>
</tr>
<tr>
<td>議会からの提案</td>
<td>6票</td>
</tr>
<tr>
<td>若者の育成</td>
<td>5票</td>
</tr>
</tbody>
</table>
自治体規模別集計 (n=253)

全体 (n=253)
- 17.4% 22.5% 37.9%
- 3.6% 18.2% 28.1%

30万以上 (n=27)
- 14.8% 29.6% 37.0%
- 7.4% 29.6%

10万以上30万未満 (n=46)
- 13.0% 19.6% 32.6%
- 15.2% 32.6%

10万未満 (n=95)
- 16.8% 20.0% 36.8%
- 23.2% 28.4%

町村 (n=85)
- 21.2% 27.1% 44.7%
- 15.3% 22.4% 37.6%

①総合計画等において「若者との協働」が明記されている
②各種計画等の策定において若者の参加が推進されている
③少子高齢化、人口減少社会への対応
④高校との連携
⑤大学との連携
⑥他の市区町村の取組を参考にした
⑦その他
地域別集計(n=253)

<table>
<thead>
<tr>
<th>区域</th>
<th>0%</th>
<th>10%</th>
<th>20%</th>
<th>30%</th>
<th>40%</th>
<th>50%</th>
<th>60%</th>
<th>70%</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>全体(n=253)</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>北海道(n=18)</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>東北(n=32)</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>関東及び近辺(n=77)</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>関西中部及び近辺(n=63)</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>中国(n=17)</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>四国(n=12)</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>九州</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

- ①総合計画等において「若者との協働」が明記されている
- ②各種計画等の策定において若者の参加が推進されている
- ③子育年代化、人口減少社会への対応
- ④高校との連携
- ⑤大学との連携
- ⑥他の市区町村の取組を参考にした
- ⑦その他
若者比率別集計 (n=253)

・①総合計画等において「若者との協働」が明記されている
・②各種計画等の策定において若者の参加が推進されている
・③少子高齢化、人口減少社会への対応
・④高校との連携
・⑤大学との連携
・⑥他の市区町村の取組を参考にした
・⑦その他
質問3 若者政策の概要
あなたの市区町村の若者政策の具体的内容についてお答えください。　
（1）若者政策の対象となる若者の条件（年齢等）について御記入ください。

全体集計 (n=164)

<table>
<thead>
<tr>
<th>年齢条件</th>
<th>頻度</th>
<th>百分比</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>10代のみ (n=30)</td>
<td></td>
<td>18.3%</td>
</tr>
<tr>
<td>10代～20代 (n=28)</td>
<td></td>
<td>17.1%</td>
</tr>
<tr>
<td>10代～30代 (n=33)</td>
<td></td>
<td>20.1%</td>
</tr>
<tr>
<td>10代～40代 (n=34)</td>
<td></td>
<td>20.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>10代～50代 (n=2)</td>
<td></td>
<td>1.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>20代のみ (n=4)</td>
<td></td>
<td>2.4%</td>
</tr>
<tr>
<td>20代～30代 (n=6)</td>
<td></td>
<td>3.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>20代～40代 (n=11)</td>
<td></td>
<td>6.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>20代～50代 (n=2)</td>
<td></td>
<td>1.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>上限なし (n=14)</td>
<td></td>
<td>8.5%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

若者の年齢条件は全体集計において下限を「10代」としている自治体が75.0%を超えた。最多多い区分は「10代～40代」で20.7%（34自治体）、次いで「10代～30代」が20.1%（33自治体）と続いている。年齢に上限を定めていない自治体は14自治体となった。

自治体規模別集計においては、人口が「30万以上」で「10代～20代」「10代～30代」が最も高く37.5%となった。「町村」においては「10代～40代」が27.6%と最も高くなっている。

地域別集計において「北海道」で「10代～40代」が最も高く38.5%、同様に「四国」では「10代のみ」が37.5%となった。

若者比率別集計では、若者比率が「15.0%以上」で「10代～20代」が最も高く41.2%、「10.0%未満」においては「10代～40代」が40.0%と最も高い結果となった。
若者比率別集計（n=164）

全体（n=164）
0% 10% 20% 30% 40% 50%
0% 0% 17.1% 20.1% 20.7%
1.2% 2.2% 3.7% 6.7% 8.5%

10.0%未満（n=10）
0% 0% 0% 0% 0% 0%
0% 0% 0% 0% 0%
0% 10.0%

10.0%～12.5%未満（n=37）
0% 0% 0% 0% 0% 0%
0% 0% 0% 0% 0%
0% 10.0% 10.8% 16.2%

12.5%～15.0%未満（n=83）
0% 0% 0% 0% 0% 0%
0% 0% 0% 0% 0%
0% 2.4% 3.6% 1.2% 13.3%

15.0%以上（n=34）
0% 0% 0% 0% 0% 0%
0% 0% 0% 0% 0%
0% 2.9% 5.9% 2.9% 5.9%

図の説明:
- 紅色: 10代のみ
- 青色: 10代～20代
- 緑色: 10代～30代
- 黒色: 10代～40代
- 青緑色: 10代～50代
- オレンジ色: 20代のみ
- 黄色: 20代～30代
- 黄緑色: 20代～40代
- 黄色: 20代～50代
- 薄緑色: 上限なし
（2）どのような世代が中心となって活動していますか。該当する番号に○を付けてください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>全体集計 (n=253)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>①高校生 (n=86)</td>
</tr>
<tr>
<td>②大学生 (n=103)</td>
</tr>
<tr>
<td>③社会人 (n=113)</td>
</tr>
<tr>
<td>④その他 (n=40)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

対象となる若者において、中心となっているのは「社会人」が最も多く 44.7%、続いて「大学生」40.7%、「高校生」34.0%となった。

自治体規模別集計では、人口が「30万以上」の自治体において「大学生」が最も高く 70.4%、次いで「高校生」の 33.3%となった。また、「町村」では「社会人」が最も高く 61.2%、「大学生」の 28.2%と続いている。

地域別集計では、「東北」において「社会人」が最も高く 68.8%、「関西中部及び近辺」では「大学生」が 57.1%で最も高い回答となった。

若者比率別集計では、若者比率が「15.0%以上」において「大学生」が最も高く 68.5%、「10.0%未満」においては「社会人」が 58.3%、「10.0%～12.5%未満」においても「社会人」が 58.0%で最も高い結果となった。
若者比率別集計\(n=253\)

全体\(n=253\)
- 高校生: 34.0\%
- 大学生: 40.7\%
- 社会人: 44.7\%
- その他: 15.8\%

10.0%未満\(n=12\)
- 高校生: 25.0\%
- 大学生: 16.7\%
- 社会人: 58.3\%
- その他: 0.0\%

10.0%～12.5%未満\(n=50\)
- 高校生: 28.0\%
- 大学生: 20.0\%
- 社会人: 58.0\%
- その他: 6.0\%

12.5%～15.0%未満\(n=137\)
- 高校生: 35.0\%
- 大学生: 40.9\%
- 社会人: 39.4\%
- その他: 19.7\%

15.0%以上\(n=54\)
- 高校生: 38.9\%
- 大学生: 42.6\%
- 社会人: 68.5\%
- その他: 14.8\%
（3）若者会議等、若者による地域づくりを検討する場は継続的に実施する仕組みになっていますか。
該当する番号に〇を付けてください。

全体集計（n=253）

①継続的に実施する仕組みになっている（n=161）
63.6%

②継続的に実施する仕組みにはなっていない（n=85）
33.6%

実施している若者政策が「継続的に実施する仕組みになっている」自治体は63.6%、「継続的に実施する仕組みにはなっていない」自治体は33.6%となった。

自治体規模別集計では、「継続的に実施する仕組みになっている」と回答したのは、「10万未満」が67.4%と最も高く、次いで「町村」が62.4%となった。

地域別集計では、「継続的に実施する仕組みになっている」と回答したのは、「北海道」の72.2%が最も高く、最も低かったのは「四国」の41.7%となった。

若者比率別集計においては、若者比率が「15.0%以上」で「継続的に実施する仕組みになっている」が最も高く66.7%、最も低かったのは「10.0%未満」で58.3%となった。

自治体規模別集計（n=253）

全体（n=253）
63.6% 33.6%

30万以上（n=27）
59.3% 37.0%

10万以上30万未満（n=46）
60.9% 34.8%

10万未満（n=95）
67.4% 30.5%

町村（n=85）
62.4% 35.3%
地域別集計（n=253）

<table>
<thead>
<tr>
<th>区域</th>
<th>実施している割合（%）</th>
<th>実施していない割合（%）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>全体</td>
<td>63.6%</td>
<td>33.6%</td>
</tr>
<tr>
<td>北海道（n=18）</td>
<td>72.2%</td>
<td>22.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>東北（n=32）</td>
<td>62.5%</td>
<td>37.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>関東及び近辺（n=77）</td>
<td>64.9%</td>
<td>35.1%</td>
</tr>
<tr>
<td>関西中部及び近辺（n=63）</td>
<td>65.1%</td>
<td>33.3%</td>
</tr>
<tr>
<td>中国（n=17）</td>
<td>64.7%</td>
<td>29.4%</td>
</tr>
<tr>
<td>四国（n=12）</td>
<td>41.7%</td>
<td>41.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>九州・沖縄（n=34）</td>
<td>61.8%</td>
<td>32.4%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

①継続的に実施する仕組みになっている  ②継続的に実施する仕組みにはなっていない

若者比率別集計（n=253）

<table>
<thead>
<tr>
<th>区域</th>
<th>実施している割合（%）</th>
<th>実施していない割合（%）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>全体</td>
<td>63.6%</td>
<td>33.6%</td>
</tr>
<tr>
<td>10.0%未満（n=12）</td>
<td>58.3%</td>
<td>41.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>10.0%〜12.5%未満（n=50）</td>
<td>60.0%</td>
<td>34.0%</td>
</tr>
<tr>
<td>12.5%〜15.0%未満（n=137）</td>
<td>64.2%</td>
<td>32.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>15.0%以上（n=54）</td>
<td>66.7%</td>
<td>33.3%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

①継続的に実施する仕組みになっている  ②継続的に実施する仕組みにはなっていない
（4）若者の地域づくりに対する考えを、各種の計画づくり等に反映させる仕組みになっていますか。該当する番号に○を付けてください。

全体集計 (n=253)

①各種の計画づくり等に反映させる仕組みになっている (n=110) 43.5%
②各種の計画づくり等に反映させる仕組みにはなっていない (n=135) 53.4%

若者の地域づくりに対する考えを、各種の計画づくりに「反映させる仕組みになっている」自治体は43.5％、「反映させる仕組みになっていない」自治体は53.4％となった。

自治体規模別集計では、「町村」において「反映させる仕組みになっている」自治体が50.6％と最も高く、最も低いのは「10万以上30万未満」で30.4％となった。

地域別集計では、「反映させる仕組みになっている」自治体は「九州・沖縄」の64.7％が最も高く、次いで「中国」の52.9％、「東北」の46.9％となった。

若者比率別集計では「反映させる仕組みになっている」自治体は「10.0％未満」で75.0％と最も高く、若者比率が高くなるに、「反映させる仕組みになっている」割合が低くなる傾向となった。

質問2 若者政策実施の契機で各種計画等の策定において若者の参加が推進されている」と回答した自治体の回答を集計すると、「反映させる仕組みになっている」は57.9％と全体の集計よりも高い割合を示した。
質問2 若者政策実施の契機で「各種計画等の策定において若者の参加が推進されている」と回答した自治体の回答（n=57）

①各種の計画づくり等に反映させる仕組みになっている（n=33）
57.9%

②各種の計画づくり等に反映させる仕組みにはなっていない（n=22）
38.6%
（5）若者の地域づくりに対する考えを実現するために、予算枠を設けていますか。該当する番号に〇を付け、（ ）に説明を付記してください。

全体集計（n=253）

①一定の予算枠として設けている（n=58） 22.9%
②一定の予算枠は設けていないが、個別に検討することとしている（n=87） 34.4%
③予算枠との関係は設けていない（n=101） 39.9%

予算枠を設けているかについて、全体集計では22.9%の自治体が「一定の予算枠として設けている」、34.4%の自治体が「一定の予算枠は設けていないが、個別に検討することとしている」、39.9%の自治体が「予算枠との関係は設けていない」という結果になった。

自治体規模別集計では、「一定の予算枠として設けている」自治体は「町村」において最も高く28.2%、次いで「30万以上」が25.9%となった。

地域別集計では、「一定の予算枠として設けている」自治体は「中国」で最も高く35.3%、「東北」が34.4%、「北海道」「四国」が33.3%となっている。

若者比率別集計では、「一定の予算枠として設けている」自治体は若者比率が「10.0%未満」で最も高く25.0%、次いで「12.5%～15.0%未満」で24.8%となった。
地域別集計 (n=253)

全体 (n=253) 22.9% 34.4% 39.9%
北海道 (n=18) 22.2% 33.3% 38.9%
東北 (n=32) 34.4% 34.4% 31.3%
関東及び近辺 (n=77) 18.2% 35.1% 46.8%
関西中心部及び近辺 (n=63) 20.6% 34.9% 39.7%
中国 (n=17) 35.3% 35.3% 29.4%
四国 (n=12) 16.7% 33.3% 33.3%
九州 沖縄 (n=34) 11.8% 44.1% 41.2%

①一定の予算枠として設けている
②一定の予算枠は設けていないが、個別に検討することとしている
③予算枠との関係は設けられていない
若者比率別集計（n=253）

全体（n=253）
- 0%: 39.9%
- 10%: 34.4%
- 20%: 22.9%

10.0%未満（n=12）
- 0%: 41.7%
- 10%: 33.3%
- 20%: 25.0%

10.0%〜12.5%未満（n=50）
- 0%: 42.0%
- 10%: 32.0%
- 20%: 20.0%

12.5%〜15.0%未満（n=137）
- 0%: 42.3%
- 10%: 29.9%
- 20%: 24.8%

15.0%以上（n=54）
- 0%: 40.7%
- 10%: 38.9%
- 20%: 20.4%

(①)一定の予算枠として設けている
(②)一定の予算枠は設けていないが、個別に検討することとしている
(③)予算枠との関係は設けられていない

（5）-2 予算額

全体集計（n=52）

- 50万円未満: 17
- 50〜100万円未満: 13
- 100〜500万円未満: 16
- 500万円以上: 6

予算額は、「50万円未満」の自治体が17自治体、「50〜100万円未満」が13自治体、「100〜500万円未満」が16自治体、「500万円以上」が6自治体となった。

自治体規模別集計では、「町村」「10万以上30万未満」の区分で予算額が「500万円以上」が最も多く2自治体となった。

地域別集計では、「関西中部及び近辺」で「500万円以上」が最も多く3自治体、「関東及び近辺」が2自治体と続いている。

若者比率別集計では、若者比率が「15.0%以上」の自治体で「500万円以上」が3自治体と、予算額が大きい。
（6）職員は、若者政策について支援をしていますか。該当する番号に〇を付けて、内容を御記入ください。

全体集計（n=253）

①支援している（n=176）

②特に支援はしていない（n=70）

若者政策への支援について、全体集計では69.6%の自治体が「支援している」、27.7%の自治体が「特に支援はしていない」と回答した。

自治体規模別集計では、人口が「30万以上」の自治体で「支援している」が最も高く85.2%、人口規模が小さくなるごとに「支援している」割合が低くなる傾向となった。

地域別集計では、「東北」で「支援している」が最も高く78.1%、次いで「北海道」が77.8%、「関東及び近辺」が75.3%と続いている。

若者比率別集計では、若者比率が「15.0%以上」で「支援している」が最も高く72.2%、次いで「12.5%〜15.0%未満」において70.1%となった。

自治体規模別集計（n=253）
質問4 若者政策の活動状況
あなたの市区町村の若者政策の活動状況についてお答えください。

（1）若者が意見交換する会議等を実施していますか、該当する番号に○を付け、実施している場合はその頻度について該当する項目に○を付けてください。

全体集計（n=253）

①若者が意見交換する会議等を実施している（n=172）
68.0%

②若者が意見交換する会議等は実施していない（n=71）
28.1%

会議の実施については、全体集計において、「若者が意見交換する会議等を実施している」自治体が68.0%、「若者が意見交換する会議等は実施していない」自治体は28.1%となった。

自治体規模別集計では、「若者が意見交換する会議等を実施している」と答えた自治体は人口が「10万未満」で最も高く71.6%、「町村」が68.2%と続いた。

地域別集計では、「関西中部及び近辺」で「若者が意見交換する会議等を実施している」が最も高く76.2%、次いで「東北」の71.9%、「中国」の70.6%と続いています。

若者比率別集計では、若者比率が「15.0%以上」で「若者が意見交換する会議等を実施している」が最も高く72.2%、次いで「12.5%〜15.0%未満」で67.9%となっています。
（1）-2 会議の頻度

全体集計（n=172）

会議の実施回数は、全体集計において、「年に数回」が最も多く42.4%、次いで「随時」が32.0%となった。

自治体規模別集計では、人口が「10万以上30万未満」を除いて「年に数回」が最も多い回答となった。「10万以上30万未満」では、「随時」が44.8%で最も高くなっている。

地域別集計では、「北海道」で「年に数回」が最も高く66.7%、次いで「東北」の52.2%となった。

若者比率別集計では、「10%未満」で「年に数回」が最も高く71.4%、次いで「10.0%～12.5%未満」が51.5%となった。

対象世代別集計では、「大学生」「小・中学生」において「年に数回」が最も高く50.0%、次いで「社会人」が42.3%という結果となった。

自治体規模別集計（n=172）
対象世代別集計 (n=172)

全体 (n=172)
- 月に2回以上: 7.6%
- 月に1回: 16.9%
- 年に数回: 32.0%
- 随時: 42.4%

小・中学生 (n=2)
- 月に2回以上: 0.0%
- 月に1回: 0.0%
- 年に数回: 50.0%
- 随時: 50.0%

高校生 (n=26)
- 月に2回以上: 11.5%
- 月に1回: 11.5%
- 年に数回: 30.8%
- 随時: 38.5%

大学生 (n=24)
- 月に2回以上: 12.5%
- 月に1回: 20.8%
- 年に数回: 16.7%
- 随時: 50.0%

社会人 (n=52)
- 月に2回以上: 3.8%
- 月に1回: 23.1%
- 年に数回: 30.8%
- 随時: 42.3%

その他 (n=66)
- 月に2回以上: 7.6%
- 月に1回: 13.6%
- 年に数回: 36.4%
- 随時: 42.4%
若者の考えの提案先は、全体集計において「特に定まっていない」が最も高く21.3％、次いで「首長に答申する」が15.8％、「若者政策の所管課に提案する」が13.8％となった。

自治体規模別集計では、人口が10万未満の自治体において23.2％が「特に定まっていない」と回答し、「10万以上30万未満」「町村」においても最も多い回答となった。

地域別集計では、「九州沖縄」において「若者政策の所管課に提案する」が23.5％と最も高く、次いで「東北」の21.9％となった。

若者比率別集計では、若者比率が10.0％～12.5％未満において「首長に答申する」が最も高く22.0％、「12.5％～15.0％未満」では「特に定まっていない」が25.5％となった。
若者比率別集計 (n=253)

全体 (n=253)
- 15.8% (13.8%)
- 17.0% (21.3%)
- 3.8% (8.3%)

10.0%未満 (n=12)
- 0.0%
- 8.3%
- 16.7%
- 33.3%

10.0%〜12.5%未満 (n=50)
- 12.0%
- 16.0%
- 16.0%
- 22.0%

12.5%〜15.0%未満 (n=137)
- 13.1%
- 13.9%
- 16.8%
- 25.5%

15.0%以上 (n=54)
- 13.0%
- 16.7%
- 22.2%
（3）若者政策を支援する所管課の職員は、（1）の会議に約3回出席し、どのような具体的な支援内容を担当しているか、該当する番号全てに○を付けてください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>全体集計 (n=253)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>①地域づくりのテーマに関する情報提供 (n=90)</td>
</tr>
<tr>
<td>②計画の作成等、地域づくりに関する情報提供 (n=74)</td>
</tr>
<tr>
<td>③ファシリテーション等、意見を整理まとめていくための支援 (n=82)</td>
</tr>
<tr>
<td>④議事録の作成等、文書作成の事務的支援 (n=84)</td>
</tr>
<tr>
<td>⑤会計処理など会議を運営するための支援 (n=49)</td>
</tr>
<tr>
<td>⑥予算を確保するための支援 (n=49)</td>
</tr>
<tr>
<td>⑦若者政策による事業を実施する際のサポート (n=90)</td>
</tr>
<tr>
<td>⑧若者政策に関する情報発信 (n=64)</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨若者政策に関心を持つ若者を集めるための呼びかけ (n=75)</td>
</tr>
<tr>
<td>⑩その他 (n=22)</td>
</tr>
</tbody>
</table>

所管課の支援内容は「地域づくりのテーマに関する情報提供」「若者政策による事業を実施する際のサポート」が最も高く35.6%、「議事録の作成等、文書作成の事務的支援」が33.2%、「ファシリテーション等、意見を整理まとめていくための支援」が32.4%と続いた。

自治体規模別集計では、「地域づくりのテーマに関する情報提供」が最も高いのは「10万未満」の38.9%、次いで「10万以上30万未満」が37.0%となった。「若者政策による事業を実施する際のサポート」は「10万未満」で40.0%と最も高く、「30万以上」では18.5%と最も低くなった。

地域別集計では、「東北」において「地域づくりのテーマに関する情報提供」が最も高く56.3%、次いで「中国」が41.2%と続いた。

若者比率別集計では、「若者政策による事業を実施する際のサポート」において「10.0%～12.5%未満」が最も高く44.0%、「地域づくりのテーマに関する情報提供」においては「15.0%以上」が最も高く37.0%となった。

対象世代別集計では、「若者政策による事業を実施する際のサポート」において「社会人」が最も高く50.7%、次いで「大学生」が32.6%、「高校生」が29.4%と続いた。
自治体規模別集計（n=253）

- 全体（n=253）
  - 29.2% 32.4% 33.2% 35.6%
  - 29.6% 33.3% 33.3% 35.6%
  - 25.3% 29.6% 33.3% 35.6%
  - 19.4% 19.4% 35.6% 35.6%

- 30万以上（n=27）
  - 29.6% 33.3% 33.3% 35.6%
  - 29.6% 33.3% 33.3% 35.6%
  - 25.9% 25.9% 35.6% 35.6%
  - 18.5% 18.5% 35.6% 35.6%

- 10万以上30万未満（n=46）
  - 21.7% 26.1% 32.6% 37.0%
  - 21.7% 26.1% 32.6% 37.0%
  - 14.8% 21.7% 37.0% 37.0%
  - 13.6% 17.4% 37.0% 37.0%

- 10万未満（n=95）
  - 22.1% 31.6% 35.8% 40.0%
  - 22.1% 31.6% 35.8% 40.0%
  - 16.8% 27.4% 35.8% 40.0%
  - 9.5% 22.1% 35.8% 40.0%

- 町村（n=85）
  - 28.7% 30.6% 35.3% 37.6%
  - 28.7% 30.6% 35.3% 37.6%
  - 20.6% 24.7% 37.6% 37.6%
  - 18.8% 24.7% 37.6% 37.6%

注：1. 地域づくりのテーマに関する情報提供
2. 論を提供等、地域づくりに関する情報提供
3. ファシリテーション等、意見を整理しとめていくための支援
4. 講事作成、文書作成の事務的支援
5. 会計処理など会議を運営するための支援
6. 予算を確保するための支援
7. 若者政策に関する支援
8. 若者政策に関する情報発信
9. 若者政策に関する支援
10. その他
若者比率別集計 (n=253)

全体 (n=253)
- 0～10%: 19.4%
- 10～20%: 19.4%
- 20～30%: 25.3%
- 30～40%: 32.4%
- 40～50%: 33.2%
- 50%以上: 35.6%

10.0%未満 (n=12)
- 0～10%: 8.3%
- 10～20%: 16.7%
- 20～30%: 25.0%
- 30～40%: 25.0%
- 40～50%: 25.0%
- 50%以上: 29.6%

10.0%～12.5%未満 (n=50)
- 0～10%: 14.0%
- 10～20%: 20.0%
- 20～30%: 28.0%
- 30～40%: 32.0%
- 40～50%: 34.0%
- 50%以上: 44.0%

12.5%～15.0%未満 (n=137)
- 0～10%: 8.0%
- 10～20%: 17.5%
- 20～30%: 22.6%
- 30～40%: 29.9%
- 40～50%: 32.1%
- 50%以上: 35.8%

15.0%以上 (n=54)
- 0～10%: 8.0%
- 10～20%: 25.9%
- 20～30%: 27.8%
- 30～40%: 29.6%
- 40～50%: 29.6%
- 50%以上: 35.2%

①地域づくりのテーマに関する情報提供
②計画作成等、地域づくりに関する情報提供
③政策検討等、意見を整理しまとめていくための支援
④議事録の作成等、文書作成の事務的支援
⑤会議処理など会議を運営するための支援
⑥予算を確保するための支援
⑦若者政策による事業を実施する際のサポート
⑧若者政策に関する情報発信
⑨若者政策に関心を持つ若者を集めるための呼びかけ
⑩その他
対象世代別集計 (n=245)

全体 (n=245)

小・中学生 (n=5)

高校生 (n=34)

大学生 (n=43)

社会人 (n=67)

その他 (n=96)

①地域づくりのテーマに関する情報提供
②計画の提供等、地域づくりに関する情報提供
③ファシリテーション等、意見を整理しまとめていくための支援
④議事録の作成等、文書作成の事務的支援
⑤会計処理など会議の運営を行うための支援
⑥予算を確保するための支援
⑦若者政策による事例を実施する際のサポート
⑧若者政策に関する情報発信
⑨若者政策に関心を持つ若者を集めるための呼びかけ
⑩その他

50
（3）-2 職員の年間出席回数

全体集計 (n=88)

<table>
<thead>
<tr>
<th>回数</th>
<th>人数 (n)</th>
<th>百分比</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1～5回未満</td>
<td>38</td>
<td>43.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>5～10回未満</td>
<td>19</td>
<td>21.6%</td>
</tr>
<tr>
<td>10～15回未満</td>
<td>21</td>
<td>23.9%</td>
</tr>
<tr>
<td>15回以上</td>
<td>10</td>
<td>11.4%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

自治体職員が出席する会議の年間回数は「1～5回未満」が最も高く43.2%、「10～15回未満」が23.9%、「5～10回未満」が21.6%と続いた。

会議への出席回数別集計では「15回以上」で「ファシリテーション等、意見を整理しまとめていくための支援」「若者政策による事業を実施する際のサポート」が最も高く90.0%となった。「若者政策による事業を実施する際のサポート」は出席回数が多くなるほど、割合が高くなる傾向となった。
出席回数別集計 (n=88)

全体 (n=88)
- 47.7%: 0%
- 46.6%: 20%
- 47.7%: 40%
- 56.8%: 60%
- 56.8%: 80%
- 55.7%: 100%

1~5回未満 (n=38)
- 5.7%
- 29.5%
- 36.4%
- 46.6%
- 47.7%
- 63.6%

5~10回未満 (n=19)
- 5.3%
- 21.1%
- 18.4%
- 44.7%
- 50.0%
- 68.4%

10~15回未満 (n=21)
- 10.5%
- 36.8%
- 31.6%
- 39.5%
- 50.0%
- 73.7%

15回以上 (n=10)
- 4.8%
- 30.0%
- 50.0%
- 70.0%
- 90.0%

1. 地域づくりのテーマに関する情報提供
2. 議会計画の提示等、地域づくりに関する情報提供
3. ファシリテーション等、意見を整理てていくための支援
4. 会議録の作成等、文書作成の事務的支援
5. 会計処理など会議を運営するための支援
6. 予算を確保するための支援
7. 若者政策による事業を実施する際のサポート
8. 若者政策に関する情報発信
9. 若者政策に親近を持つ若者を集めるための呼びかけ
10. その他
質問5 若者政策の成果
若者政策の成果と思われる全ての番号に○を付けてください。

全体集計（n=253）

<table>
<thead>
<tr>
<th>質問</th>
<th>発生率</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>①若者でなければならない地域づくりに関する提案があった (n=122)</td>
<td>48.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>②参加した若者が熱心に意見交換し、地域づくりを考える場となった (n=143)</td>
<td>56.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>③若者が地元について考える場となり、誇りを持つようになったと思われる (n=117)</td>
<td>46.2%</td>
</tr>
<tr>
<td>④若者が成長する場になったと思われる (n=138)</td>
<td>54.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑤地域づくりに対する一般住民の関心や参加意欲も高まった (n=50)</td>
<td>19.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑥支援する職員も地域づくりについて、あらためて考える場となった (n=83)</td>
<td>32.8%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑦若者が提案した事業が実施され、多くの住民が参加した (n=48)</td>
<td>19.0%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑧高校との連携が図られ、高校生の活躍の場が増えた (n=60)</td>
<td>23.7%</td>
</tr>
<tr>
<td>⑨大学との連携が図られ、大学生の活躍の場が増えた (n=72)</td>
<td>28.5%</td>
</tr>
<tr>
<td>その他 (n=24)</td>
<td>9.5%</td>
</tr>
</tbody>
</table>

若者政策の成果は、「②参加した若者が熱心に意見交換し、地域づくりを考える場となった」が56.5%（143 自治体）と最も高く、次いで「④若者が成長する場になったと思われる」が54.5%（138 自治体）、「①若者でなければならない地域づくりに関する提案があった」が48.2%（122 自治体）と続いた。

自治体規模別集計は、人口「30万人以上」の市区において「④」が70.4%と最も高く、次いで「②」が66.7%、「①若者が地元について考える場となり、誇りを持つようになったと思われる」が63.0%となった。

地域別集計は「北海道」「関東及び近辺」において「④」が最も高い結果となった。「関西中部及び近辺」「九州 沖縄」では「①」が最も高い。

若者比率別集計は、「12.5%〜15.0%未満」を除き、「④」が最も高い結果となった。「12.5%〜15.0%未満」では「②」が最も高く65.7%となった。

支援策別集計ではどの支援策においても「②」が最も高い結果となったが、特に「ファシリテーション等、意見を整理まとめていくための支援」において78.0%と高い割合を示した。
自治体規模別集計（n=253）

全体（n=253）
- 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%
- 48.2% 56.5% 54.5%
- 19.8% 23.7% 28.5%
- 9.5% 19.0%

30万以上（n=27）
- 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%
- 44.4% 66.7% 70.4%
- 14.8% 18.5%
- 40.7%
- 7.4% 40.7%

10万以上30万未満（n=46）
- 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%
- 45.7% 58.7% 60.9%
- 19.6% 23.9%
- 28.3% 26.1%

10万未満（n=95）
- 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%
- 51.6% 58.9% 60.0%
- 18.9% 21.1%
- 31.6% 28.4%

町村（n=85）
- 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%
- 40.0% 48.2% 38.0%
- 15.3% 18.8%
- 34.1% 16.5%

- ①若者でなければならない地域づくりに関する提案があった
- ②参加した若者が熱心に意見交換し、地域づくりを考える場となった
- ③若者が地元について考える場となり、誇りを持つようになったと思われる
- ④若者が成長する場になったと思われる
- ⑤地域づくりに対する一般住民の関心や参加意欲も高まった
- ⑥支援する職員も地域づくりについて、あらためて考える場となった
- ⑦若者が提案した事業が実施され、多くの住民が参加した
- ⑧高校との連携が図られ、高校生の活躍の場が増えた
- ⑨大学との連携が図られ、大学生の活躍の場が増えた
- ⑩その他
若者比率別集計（n=253）

全体（n=253）
- 10.0%未満
- 10.0%～12.5%未満（n=50）
- 12.5%～15.0%未満（n=137）
- 15.0%以上（n=54）

図表内容は、各若者比率の集計結果を示しています。図表には、若者が地域づくりに関する提案があった場合、参加した若者が地元に意見交換し、地域づくりを考える場となった場合、若者が地元について考える場となり、誇りを持つようになったと思われる場合、若者が成長する場になったと思われる場合、地域づくりに対する一般住民の関心や参加意欲も高まった場合、支援する職員も地域づくりについて、あらためて考える場となった場合、若者が提案した事業が実施され、多くの住民が参加した場合、高校との連携が図られ、高校生の活躍の場が増えた場合、大学との連携が図られ、大学生の活躍の場が増えた場合、その他の場合を示しています。
<table>
<thead>
<tr>
<th>キーワード</th>
<th>支援策別集計 (n=253)</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>ヒト</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>③ファシリテーション等、意見を整理し、まとめていくための支援 (n=82)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>④議事録の作成等、文書作成の事務的支援 (n=84)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>⑤会計処理など会議を運営するための支援 (n=49)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>⑦若者政策による事業を実施する際のサポート (n=90)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>カネ</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>⑥予算を確保するための支援 (n=49)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>情報</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>①地域づくりのテーマに関する情報提供 (n=90)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>②諸計画の提供等、地域づくりに関する情報提供 (n=74)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>③若者政策に関する情報発信 (n=64)</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>④若者政策に関心を持つ若者を集めるための呼びかけ (n=75)</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

※①若者でなければ気付かない地域づくりに関する提案があった
②参加した若者が熱心に意見交換し、地域づくりを考える場となった
③若者が地元について考える場となり、誇りを持つようになったと思われる
④若者が成長する場になったと思われる
⑤地域づくりに対する一般住民の関心や参加意欲も高まった
⑥支援する職員も地域づくりについて、あらためて考える場となった
⑦若者が提案した事業が実施され、多くの住民が参加した
⑧高校との連携が図られ、高校生の活躍の場が増えた
⑨大学との連携が図られ、大学生の活躍の場が増えた
⑩その他
質問6 高校・大学との連携状況
地域づくりに若者の意見を活かすために、高校や大学（短期大学・専門学校を含む）と連携
した活動を行っていますか、該当する番号に〇を付け、（ ）内に説明を付記してください。

（1）あなたの市区町村内に高校はありませんか、該当する番号一つに〇を付けてください。

全体集計（n=882）

市区町村内に高校が「ある」自治体が 78.2％（690自治体）、「ない」自治体は 20.3％（179自治体）
となった。
自治体規模別集計は、「町村」を除いた「ある」自治体が95.0%を超えた。「町村」においては「ある」と答えた自治体は57.4％、「ない」自治体は40.3％となった。
地域別集計は、「中国」において「ある」が最も高く86.3％、反対に「ない」が最も高いのは「東北」の25.4％となった。
若者比率別集計では、若者比率が「10.0％未満」で「ある」が最も低く48.7%、「15.0％以上」
では、85.6%となった。

自治体規模別集計（n=882）
（１）-２ 市区町村内の高校

全体集計（n=690）

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>0%</th>
<th>20%</th>
<th>40%</th>
<th>60%</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1校（n=299）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>43.3%</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>2～10校未満（n=323）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>46.8%</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10～20校未満（n=41）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>5.9%</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>20校以上（n=15）</td>
<td></td>
<td></td>
<td>2.2%</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

市区町村内の高校が「1校」の自治体は43.3%（299自治体）、「2～10校未満」の自治体は46.8%（323自治体）となった。
（2）市区町村内の高校と連携した活動を行っていますか、該当する番号一つに○を付けて、活動内容を御記入ください。

全体集計（n=690）

①高校と連携した活動を行っている（n=279）
40.4%

②高校と連携した活動は行っていない（n=393）
57.0%

市区町村内の高校と連携した活動を「行っている」自治体が40.4%（279自治体）、「行っていない」自治体は57.0%（393自治体）となった。

自治体規模別集計では、人口「10万未満」において「行っている」が45.2%、「10万以上30万未満」が40.6%と続いた。

地域別集計は、「九州・沖縄」において「行っている」が最も高く45.6%、次いで「東北」が43.5%となった。

若者比率別集計では、若者比率が「10.0%〜12.5%未満」で「行っている」が48.8%、次いで「10.0%未満」が39.5%となった。

自治体規模別集計（n=690）

全体（n=690）
40.4%
57.0%

30万以上（n=54）
24.1%
72.2%

10万以上30万未満（n=106）
40.6%
55.7%

10万未満（n=281）
45.2%
53.0%

町村（n=249）
38.6%
58.6%

■①高校と連携した活動を行っている ■②高校と連携した活動は行っていない
（３）あなたの市区町村内に大学はありませんか、該当する番号一つに○を付けてください。

全体集計（n=882）

- ある（n=246）：27.9%
- ない（n=616）：69.8%

市区町村内に大学が「ある」自体が 27.9%（246 自体）、「ない」自体は 69.8%（616 自体）となった。

自治体規模別集計は、人口が「30 万以上」という「ある」自体が 100.0%となった。自治体規模が小さくなるにつれて「ある」割合は低くなり、「町村」においては「ある」と答えた自治体は 6.0%となった。

地域別集計は、「関西中部及び近辺」において「ある」が最も高く 37.4%、次いで「関東及び近辺」の 36.3%となった。

若者比率別集計では、若者比率が「15.0%以上」で「ある」が最も高く 50.6%、若者比率が低くなるにつれて「ある」割合は低くなり、「10.0%未満」では、2.6%となった。
（4）市区町村内の大学と連携した活動を行っていますか、該当する番号一つに○を付けて、活動内容を御記入ください。

全体集計（n=882）

| ①市区町村内の大学と連携した活動を行っている (n=128) | 14.5% |
| ②市区町村外の大学と連携した活動を行っている (n=215) | 24.4% |
| ③大学と連携した活動はまっていない (n=54) | 6.1% |
| 地区内、地区外、両者の大学と連携した活動を行っている (n=55) | 6.2% |

大学との連携について「市区町村外の大学と行っている」自治体は24.4%（215自治体）、「市区町村内の大学と行っている」自治体は14.5%（128自治体）、「連携した活動は行っていない」自治体は6.1%（54自治体）となった。

自治体規模別集計は、人口「30万以上」において「市区町村内の大学と行っている」が最も高く47.3%、市区町村内に大学がある率が低かった「町村」においては「市区町村外の大学と行っている」が24.4%となった。

地域別集計は、「九州・沖縄」において「市区町村外の大学と行っている」が最も高く32.6%、次いで「中国」が31.4%となった。

若者比率別集計では、若者比率が「15.0%以上」で「市区町村内の大学と行っている」が最も高く26.1%、次いで「12.5%〜15.0%未満」で17.4%となった。
若者政策に関する調査研究 アンケート調査票

回答者

市区町村名
市区町村コード

人口（注1）人
職員数（注2）人

所属部署

回答者名

メールアドレス

電話番号

（注1）平成29年4月1日現在の住民基本台帳による人口
（注2）平成29年4月1日現在の一般行政部門（総務省のHP参照）の職員数

問い合わせ先

調査票について御質問や不明な点がある場合は、次の担当者まで御連絡ください。
一般財団法人地方自治研究機構 調査研究部  Tel 03-5148-0662  Fax 03-5148-0664

調査担当 岸田 kishida@rilg.or.jp 笠木 kasaki@rilg.or.jp

本調査における「若者政策」とは

本調査においては、「地域づくりに若者の声を反映させるための制度」や「各種施策の実施に際して若者の支援や活性を活かすための制度」を「若者政策」と称しています。

ただし、若者会議、若者議会、地域活性化プランコンテスト等、具体的な制度内容は多種多様であるため、「若者が住み続けたいと思うまちを実現していくために、若者の声を聞く場を設けたり、事業に参加する機会を与えたりする制度」と大まかに捉えてください。

なお、他の市区町村から若者が移住してくることを促進するための支援策は、対象としていません。

質問１ 若者政策の実施状況
あなたの市区町村内における若者政策の実施状況について該当する番号に○を付け、（ ）内に説明を付記してください。

①現在、実施している。
実施時期（年月）施策の名称（）

②以前、実施していたが、現在は廃止している。
実施時期（年月～年月）廃止理由（）

③現在、検討している。
実施予定時期（年月）
検討内容（）
検討理由（）

④以前、検討したが、実施に至らなかった。
理由（）

⑤検討したことはない。

以降は、「①現在、実施している」と回答いただいた市区町村の皆様のみ御回答ください。
②～⑤と回答いただいた市区町村の皆様は、質問6（裏面）へお進みください。
質問２　若者政策実施の契機
あなたの市区町村若者政策を実施するに当たり、何が契機となりましたか。該当する項目全てに〇を付けてください。その他に〇を付けた場合は、内容を簡潔に御記入ください。
①総合計画等において「若者との協働」が明記されている。
②各種計画等の策定において若者への参加が推進されている。
③少子高齢化、人口減少社会への対応
④高校との連携
⑤大学との連携
⑥他の市区町村の取組を参考にした（参考にした市区町村の取組____________________）
⑦その他（例示 市区町村長の意向 青年会議所による提案）

質問３　若者政策の概要
あなたの市区町村若者政策の具体的内容についてお答えください。
（1）若者政策の対象となる若者政策の条件（年齢等）について御記入ください。
対象となる年齢（_______歳～_______歳）
年齢以外の条件（______________________________________）
（2）どのような世代が中心となって活動していますか。該当する番号に〇を付けてください。
①高校生
②大学生
③社会人
④その他（______________________________________）
（3）若者会議等、若者による地域づくりを検討する場は継続的に実施する仕組みになっていますか。該当する番号に〇を付けてください。
①継続的に実施する仕組みになっている。 名称（________________________）
②継続的に実施する仕組みにはなっていない。
（4）若者の地域づくりに対する考えを、各種の計画づくり等に反映させる仕組みになっていますか。該当する番号に〇を付けてください。
①各種の計画づくり等に反映させる仕組みになっている。
②各種の計画づくり等に反映させる仕組みにはなっていない。
（5）若者の地域づくりに対する考えを実現するために、予算枠を設けていますか。該当する番号に〇を付け、(　) 内に説明を付記してください。
①一定の予算枠として設けている。
予算額（万円） 住民税等の一定割合（________％）
②一定の予算枠は設けていないが、個別に検討することとしている。
③予算枠との関係は設けられていない。
（6）職員は、若者政策について、どのような支援をしていますか。該当する番号に〇を付けて、内容を御記入ください。
①支援している。
支援内容（__________________________________________）
②特に支援はしていない。
（7）若者政策を基準に新たな条例・規程等を制定している場合は、その名称を御記入ください。
若者政策の条例・規程等（_____________）
（8）若者政策を所管する課と制度概要が表示されている HP の URL を御記入ください。
若者政策の所管課（＿＿＿＿部 ＿＿＿＿課 ＿＿＿＿室（係））担当者（一人）
若者政策の HP の URL（http://www._____________________________）
質問４　若者政策の活動状況
あなたの市区町村の若者政策の活動状況についてお答えください。

（１）若者が意見交換する会議等を実施していますか、該当する番号に〇を付け、実施している場合はその頻度について該当する「・」に〇を付けてください。
①若者が意見交換する会議等を実施している。
・月に2回以上  ・月に1回  ・年に数回  ・随時
②若者が意見交換する会議等は実施していない。

（２）会議で合意した若者の考えの提案先について、該当する番号一つに〇を付けてください。
①首長に答申する。
②若者政策の所管課に提案する。
③その他（）
④特に定まっていない。

（３）若者政策を支援する所管課の職員は、上記（１）の会議に約何回出席し、どのような具体的な支援内容を担っているか、該当する番号全てに〇を付けてください。
上記（１）の会議に、年間（約〇〇〇回）の会議に出席している。
①地域づくりのテーマに関する情報提供
②計画の提案等、地域づくりに関する情報提供
③ファシリテーション等、意見を整理しまとめていくための支援
④議事録の作成等、文書作成の事務的支援
⑤会計処理など会議を運営するための支援
⑥予算を確保するための支援
⑦若者政策による事業を実施する際のサポート
⑧若者政策に関する情報発信
⑨若者政策に関心を持つ若者を集めるための呼びかけ
⑩その他（）

（４）貴市町村において、若者政策に関して、特色あるあるいは先進的と思われる取組を実施している場合、下の表に概要を御記入ください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>事業名</th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>開始時期</td>
<td>〇〇年〇〇月所管課</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事業概要</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>経緯・背景</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>課題・評価</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
問5  若者政策の成果
若者政策の成果と思われる全ての番号に〇を付けてください。
①若者でなければ気付かない地域づくりに関する提案があった。
②参加した若者が熱心に意見交換し、地域づくりを考える場となった。
③若者が地元について考える場となり、誇りを持つようになったと思われる。
④若者が成長する場になったと思われる。
⑤地域づくりに対する一般住民の関心や参加意欲も高まった。
⑥支援する職員も地域づくりについて、あらためて考える場となった。
⑦若者が提案した事業が実施され、多くの住民が参加した。
⑧高校との連携が図られ、高校生の活躍の場が増えた。
⑨大学との連携が図られ、大学生の活躍の場が増えた。
⑩その他（）

質問6 高校・大学との連携状況
地域づくりに若者の意見を活かすために、高校や大学（短期大学・専門学校を含む）と連携した活動を行っていますか、該当する番号に〇を付け、（ ）内に説明を付記してください。
（1）あなたの市区町村内に高校はありませんか、該当する番号一つに〇を付けてください。
①ある。（校）
②ない。
（2）市区町村内の高校と連携した活動を行っていますか、該当する番号一つに〇を付けて、活動内容を御記入ください。
①高校と連携した活動を行っている。
活動内容（）
高校との連携のHPのURL（http://www.）
②高校と連携した活動は行っていない。
（3）あなたの市区町村内に大学はありませんか、該当する番号一つに〇を付けてください。
①ある。
②ない。
（4）市区町村内の大学と連携した活動を行っていますか、該当する番号一つに〇を付けて、活動内容を御記入ください。
①市区町村内の大学と連携した活動を行っている。
活動内容（）
大学との連携のHPのURL（http://www.）
②市区町村外の大学と連携した活動を行っている。
活動内容（）
大学との連携のHPのURL（http://www.）
③大学と連携した活動は行っていない。

問7 若者政策に関する御意見を自由に御記入ください。

御協力ありがとうございます。7月4日（火）までに返信をお願いします。
第２章 全国市区町村における若者政策に関する特徴的な取組
1 全国市区町村における若者政策に関する特徴的な取組

全国自治体向けアンケート調査の質問4 (4) 「若者政策に関して、特色ある、あるいは先進的と思われる取組について」に回答があった自治体の取組内容を以下にまとめる。

※自治体区分 大規模＝人口 30 万人以上の市区 中規模＝人口 10 万人以上 30 万人未満の市区 小規模＝人口 10 万人未満の市区 町 村＝町村の自治体

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>1</th>
<th>未来の担い手育成・支援事業</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
<td>所管課</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>青森県</td>
<td>平川市</td>
<td>教育委員会生涯学習課</td>
<td>小規模</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
<td>参加人数</td>
</tr>
<tr>
<td>平成 28 年 4 月</td>
<td>20 代～40 代</td>
<td>市内在住・在勤</td>
<td>-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL https://www.facebook.com/nirakawa.wawawa

事業概要

■目的
地域活性化活動における若い世代の若材を発掘し、学びと実践をとおして育成することで、まちづくり若材の育成及びまちづくり活動の活性化を図る。

■主催
平川市

■概要
弘前大学と包括連携協定を締結し、地域の課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展を目的とした 4 つの事業を行っている。その中の 1 つとして、講演、フィールドワーク、「未来の担い手育成講座」（計 16 回）等を開催している。

■平成 29 年度取組例
・「ひらかわ！わ！わ！わ！」意見交換会
平成 28 年度に行われた 2 回の意見交換会のアイデアを基に、「若者が今の平川市で何ができるか」をテーマとして行われた。包括連携協定を結んでいる弘前大学の教授がコーディネーターを務めている。
・未来の担い手交流会～平川市の今とこれからを語ろう～
これからの平川市について意見交換し、参加者同士が交流を深めることを目的に開催されている。特別会には市長も参加する。
・「ひらかわ！わ！わ！わ！」移住トーク
平川市の仕事や生活をキーワードに平川市の暮らし全般を感じてもらうことをテーマとした「平川市と首都圏の対話型交流会」イベント。UI ターンに興味のある首都圏居住者を対象に季節ごとに開催されてい る。
表: 釜石○○会議

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>釜石○○（まるまる）会議</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>都道府県</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>岩手県</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>開始年月</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>平成27年3月</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL: https://www.facebook.com/marumarukaigi/

事業概要

■目的
地域の将来を担う人材育成、若者の創意工夫による地域課題の解決。

■主催
釜石○○会議実行委員会（市民有志と市職員有志の15名で組織）

■概要
若者を中心に、地域、立場、世代を超えて、釜石市が更に楽しくなるアクションを生み出していく。年間3〜5回開催され、その都度メンバーを募集中する。第1期（平成27年度）には4回の会議に535名が参加し、9つのプロジェクトが立ち上がった。第2期（平成28年度）には5回の会議に300名が参加した。新規発案を中心としながらも、過去のプロジェクトをブラッシュアップし、継続して開催している。

■平成27年度のチームと開催イベント
・釜石大観音仲見世リノベーション（釜石大観音仲見世の流しそうめんまつり）
・コンセプトBar with 趣味のハローワーク（5月のさわやか三陸ツアー）
・おまわり男塾（釜石まつり、釜石よいさへの助っ人参加）
・釜石・スポーツでつながり人口を増やそう！（カマドッジ！）
・ほ〜でなす釜石（釜石の謎と不思議を見発見するミステリーツアー『釜石なにして！？』）

■平成29年度実施スケジュール
①お互いを知る（8/19）
②まちを知る（9/23）
③やってみたいを考える（11/3）
仙台ミラソント（若者の社会参加促進事業）

基本情報

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>都道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所管課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>3</td>
<td>霞ヶ丘市</td>
<td>仙台市</td>
<td>市民局市民課推進課</td>
<td>大規模</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>開始年月</th>
<th>対象年齢</th>
<th>対象者</th>
<th>参加人数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成26年1月</td>
<td>-</td>
<td>大学生、専門学校生、若手社会人</td>
<td>30名程度</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL

事業概要

■目的
将来の仙台のまちづくりの担い手となる人材（若者）の育成

■主催
仙台ミラソント実行委員会（構成団体：仙台市、公益社団法人仙台青年会議所、一般社団法人泉青年会議所、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

■概要
「ミラソント」は「未来志向のまちづくりをマラソントのように続けていく」という意味を込めて名付けられた。

仙台市から提供された実際の課題から自分が解決したい課題を選定し、仙台市の若手職員や、大学生、専門学校生でチームを組み、フィールドワークをとおして解決策を企画、立案する。

3日間の開催期間後にも、企画した取組を実行するために自主的に活動を続けるチームもあり、平成28年度は2チームが翌年まで活動し、同年11月に中間発表会、平成29年2月には最終発表会を行い、成果を発表した。

■平成28年度取組例
・障害理解の促進
・西公園の利活用

■平成29年度スケジュール
①解決したい課題の決定（8/23）
②フィールドワーク（8/24）
③課題解決アイデアの発表（8/25）

■平成29年度テーマ
①若者から次世代への震災伝承
②世界一の自転車安全都市を超でよう
③共にいきいき暮らす！障害理解のすすめ
④意外と！便利！楽ちん！公共交通！
⑤西公園の利活用
⑥茶室のPR
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>4</th>
<th>湯沢市若者等にぎわい創出イベント開催助成金交付事業</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>秋田県</td>
<td>湯沢市</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年4月</td>
<td>-</td>
<td>市内の民間団体又は事務所</td>
</tr>
</tbody>
</table>

■目的
市内の民間団体、又は事務所等が自ら企画し、運営するイベント等に要する経費の一部を助成することにより、若者の交流、若者のにぎわい、及び独身男女の出会いの場を創出する。

■主催
湯沢市

■概要
主な活動の拠点が市内にある民間団体、又は事業所で、事業を確実に遂行し、にぎわい創出に寄与すると認められる者を対象とした助成金交付事業。
- 若者の交流又はにぎわいの創出を目的とする事業
- 独身男女の出会い・結婚支援を目的とする事業
- 前2号に掲げるもののほか、目的の効果が期待できる事業
上記の事業について、プレゼンテーション審査会を実施し、「にぎわい開催型」は上限50万円、「にぎわい創出型」には上限50万円が助成される。

■平成29年度助成対象事業
- ゆざわ未来づくり学校2017
- 第5回湯沢ストリート村スポーツフェスタ
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>高大官連携プロジェクト</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td>茨城県</td>
<td>東茨城郡茨城町</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年4月</td>
<td>-</td>
</tr>
</tbody>
</table>


事業概要

■目的

城里町やその周辺地域の人口減少、少子高齢化などの課題を受け、地域活性化の具体的な企画立案、又はその企画を実施する。

■主催

城里町

■概要

水戸坂ノ牧高校常北校、常磐大学、城里町が連携し、地域活性化の具体的な企画立案及び実現を目指す。地域資源の発掘、資金獲得、企画立案及び実現までを、大学生・高校生が自ら考え、具体的に実践する。町からは地域おこし協力隊がプロジェクトに協力している。

現在は、町の資産である農産物と藤井川ダムをヒントに「ダムカレー」を開発し、城里町をPRするための「めざせ！！スターダム～Make up城里～」プロジェクトが進んでいる。開発費用、PR費用などはクラウドファンディングで支援を呼びかけ、目標額120万円のところ、支援総額138万円を達成した。現在は、イベント等でカレーを販売し、購買者の声を集め、試作を重ねている。

■事業スケジュール

![事業スケジュール](image)

[フィールドワーク参加者](image)
コミュニティFM事業（Tochigi high school radio）

基本情報

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>都道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所管課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>6</td>
<td>栃木県</td>
<td>栃木市</td>
<td>シティプロモーション課</td>
<td>中規模</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>開始年月</th>
<th>対象年齢</th>
<th>対象者</th>
<th>参加人数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成29年5月</td>
<td>-</td>
<td>高校生</td>
<td>約10名</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL https://www.fmkulala857.jp/program/63

事業概要

■目的
「栃木の街に若者が増やそう！」をテーマとして取り組んでいる。

■主催
栃木市・FMぐらら

■概要
高校生を対象とした市長との意見交換会「高校生夢トーク」の中で、学生が自ら提案したコミュニティラジオの番組を事業化した。奇数月の第4日曜日12時から1時間程度、栃木市の高校生による高校生のための番組を放送している。放送ごとにパーソナリティが交代し、学校で甸な話題、「学校あるあるネタ」などを交えて、高校生の今を発信している。初回には、ゲストとして市長が出演した。

FMぐららは、地域の特色を活かした番組や地域情報などの放送を行っているが、平成28年度から、災害時には市民に対して必要情報が提供できるように備えている。市が放送施設などのハード面を整備し、民間業者に無償貸与する「公設民営方式」で運営され、パーソナリティに栃木市民を多く迎えて市民参加型で放送されている。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>越谷市模擬議会「高校生・大学生議会」</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>都道府県</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>開始年月</td>
</tr>
<tr>
<td>参加人数</td>
<td>約30名</td>
</tr>
</tbody>
</table>

■目的
次代を担う若者に市政や議会への関心を深めてもらう。

■主催
越谷市議会

■概要
学生が議員となり、市政に対する一般質問を行い、市議会議員が答弁をする。一般質問終了後は、模擬議員と答弁した議員で意見交換会が行われる。質問項目は、介護、子育て支援について、投票率や橋りょうの耐震化率についてなど、多岐にわたっている。これまで大学生を対象とした模擬議会を隔年で開催してきたが、選挙年齢が18歳に引き下げられたため、高校生も対象となった。

- 第1回（平成22年）参加者32名
- 第2回（平成24年）参加者30名
- 第3回（平成26年）参加者27名
- 第4回（平成28年）参加者23名
表題: まちなかリノベーションプロジェクト〜若者がチャレンジする活気あるまちづくり〜

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>8</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>埼玉県</td>
</tr>
<tr>
<td>市町村</td>
<td>東松山市</td>
</tr>
<tr>
<td>所管課</td>
<td>政策推進課</td>
</tr>
<tr>
<td>自治体区分</td>
<td>小規模</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>平成29年5月</td>
</tr>
<tr>
<td>対象年齢</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>大東文化大学、立正大学、武蔵丘短期大学の学生</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>対象者</td>
<td>参加人数</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>27名</td>
</tr>
</tbody>
</table>

事業概要

■目的
中心市街地の活性化

■主催
東松山市

■概要
若者のアイデアや視点を活かし、空き店舗を活用したまちづくりを検討する。大東文化大学、立正大学、武蔵丘短期大学の学生に市の若手職員を加え、ディスカッションしながら事業提案を行う。作成した事業案は、市長へのプレゼンテーションを行い、平成30年度には事業化を目指す。

■平成29年度スケジュール
5月〜7月: 隔週1回程度のディスカッション
9月: 予行演習
10月: 市長へのプレゼンテーション
11月: 事業化に向けた具体的な検討
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>学生のための習志野市活用ガイドブック「NARASHI-NOTE」作成</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td>千葉県</td>
<td>習志野市</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年10月</td>
<td>-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

■目的

同世代の若者の視点で習志野市に関するガイドブックを作成し、習志野市に愛着を持ってもらう。

■主催

習志野市

■概要

習志野市の人口動向は、20代の若者の世帯の転出が多い。そのため、習志野市に愛着を持って生活してもらうと、市内の千葉工業大学、日本大学、東邦大学の3つの大学の学生が生活情報を取材し、ガイドブックを作成した。ガイドブックは1万冊印刷され、無料で配布されている。また、スマートフォンでも閲覧できる電子書籍版も公開されている。

![画像](https://www.city.narashino.lg.jp/joho/kohoh/narashino-to.html)
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>学生発表会</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>都道府県</td>
</tr>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>東京都</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>平成21年12月</td>
</tr>
<tr>
<td>対象年齢</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>対象者</td>
<td>大学コンソーシアム八王子に加盟する25の大学・大学院・短期大学・高等専門学校在籍学生</td>
</tr>
<tr>
<td>参加人数</td>
<td>-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL: http://www.gakuen-hachioji.jp/main-business/presentation/

■目的
- 大学コンソーシアム八王子に加盟する大学・大学院・短期大学・高等専門学校学びに参加し、
  自らの学びの成果（研究活動）を論義的に説明し、相手に理解させるコミュニケーション能力を育むことで、日ごろの学びを深める。
- 学びの成果を内外に広く公開することで、八王子市や周辺エリア及び大学コンソーシアム八王子加盟団体の発展に寄与する。

■主催
大学コンソーシアム八王子

■概要
八王子市には21の大学、大学院、短期大学、高等専門学校があり、おおよそ10万人の学生が住む、全国でも有数の学園都市となっている。この地域特性を活かし、産学、市民が連携し、地域社会の発展を図ることを目的として大学コンソーシアム八王子が平成21年4月に設立された。

学生発表会はこの団体の主要事業で、学生が八王子の企業や市民に対し、研究成果やアイデアを発表する場となっている。

■平成28年度取組例
地域産業の発展がテーマの「産業提案部門」と「大学提案部門」の2つに、約190件の応募があった。そのうち、事前選考を突破した8件が、最終学生発表会に進出し、市長に直接プレゼンを行った。
### 事業概要

#### ■目的

将来を担う「若者」を地方創生の主役に据えた「長岡リジュベネーション～長岡若返り戦略～」の推進役として設立された。

#### ■概要

市内の３大学１高専１５専門学校、金融機関、商工会議所、行政など29の機関が参加して設立し、若者を主役に据えた地方創生施策の取り組み、収支予算や事業計画の策定、事業の実施時間等を40歳未満の若者による理事に委ね、若者の意見を尊重し、施策に反映させる。

#### ■事業内容

①若者と企業の情報収集・発信事業
②若者提案プロジェクト支援事業（ながおか若者会議）
③若者の出会い・居場所づくり支援事業
④長岡で学ぶ魅力づくり事業
⑤長岡で働く魅力づくり事業等

#### ■平成29年度事業例

- ながおか若者会議
  - 【テーマ：長岡の観光】
    - 第1回：アイデア出し（6/20）
    - 第2回：アイデアのカテゴリ分け、絞込み（7/18）
    - 第3回：具体案の作成（8/22）
  - 【提案アイデア】
    - 漫画アニメイベント開催/音楽イベント山本五十ロックふぇす開催/子どもの夢をかなえるYouTubeチャンネル開設/長岡野菜朝採り・試食体験/福島江遊覧ツアー実施/長岡自慢カード作成

#### 第2回ながおか若者会議ワークショップ開催しました

![ワークショップの様子]
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>12</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>地域の魅力発信事業 未来創造コース</td>
</tr>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>福井県</td>
</tr>
<tr>
<td>市町村</td>
<td>福井市</td>
</tr>
<tr>
<td>所管課</td>
<td>まち未来創造室</td>
</tr>
<tr>
<td>自治体区分</td>
<td>中規模</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>平成28年4月</td>
</tr>
<tr>
<td>対象年齢</td>
<td>16歳〜40歳代</td>
</tr>
<tr>
<td>対象者</td>
<td>福井市内で活動するまちづくりグループ</td>
</tr>
<tr>
<td>参加人数</td>
<td>-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

■目的
若者が中心となり広域的に活動するまちづくり事業に補助することで、地域におけるまちづくりの新たな担い手を育成し、活性化を図る。

■対象
福井市内の地域で活動する10名以上で構成するまちづくり活動グループ。

■主催
福井市

■概要
まちづくり活動を行っている団体の地域活性化事業、又は地域貢献活動を最長4年間、補助する。補助金は活動1年目が20万円、2年目以降4年目まで、100万円が上限となっている。事業1年目の団体には、主体性、広域性、影響力、将来性、後継性育成制度、予算の適正度の項目に関して審査が行われる。

■平成29年度事業例
TOGOテーマパーク、つながるアグリ、しあわせ元気団体のメイン会場である社団法人から若者パワーで元気に盛り上げる事業、福井まちライブラリ化プロジェクト、ふくいまちなかムービープロジェクト、ふるさとを想うMV（ミュージックビデオ）制作事業、まつもとマルシェ、もりたシャルソン（ソーシャルマラソン）開催事業
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>鯖江市役所 JK課プロジェクト</th>
</tr>
</thead>
</table>

### 基本情報

<table>
<thead>
<tr>
<th>都道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所管課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>福井県</td>
<td>鯖江市</td>
<td>市民まちづくり課</td>
<td>小規模</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>開始年月</th>
<th>対象年齢</th>
<th>対象者</th>
<th>参加人数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成26年4月</td>
<td>-</td>
<td>鯖江市在住、在学の高校生</td>
<td>47名</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### URL


### 事業概要

#### 目的
これまで市役所や公共サービスに直接関わることが少なかった女子高校生（JK）たちが、「楽しい」と感じるまちづくり活動を提案し、実行することによって、まちづくりに関心のない市民を巻き込む。

#### 主催

鯖江市

#### 概要

JK課プロジェクトは、市と市民によるまちづくり共同事業に、行政組織のような名前付けたモデル的なプロジェクトの名称。鯖江市内の7つの高校（高専含む）に通学する女子高校生が、自分たちがやってみたいまちづくり活動を企画運営する。JK課プロジェクトを通じてOC（おばちゃん）課や、男子高校生・大学生を中心とした若者部会SANなど、まちづくりに取り組む団体が新たな結成されている。

平成27年度には、総務省「ふるさとづくり大賞」の総務大臣賞を受賞。高校現代社会の副読本の表紙にも掲載されるなど、鯖江市のPRにも一役寄っている。

#### 平成29年度取組

- ビカピカプラン（ゲームやコスプレ等、遊びの要素を加えた市内清掃）
- オリジナルスイーツの開発・販売
- コンビニコーポ商品の開発
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>松本市地域づくりインターンシップ戦略事業</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>都道府県</td>
</tr>
<tr>
<td>長野県</td>
<td>松本市</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
</tr>
<tr>
<td>平成27年4月</td>
<td>22歳以上</td>
</tr>
</tbody>
</table>

事業概要

■目的
若者が地域づくり活動に参加することで、地域活動が活性化すること、若者が地域での活動をとおして成長することを支援する。

■主催
松本市と松本大学の協働

■概要
松本大学の卒業生を最長3年間、地域総合研究センター研究員として雇用。交流の場作りやプロジェクトを企画するなど、地域づくり活動に携わりながら能力向上を図る。参加者は平成27年5名、平成28年2名、平成29年4名。松本市内の「地域づくりセンター」に1人ずつ派遣し、その地区を中心にそれぞれの課題に取り組む。また、インターンシップ生は松本大学地域総合研究センターの特別調査研究員でもあるため、大学で講座を受講し、より掘り下げた調査・研究に従事することとなっている。

■平成28年度までの実施事例
- コミュニティカフェの運営を通じた地域で誰もが集える憩いの居場所づくり
- 多様な暮らしのニーズを満たす買物支援事業によるまちづくり
- 規格外の農産物の有効活用
- 地域特産品を使った商品開発（例：巨峰の干しぶどう）
- 大学と連携した特産品のブランド化事業（例：エゴマ）
- 栄養士の資格を活かした食育、子育て支援事業
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>15</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>こども未来プロジェクト推進事業</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td>長野県</td>
<td>茅野市</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
</tr>
<tr>
<td>平成25年6月</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>事業概要</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>■目的</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
| 1 子どもたちが、まちづくりについて考え、意見交換することで成長すること。
2 子どもたちが、行政をはじめとした大人たちと協力してまちづくりに取り組むこと。
3 子どもたちが、中高生時代にまちづくりに参画する経験をすることで、将来社会人になってから地域のまちづくりに関わるきっかけづくりになること。
4 子どもたちが、活動を通じて学校や学年の枠を超えて生徒同士の交流を深め、協力関係を築くこと。 |
| ■主催 |
| 茅野市 |
| ■概要 |
| 茅野市では、平成20年から「茅野市こども会議」を行い、子どもたちが意見を発表する場を提供していたが、発表された意見をまちづくりに反映することが課題であった。そのため、まちづくりに主体的に参画し、実行する「茅野市ぼくらの未来プロジェクト」を立ち上げ、まちを活性化するアイデアを具現化している。プロジェクトには、市内在住・在学の中高生が参加し、まちづくりに関する意見を自由に話し合い、イベントを企画・運営している。 |
| ■平成29年度イベントスケジュール |
| ・プレイバーク（6月）
・古本カフェ（9月）
・プレイバーク（10月）
・ふたご座流星群観察会（12月） |

愛してるぜ！茅野ミーティング2017（第10回こども会議）を開催しました！

「茅野市ぼくらの未来プロジェクト」（まちづくりを考え実践する中高生の育成）を企画し、「どんぐりネットワーク茅野」（市内在住・在学する大人の団体）と協力して「愛してるぜ！茅野ミーティング2017（第10回こども会議）」を開催しました。今年は「どんぐりネットワークフォーラム2017雲州」の分科会として開催したことで、市外からの参加者も含めて中高生や地域の大人が約120名集い、世代を超えた交流を楽しみました。
市民に今まで以上に市政に関心を持ってもらい、自分の住むまちのことを自ら決め、住み続けたいという気持ちを高める。

■主催
岡谷市

■概要
平成16年に制定された「岡谷市市民総参加のまちづくり基本条例」では、市民が「まちづくりの主役」であると規定されており、まちづくりの様々な分野で市民が活躍している。まちづくり基本条例では、子どもたちも「まちづくりを担う一員」として位置付け、小中学生のまちづくりに関する意見を発表する場として、「子ども会議」「子ども議会」を開催している。そのほか、平成26年度からは、中高生から40代までの若者を対象とした「明日の岡谷を考える懇談会」も毎年行われている。

【企画】
・明日の岡谷を考える懇談会（20代から40代の若者によるワークショップ）
・子ども会議、子ども議会（市内の学校に通う小・中・高校生が参加する意見交換会）
・岡谷未来プロジェクト（岡谷西部中学が実施している総合学習メニューの1つ）
・これからの岡谷（岡谷西部中学が実施している総合学習メニューの1つ）
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>17</th>
<th>マーケット日和事業</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
<td>所管課</td>
</tr>
<tr>
<td>岐阜県</td>
<td>各務原市</td>
<td>産業活力部いきいき実習課</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成26年11月</td>
<td>-</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>事業概要</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>■目的</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>市民協働で新しいイベントを創出し、新しいライフスタイルを提案する。自分らしさを発見できるイベントとして、生活の創造と文化レベルの向上を図るとともに、各務原市らしさを内外に発信していく。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>■主催</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>各務原市産業活力部いきいき実習課・かがみはる暮らし委員会</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>■概要</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>市民実行委員会を立ち上げ、古本販売、クリエーターによるマーケットブース及びワークショップのほか、中部学院大学の学生によるあそび広場など、産・官・学と市民が協働でイベントを盛り上げていく事業である。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>■平成28年度の事業</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>各務原市民公園「学びの森」一帯に「マーケット日和」のイベントを開催し、約2万3,000人の来場者が買物や本、音楽などを楽しんだ。「あそび広場」では、学生が企画した、様々なジャンルの遊びが体験でき、中部学院大学のキャンパスでは、ミシミ新幹線、バトカー・消防車体験を用意し、親子で楽しめるイベントとなった。</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>18</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>----</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>高校生ふるさとセミナー事業</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 基本情報

<table>
<thead>
<tr>
<th>都道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所管課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>静岡県</td>
<td>菊川市</td>
<td>企画政策課</td>
<td>小規模</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>開始年月</th>
<th>対象年齢</th>
<th>対象者</th>
<th>参加人数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成28年4月</td>
<td>-</td>
<td>小笠高校、常葉菊川高校の生徒</td>
<td>約40名</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### URL

https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kikakuseisaku/koukouseifurusato.html

### 事業概要

#### ■目的

市の人口減少問題の主たる要因の1つである、若年層の転出超過抑制のため、高校生が、地域にある企業の社会的役割や、地域の自然的・文化的な魅力について研究し、市の魅力を発見・認識することで、「将来菊川市に住みたい」と思ってもらうことを目指す。

#### ■主催

菊川市

#### ■概要

平成28年2月に小笠高校、3月に常葉菊川高校と包括的な連携協定を締結し、生徒が主体となって市の人口減少問題について考え、解決策を提案する。また、それぞれの取り組みをとおして、高校生が考えた課題や解決策をプレゼンテーション大会で発表する。

【開催事業】

・小笠高校「地域の課題を考える教科連携課題研究」
・常葉大学附属菊川高校「未来学講座」
・高校生まちづくりプレゼンテーション大会
・市職員、大学生、高校生が地域防災について議論する「クロスロードゲーム」
地域リーダー育成プロジェクト

都道府県：静岡県
市町村：牧之原市
所管課：企画政策課
自治体区分：小規模

開始年月：平成27年4月
対象年齢：－
対象者：榛原高校、相良高校の生徒（40〜100名程度）

URL: http://www.city.makinohara.shizuoka.jp/bg/shisei/ent/9562.html

■目的
学校と地域が連携・協働し、地域を理解し愛着を深めることにより、地域に誇りを持つ人財を育成する。また、行政や県立大学等と地域とのつながりを深め、将来、地域を担う人材や地域の課題解決に貢献できる人材を育成する。

■主催
牧之原市

■概要
牧之原市内にある2つの高校で、授業等を使ってファシリテーション研修を行い、静岡県立大学をはじめとする大学機関や地元企業、自治会等、地域の協力を得て、学生のスキルを向上させる。また、市民ファシリテーターがサポートしながら、高校生が中心となって大学生や大人との「学び合いの場」を運営し、地域課題の解決を図る。

■平成29年度間スケジュール
8月から10月まで
ファシリテーション研修
ファシリテーション研修

■平成28年度「学び合いの場」テーマ
・あなたにとってワクワクする地域ってなんですか？それに何ができますか？
・今までやってきたこと、今やっていること、これからやりたいことは？聞いてみて感じたギャップとは？
・自分が地域のために大切にされていること、将来のために自分ができること。

WSの様子・流れ
テーマ「みんなが住みたいくなる楽しいまち」

WSはライヴルームの中央にプレゼンターが立つ形で、プレゼンターの話を聞く生徒たちが話す形で進められる。プレゼンターは、プレゼンターの話を聞く生徒たちと対話しながら進められる。プレゼンターは、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞く生徒たちとの対話の中で、プレゼンターの話を聞いて、生徒たちが意見を述べる。
豊橋市大学連携創生事業費補助金

基本情報

<table>
<thead>
<tr>
<th>郡道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所管課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>愛知県</td>
<td>豊橋市</td>
<td>地方創生推進室</td>
<td>大規模</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>開始年月</th>
<th>対象年齢</th>
<th>対象者</th>
<th>参加人数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成28年4月</td>
<td>-</td>
<td>豊橋技術科学大学、愛知大学、豊橋創造大学に在籍する教員、学生</td>
<td>-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL
http://www.city.toyohashi.lg.jp/26193.html

事業概要

■目的
市内3大学の教員や学生による、大学の特色、専門性を活かした活動や事業を支援することにより、豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に活かすことともに、学生の活動の場を提供し、学生の成功体験のきっかけとなることにより、若者の地元定着につなげる。

■主催
豊橋市

■概要
豊橋市に拠点を置く豊橋技術科学大学、愛知大学、豊橋創造大学に在籍する教員や学生による、市の創生に関する事業や活動に対して補助を行う。

■平成29年度 豊橋市大学連携創生事業費補助金 採択事業
1. 若者向け豊橋ローカルフリーペーパー制作事業
2. CoderDojo 豊橋 & Hour of code in 豊橋の展開（若年層へのコンピュータサイエンス教育の展開）

※本事業以外にも、若者の活躍を推進するための事業として「豊橋まちづくりカフェ」「ガクセイ魅力デジタルマップ制作」が行われている。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>21</th>
<th>はんだU22研究所</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
<td>所管課</td>
</tr>
<tr>
<td>愛知県</td>
<td>半田市</td>
<td>企画部企画課市民協働課</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年4月</td>
<td>-</td>
<td>市内に在住、在学の高校生、大学生</td>
</tr>
</tbody>
</table>

■目的
半田市の「ここを、少しずこうしたい」「こうあれば良いよね」「私たちは、こんな活動をします」など、若者の様々な意見、企画などを「まちづくり」に活かす。

■主催
半田市

■概要
半田市を住み良いまちにするため、若い世代の「まち」に対する意見、取組を検討する場「はんだU22研究所」を、平成28年4月に開設した。半田市や半田市内の団体による催しのキャンペーン、若手社会人が「仕事」について学生に語るトークイベントなど、若い世代への情報発信に力を入れている。
平成29年9月には、半田市長も出席する研究成果発表会が行われ、今後取り組んでいきたい案件3件が発表された。

■平成29年度研究案件
① 料理を通じた世代間交流「半田まるごとクッキング」
② フットサルコート「きっかけの場」の設置
③ SNSを活用した情報発信「得する情報を届け隊'
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>22</th>
<th>若者駅前プロジェクト</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td><img src="https://www.city.obu.aichi.jp/contents_detail.php?co-kak&amp;frmlid=32974" alt="Image" /></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>基本情報</th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
<td>所管課</td>
</tr>
<tr>
<td>愛知県</td>
<td>大府市</td>
<td>青少年女性課</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年10月</td>
<td>-</td>
<td>高校生、大学生、若手社会人</td>
</tr>
</tbody>
</table>


### 事業概要

#### 目的

行政課題である「大府駅前のにぎわいづくり」の一環として、若者のアイデアを具現化するイベントを行うことで、若者の成功体験や承認体験による自己肯定感や自己有用感を育む。また、若者だけでなく地元商店主などの協力や関わりを通じて、大府駅周辺における“人と人とのつながり”を生み出すことにより、大府駅周辺のにぎわいづくりにも目指す。

#### 主催

大府若者駅前プロジェクト実行委員会（至学館大学生を中心に、高校生や若手社会人などの若者と地元商店主などおよそ20人）

#### 概要

「大府駅前のにぎわいづくり」をテーマに、大学生や高校生などの若者が主体となって企画・運営に携わるイベントを計画した。（イベントは荒天のため中止）プロジェクトの発足までに、研究集会、グループワークを重ね、4年の歳月を掛けて実現に至った。

平成25年度：大府市民館の“若者の活用”をテーマに大府市研究集会を実施。
平成26年度：若者を市民館に呼び込むことを目的に、『フリーステーション in 大府』を実施。
平成27年度：『おおぶラポ』（5回連続のグループワーク形式の講座）を開講し、大府駅前の活性化を提案。
平成28年度：大府駅前のイベントの具体的な企画を考えると同時に、若者の企画力の養成を行う『おおぶラポ～大府駅前に輝きを～』を行い、プロジェクトの素案を協議検討。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>23</th>
<th>若者交流推進事業</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td>三重県</td>
<td>亀山市</td>
<td>企画総務部企画政策室</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年4月</td>
<td>18歳〜35歳</td>
<td>市内在住若しくは在勤の方</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="https://www.city.kameyama.mie.jp/soshi/kisei/kaku/docs/2016061400015/">https://www.city.kameyama.mie.jp/soshi/kisei/kaku/docs/2016061400015/</a></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

事業概要

■目的
若者の力によって地域の活力を生み出し、更には出会いにもつなげられるよう、若者同士の交流機会の創出を図るとともに、亀山市の事業における若者の積極的な参画を促進する。

■主催
亀山市

■概要
4か年計画で、ミーティングを重ねながら、視察、ワークショップ、実地研修を行い、地域に活力を生み出す事業を提案する。活動は①視察、②参画、③企画、④実装の4つのステップで進められる予定。名産の亀山茶を使った揚げパンを開発し、イベントで販売の活動が行われている。

■平成29年度取組
- 亀山大市への出展
- 図書館ワークショップ
- 先進地視察（鰭江市、鳴津市）

■平成28年度取組
- あいあい祭りへの出展
- 行事見学
- 先進地視察（新城市）
川越町は、若い世代を中心に人口増加が続いており、今後も人口増加が見込まれている。若い世代に選ばれる魅力あるまちづくりを進めるため、行政では気付かない身近な課題を把握する。

■目的
川越町

■概要
未来の川越町を担う中高生を対象に、将来も住み続けたい「魅力的な川越町」にするためのアイデアを考えるワークショップを開催。若い世代がまちの課題を考え、それを解決する方法をワークショップで発表し、町三役への報告会、意見交換会を行っている。

20年後も住み続けたくなるようなまちにするため、中学生は①住む、②働く、③個人や家族、仲間と過ごす、④地域で過ごすの4つの視点から、高校生は①若者が住み、働くために必要なことは？、②その中で、若者が取り組むべきなことの2点から、理想的なまちの姿や、そこでの暮らしについてアイデアを出し、町長に提案した。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>25</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>高校生プラットフォーム『めっちゃ、好きやねん!!〜宇治に届け〜』主催</td>
<td>宇治コレクション</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>基本情報</th>
<th>都道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所管課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>京都府</td>
<td>宇治市</td>
<td>政策経営部政策推進課</td>
<td>中規模</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年11月</td>
<td>-</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>参加者</td>
<td>高校生</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>参加人数</td>
<td>約100名</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL: http://www.city.ujikyoto.jp/0000017069.html

■目的（高校生プラットフォームの設立目的）
1. 高校生みんなの発想力を活かしたまちづくり
2. 学外における活動として実社会での企画運営など様々な学習のチャンス！学校と社会をつなぐ１つの架け橋となれば…
3. 高校生みんなの市政への参加
4. 高校生みんなのパワーを魅力としてテレビ・新聞などメディアが注目
5. 高校生同士の新しいネットワーク

■主催
高校生プラットフォーム『めっちゃ、好きやねん!!〜宇治に届け〜』
※宇治市内の6高校（京都芸術、城南創館、東宇治、京都翔英、範道、立命館宇治）の生徒による宇治市の魅力発信についてアイデアを出しあう団体

■概要
宇治の魅力づくり・発信についてはアイデアを出しあう高校生プラットフォーム『めっちゃ、好きやねん!!〜宇治に届け〜』によるパリコレを模したファッションショーの開催。「高校生グループ対抗宇治のPR動画コンテスト」も同時に開催され、フェイスブックによる審査で、「いいね！」を競う『Facebook賞』が設けられた。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>26</th>
<th>ひめじ創生カフェ</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>兵庫県</td>
<td>姫路市</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年8月</td>
<td>18歳以上35歳以下</td>
<td>市内在住、又は通勤・通学者</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.city.himeji.lg.jp/s10/2212381/_33984/_37017.html">http://www.city.himeji.lg.jp/s10/2212381/_33984/_37017.html</a></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

**事業概要**

■目的
姫路のまちへの思いや姫路の将来像について気軽に話し合い、姫路の魅力の再認識、まちづくりの意識醸成を行う。

■主催
主催：姫路市
共催：神戸新聞社

■概要
ワールド・カフェ形式でのタウンミーティングを開催する。平成29年度はおおよそ100名が参加した。参加者は数名ずつに分かれて意見を集約し、テーマごとに将来、姫路市がどのようなまちになってほしいのかを提案する。

■平成29年度提案事例
「住みよさ・インフラについて」「地球資源の活用について」「福祉について」「都市イメージ・ブランドについて」の4項目に合計20件の提案があった。特に「都市イメージ・ブランドについて」のテーマには12案が集中。SNSを活用した姫路市のイメージアップ案が特に多く見られた。

■平成28年度提案事例
「子育て・教育について」「観光について」「人財育成について」「交通・道路について」「まちづくりについて」の5項目に合計30件の提案があった。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>27</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>神戸の未来をつくる KOBE大学生ワークショップ</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>基本情報</th>
<th>都道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所属課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>兵庫県</td>
<td>神戸市</td>
<td>ビジョン・大学連携推進課</td>
<td>大规模</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
<td>参加人数</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>平成29年5月</td>
<td>18歳～24歳</td>
<td>神戸市内外の大学・大学院生</td>
<td>50名</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/innovation/college/index.html

■目的
- 「若者」の視点から見た神戸市へのニーズを知るとともに、優れたアイデアや意見は具体的な施策に活かし、若者の意見を市政に反映する機会とする。
- 「神戸2020ビジョン」を学生に知ってもらい、自分の住む（通う）まちの魅力や課題について考える機会を提供することで神戸のまちに更なる愛着を持ってもらう。
- 学生と市長が対談する機会を開き、学生と市長それぞれが互いの思いに直接触れることで、相互理解を深める。
- 市内の学生が大学の枠を超えて交流する機会として、それを対外的に発信することで大学都市神戸のブランド力を高める。

■主催
神戸市

■概要
神戸市を「若者に選ばれるまち」とするためのアイデアを、大学生の視点を活かして提案してもらうワークショップ。テーマごとに3グループずつ計6グループを作り、3回のグループワークをとおしてアイデアを立案する。最終日にはアイデアを市長に提案する。

KOBE「大学生ワークショップ」としては今年度初開催であるが、過去に「神戸の未来をつくる学生100人ワークショップ」（平成28年11月）、「神戸の未来を創る300人のBE KOBE会議」（平成28年1月）、「もっとききたい、みんなの思い〜神戸の未来のまちづくり300人会議〜」（平成26年8月）を開催している。今年度は、市長と直接対話し、学生と交流を図ることを目的に参加者を50名に絞っている。

■平成29年度スケジュール
①グループ分け、レクチャー（6/4）
②グループワーク（7/9）
③資料作成、市長・職員への提案発表会（8/9）

■平成29年度テーマ
①大学交流拠点
②大学生等のポータルサイト
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>28</th>
<th>学生による地域活動支援事業</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>兵庫県</td>
<td>西脇市</td>
</tr>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>平成 28年5月</td>
<td>18歳以上</td>
</tr>
<tr>
<td>事業概要</td>
<td>■目的</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>・学生による地域の活性化</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>・西脇市に「縁」を持つ若者の増加を図る</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>■主催</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>西脇市</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>■概要</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>西脇市をフィールドに地域の課題解決や活性化を図ることを目的とした高等専門学校、専修学校、短期大学、大学生の研究や地域活動への支援を行っている。補助の対象は学校から活動場所までの交通費、宿泊費、消耗品費等としており、上限は5万円。支援を受けた団体は、フィールドワークや市民への聞き取り調査を重ね、調査結果を報告する（平成28年度は2団体）。提案された事業については、今後の施策の参考とされる。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>■平成28年度報告団体</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>・関西学院大学都市研究会「日本へと共に公園のリニューアルを考える」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>・甲南大学自治会中央委員会CUBE学生委員会「街の活性化プロジェクト」</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

![西脇市地域活性化PJの画像](https://www.city.nishiwakilg.jp/kurashi/machizukurishiminkatsudo/boranteampotounokatsudo/1463014547224.html)
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>29</th>
<th>高校生議会</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
</tr>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>鳥取県</td>
<td>東伯郡-北栄町</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成27年4月</td>
<td>鳥取中央育英高校の生徒</td>
<td>約20名</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.e-hokuei.net/2130.html">http://www.e-hokuei.net/2130.html</a></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

事業概要

■目的
- 北栄町内にある鳥取中央育英高校が取り組んでいる「地域探究の時間」の推進。
- 次世代を担う高校生に町政・議会への関心を高めてもらう。
- 開かれた北栄町議会を推進する。

■主催
北栄町議会

■概要
鳥取中央育英高校では、北栄町と協力し、町の産業、教育、歴史、文芸、医療、福祉、観光等の企画や事業を学び、体験する機会として「地域探究の時間」と呼ばれる探究学習が行われている。その学習の一環として、「高校生議会」において「地域探究の時間」で事前に学んだことや考えたことを、町の執行部に対し、質問、提案を行い、町長等、執行部とのやりとりを行い、地域の発展を真剣に考えるきっかけとなっている。

■事業の流れ

- 地域探究の時間
  研修やフィールドワークで地域の魅力、課題を発掘する

- 事前アドバイス
  学生の考えた一般質問を町議会議員がチェックし、アドバイスを行う

- 高校生議会
  議場を使用し、地域探究の時間を活用した課題や地域活性化案を発表する

- 意見交換（反省会）
  執行部からもらった意見、感想を地域活性化案に落とし込む
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>30</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>項目</td>
<td>しょうおう志援塾事業</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 基本情報

<table>
<thead>
<tr>
<th>都道府県</th>
<th>市町村</th>
<th>所管課</th>
<th>自治体区分</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>岡山県</td>
<td>勝田郡 勝央町</td>
<td>総務部および推進室</td>
<td>町村</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>開始年度</th>
<th>対象年齢</th>
<th>対象者</th>
<th>参加人数</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>平成 28 年9月</td>
<td>-</td>
<td>勝央町在住者</td>
<td>-</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### URL
http://shoo-shien.com/

### 事業概要

#### ■目的
インキュベーションオフィスを起点とした
- 地域を活性化する人材の発掘・育成
- 勝央町での起業、活性化支援

#### ■主催
しょうおう志援協会

#### ■概要
地域を活性化する実践者を輩出するため、同じ「志」を持った熟い仲間が学び、支援し合う場。仲間同士が、人材育成やビジネスマッチング、経営支援、日常業務代行など、起業に向けての手助けを包括的に行う。

#### ■平成 29 年度取組事例
- 志プレゼンテーション大会「町民の主張」
  住民が地域活性化案をプレゼンテーションし、地元企業や町長等の審査員、町民の投票により、最優秀作品が決定される。今後、提案された事業は町の協力を受けてしながら、実現化へ向けてスタートしている。
- しょうおう支援セミナー
  ロジカルシンキング、ローカルビジネスの意義などを勉強し、勝央町を活性化させるリーダーを育成することを目的とした全7回のセミナー。参加者は志プレゼンテーション大会でそれぞれの企画をプレゼンする。

![プロジェクト情報](image-url)
目的

「若者が暮らしやすく、定住したいと思うまちにしていくため、若者視点の意見をまちづくりに活かす」ことを目的としている。

主催

宇部市

概要

学生などの若者が、グループワークを通じて「まちづくり」に対する提言をまとめ、市へプレゼンする。

平成29年度若者会議は、前年度の取組「UBE REVOLUTION」からの提案の1つ「本市の魅力を多くの人に知ってもらうことで、まちの活性化につなげること」を受けて、高校生ならではの発想力と行動力で、「若者の目で見た宇部のいいトコ発見」をテーマとする「宇部市PR動画」を作成する。動画作成に当たっては、宇部市の歴史や地域資源について学ぶワークショップを開催し、平成30年2月に、作成した動画によるコンテストを開催した。

過去の取組事例

平成26年度から、若者の意見を行政に届けるための取組が継続して行われている。

・26年度　「宇部それっちゃミーティング」
・27年度　「若者会議2015」
・28年度　「UBE REVOLUTION」

平成29年度テーマ

「若者の目で見た宇部のいいトコ発見」をテーマとする「宇部市PR動画」を作成する。
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>32</th>
<th>こうちこどもファンド</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>都道府県</td>
<td>市町村</td>
<td>所管課</td>
</tr>
<tr>
<td>高知県</td>
<td>高知市</td>
<td>地域コミュニティ推進課</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
<td>対象者</td>
</tr>
<tr>
<td>平成24年4月</td>
<td>18歳以下</td>
<td>高知市在住、在学、在勤者</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL: [http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/kochi-kodomofund.html](http://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/kochi-kodomofund.html)

事業概要

■目的
子どもたちが自主的に提案・行動するまちづくり活動への助成をとおして、自分たちが普段生活している「まち」を見直す機会を提供するとともに、自ら提案する力と実行する力を育てる。

■主催
高知市

■概要
未来の高知市を担う子どもたちの「自分たちのまちを良くしたい」という想いを実現するために、「高知市子どもまちづくり基金」を積立、その基金を原資として子どもたちの自発的な活動を支援する助成制度。助成を受けるためには審査があり、プレゼンテーションを行う。提案を審査する側にも子どもたちが参加し、共にまちづくりについて考える場となっている。助成金の上限は20万円で、助成率は100%となっている。

■平成29年度助成活動
・ふれあい教室、ふれあい食堂の実施
・高齢者と小学生的交流、防災グッズの作成
・国際食文化交流会の開催
・防災食プロジェクト（防災かまどベンチの製作）
・まち歩きマップの作成
・熊本地震被災地の現地視察、防災啓発

![高知市子どもまちづくり基金の図](image-url)
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>鹿屋市高校生議会</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>基本情報</td>
<td>都道府県</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>鹿児島県</td>
</tr>
<tr>
<td>開始年月</td>
<td>対象年齢</td>
</tr>
<tr>
<td>平成28年8月</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

■目的
鹿屋市の次世代を担う高校生が議員となり市議会を模擬体験することで、若い世代に対する関心を持ってもらい、若者と行政が一体になって鹿屋市の現状や未来について考える機会として開催している。

■主催
鹿屋市

■概要
鹿屋東高等学校、串良商業高等学校、鹿屋高等学校、鹿屋工業高等学校、鹿屋女子高等学校、鹿屋中央高等の市内6つの高校から19人の生徒が高校生議員となり、一般質問を行う。高校生の目線から見た自治体の課題や提案が発表され、担当部署から答申される。

■平成29年度提案事項
・食をテーマとしたイベントの開催
・待機児童問題の現状と対策
・自然を感じられる施設・商業施設の誘致
・時計校が立った歴史を次世代に伝えていく取組
・国際交流を目的とした交換留学、姉妹都市提携
・交通事故防止の取組
・観光PRについて 等
第3章 全国市区町村における高校・大学との連携
1 全国市区町村による大学との連携事例

全国自治体向けアンケート調査の質問6「高校・大学との連携状況」において回答があった自治体の「大学との連携」について、取組状況を以下にまとめる。
※区内・区外 区内＝市区町村内の大学との連携 区外＝市区町村外の大学との連携
区内外＝市区町村内及び市区町村外の大学との連携

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>中規模</td>
<td>北海道</td>
<td>江別市</td>
<td>0.52</td>
<td>14.8%</td>
<td>区内</td>
<td>大学連携調査研究助成事業、大学連携学生地域活動支援事業など。</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>中規模</td>
<td>北海道</td>
<td>釧路市</td>
<td>0.44</td>
<td>13.0%</td>
<td>区内</td>
<td>釧路短期大学との木製遊具の開発。</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>北広島市</td>
<td>0.63</td>
<td>12.3%</td>
<td>区内</td>
<td>星槎道郡大学と連携協定を締結している。</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>稚内市</td>
<td>0.36</td>
<td>12.0%</td>
<td>区内</td>
<td>市と大学が幅広い分野において、地域の課題解決に向けた取組を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>室蘭市</td>
<td>0.61</td>
<td>13.2%</td>
<td>区内</td>
<td>各種委員、市職員研修講師、共同研究の他学生参加型の地域課題解決事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>岩内市</td>
<td>0.56</td>
<td>15.2%</td>
<td>区内</td>
<td>大学と市の包括連携協定(126年8月調印)に基づく各種事業等の実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>三笠市</td>
<td>0.18</td>
<td>10.1%</td>
<td>区外</td>
<td>学生地域定着推進連携事業</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>北斗市</td>
<td>0.46</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>ご当地キャラクターの制作（平成25年度）</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>美唄市</td>
<td>0.25</td>
<td>10.7%</td>
<td>区外</td>
<td>美唄サテライトキャンパス</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>登別市</td>
<td>0.45</td>
<td>12.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>登別市観光PRキャラクターの作成、市バスのラッピング等、包括連携協定。</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>滝川市</td>
<td>0.37</td>
<td>12.9%</td>
<td>区内外</td>
<td>地域文化研究等の推進に対する補助金の交付、市・商工会議所・大学による地域連携推進協議会の開催等、包括連携協定に基づく保健福祉・リハビリ・療養・看護、人材教育分野での連携事業の実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>胆振郡長沼町</td>
<td>0.27</td>
<td>12.1%</td>
<td>区外</td>
<td>「学生地域定着広域連携事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>13</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>上川郡微倉町</td>
<td>0.29</td>
<td>10.6%</td>
<td>区外</td>
<td>子ども向け地域学習塾、体験事業への学生参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>勇払郡大留村</td>
<td>0.2</td>
<td>21.3%</td>
<td>区外</td>
<td>北海道大学、星野リゾートマムとの産官学連携協定を締結。川の生態系や雪の結晶に関する研究について小学校への出前授業。</td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>河西郡更別村</td>
<td>0.22</td>
<td>14.3%</td>
<td>区外</td>
<td>等々力産大学の小麦品種共同研究。</td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>浦河郡浦河町</td>
<td>0.29</td>
<td>12.8%</td>
<td>区外</td>
<td>札幌国際大学との総合発展のための地域連携協定。</td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>日高郡新ひだか町</td>
<td>0.32</td>
<td>12.1%</td>
<td>区外</td>
<td>人的・知的資源、施設及び情報など相互交流支援活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>川上郡幌茶町</td>
<td>0.19</td>
<td>11.8%</td>
<td>区外</td>
<td>「公開講座」</td>
</tr>
<tr>
<td>19</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>署浦郡津別町</td>
<td>0.18</td>
<td>10.0%</td>
<td>区外</td>
<td>「津別町まちなな再生事業」として、筑波大学と共同研究を行い、安全、安心な生活を営むことができる地域社会の実現を目指している。</td>
</tr>
<tr>
<td>20</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>古宇郡神竜内村</td>
<td>0.09</td>
<td>8.1%</td>
<td>区外</td>
<td>道の駅の機能強化や特産品の開発、資源の活用、担い手の育成。</td>
</tr>
<tr>
<td>21</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>植山郡江差町</td>
<td>0.28</td>
<td>11.5%</td>
<td>区外</td>
<td>「ソーシャルクリニック事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>22</td>
<td>中規模</td>
<td>青森県</td>
<td>青森市</td>
<td>0.54</td>
<td>13.1%</td>
<td>区内</td>
<td>まちづくり課題解決に向けた方策等を参加学生と市長が直接意見交換を行う懇談会（平成28年度終了）。</td>
</tr>
<tr>
<td>23</td>
<td>中規模</td>
<td>青森県</td>
<td>弘前市</td>
<td>0.47</td>
<td>13.9%</td>
<td>区内</td>
<td>「大学コンソーシアム学術ひろさき」</td>
</tr>
<tr>
<td>24</td>
<td>中規模</td>
<td>青森県</td>
<td>八戸市</td>
<td>0.65</td>
<td>13.7%</td>
<td>区内</td>
<td>「学生まちづくり助成金制度」</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL

http://www.gakusei-chiki.net
http://www.seisadohto.ac.jp/
http://www.consortium-hiroasaki.jp
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内/区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>25</td>
<td>小規模</td>
<td>青森県</td>
<td>平川市</td>
<td>0.27</td>
<td>12.2%</td>
<td>区内</td>
<td>若者が地域活動へ参加するための支援事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>26</td>
<td>小規模</td>
<td>青森県</td>
<td>十和田市</td>
<td>0.4</td>
<td>12.6%</td>
<td>区内</td>
<td>大学生との情報交換会</td>
</tr>
<tr>
<td>27</td>
<td>小規模</td>
<td>青森県</td>
<td>むつ市</td>
<td>0.38</td>
<td>12.9%</td>
<td>区外</td>
<td>コミュニティデザイン出張授業</td>
</tr>
<tr>
<td>28</td>
<td>町村</td>
<td>青森県</td>
<td>三戸郡篠上町</td>
<td>0.33</td>
<td>13.8%</td>
<td>区外</td>
<td>「包括的連携」</td>
</tr>
<tr>
<td>29</td>
<td>町村</td>
<td>青森県</td>
<td>西津軽郡腎ケ沢町</td>
<td>0.19</td>
<td>10.3%</td>
<td>区外</td>
<td>「域学連携事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>30</td>
<td>町村</td>
<td>青森県</td>
<td>三戸郡新郷村</td>
<td>0.12</td>
<td>9.4%</td>
<td>区外</td>
<td>協定を締結し、それぞれが保有する情報、ノウハウ等を用いて、地域の振興と相互の発展を目指している。</td>
</tr>
<tr>
<td>31</td>
<td>小規模</td>
<td>岩手県</td>
<td>宮古市</td>
<td>0.35</td>
<td>12.0%</td>
<td>区外</td>
<td>地域提案型の協働研究を実施している（岩手県立大学、盛岡短期大学部）。</td>
</tr>
<tr>
<td>32</td>
<td>小規模</td>
<td>岩手県</td>
<td>大船渡市</td>
<td>0.45</td>
<td>12.3%</td>
<td>区外</td>
<td>地域資源である桜を活用した地域づくり。</td>
</tr>
<tr>
<td>33</td>
<td>町村</td>
<td>岩手県</td>
<td>下閉伊郡八戸北村</td>
<td>0.13</td>
<td>11.4%</td>
<td>区外</td>
<td>岩手県立大学と連携し、地域課題の共同研究等を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>34</td>
<td>町村</td>
<td>岩手県</td>
<td>下閉伊郡里見村</td>
<td>0.14</td>
<td>10.7%</td>
<td>区外</td>
<td>遠足学習へのと人的交流及び知的・物的資源の相互活用事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>35</td>
<td>大規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>仙台市</td>
<td>0.89</td>
<td>16.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>大学生モビリティ・マネジメント: 充実したキャンパスライフを送るための交通時間を送るに便利な公共交通利用マップを作成している。</td>
</tr>
<tr>
<td>36</td>
<td>中規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>大崎市</td>
<td>0.51</td>
<td>13.9%</td>
<td>区外</td>
<td>宮城大学との連携協力事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>37</td>
<td>小規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>名取市</td>
<td>0.79</td>
<td>15.3%</td>
<td>区内</td>
<td>専門学院大学と官民連携に関する協定を締結している。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内/区外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>38</td>
<td>小規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>白石市</td>
<td>0.48</td>
<td>12.8%</td>
<td>区外</td>
<td>柴田町・仙台大学と連携し、東京オリンピック・パラリンピックの事前合同演説活動。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.campin-sss.jp">http://www.campin-sss.jp</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>39</td>
<td>小規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>東松島市</td>
<td>0.4</td>
<td>14.7%</td>
<td>区外</td>
<td>PBL授業による本市の課題解決に向けた提案など。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.daito.ac.jp/reseach/region/higashimatsushima.html">http://www.daito.ac.jp/reseach/region/higashimatsushima.html</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>40</td>
<td>小規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>多賀城市</td>
<td>0.68</td>
<td>16.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>地域社会の発展と人材育成を図ることを目的とし、教育、地域産業、文化的振興、地域活動、市街地活性化などの8分野で包括連携協定を締結している。</td>
</tr>
<tr>
<td>41</td>
<td>町村</td>
<td>宮城県</td>
<td>黒川郡大和町</td>
<td>0.73</td>
<td>16.5%</td>
<td>区内</td>
<td>宮城大学と連携協力に関する協定を締結し、平成28年度はまちづくりコンテスト、平成29年度はフィールドワークなどを実施している。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.myo.ac.jp/life/5/">http://www.myo.ac.jp/life/5/</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>42</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>能代市</td>
<td>0.44</td>
<td>10.3%</td>
<td>区外</td>
<td>総合計画市民協働会議への大学生の参画（予定）。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>43</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>男鹿市</td>
<td>0.37</td>
<td>9.4%</td>
<td>区外</td>
<td>それぞれの資源や機能等を活用した幅広い分野での相互協力。活力ある地域づくり等に関する市への提案、報告。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>44</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>にかほ市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.3%</td>
<td>区外</td>
<td>市への企画立案実施、校外セミナーへの参加。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>45</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>大館市</td>
<td>0.42</td>
<td>11.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>①大館地域産業祭での職業体験（秋田県職能短大） ②弘前大学薬学部による寄附講座（高校生対象）、青森大学による中高生薬剤師体験セミナー</td>
</tr>
<tr>
<td>46</td>
<td>町村</td>
<td>秋田県</td>
<td>山本郡三種町</td>
<td>0.25</td>
<td>10.3%</td>
<td>区外</td>
<td>「COC+事業」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>47</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>上山市</td>
<td>0.46</td>
<td>12.1%</td>
<td>区内</td>
<td>山形大学と連携している。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>48</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>米沢市</td>
<td>0.54</td>
<td>14.0%</td>
<td>区内</td>
<td>行政、商工団体と共に「学園都市推進協議会」を組織、除雪ボランティア。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>49</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>村山市</td>
<td>0.35</td>
<td>12.6%</td>
<td>区外</td>
<td>大学生と若手職員が連携し、市の行政課題について調査及び報告会を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>50</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>天童市</td>
<td>0.64</td>
<td>14.2%</td>
<td>区外</td>
<td>生涯学習や地域活性に関する講座や学生派遣事業。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>--------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------</td>
</tr>
<tr>
<td>51</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>寒河江市</td>
<td>0.52</td>
<td>13.8%</td>
<td>区外</td>
<td>都市と農山村交流促進事業として早稲田大学・農機大の農山村体験実習の受け入れを実施。また、期間中に、地域振興や農業振興について、学生と地域住民との意見交換を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>52</td>
<td>町村</td>
<td>山形県</td>
<td>塩上郡舟形町</td>
<td>0.21</td>
<td>10.4%</td>
<td>区外</td>
<td>山形大学と地域住民による環境保全活動等（エリアキャンペーン・かもみ）。</td>
</tr>
<tr>
<td>53</td>
<td>中規模</td>
<td>福島県</td>
<td>会津若松市</td>
<td>0.62</td>
<td>14.4%</td>
<td>区内外</td>
<td>福島大学と地域連携協定を締結し、職員を派遣（兼務）、大学の研究と産業界のニーズのマッチングなどにより、産業連携基盤の強化と地域経済の活性化を図る。 福島大学と相互友好協力協定を締結し、文化・産業・環境・教育等の分野で援助・協力し、相互発展を図る。</td>
</tr>
<tr>
<td>54</td>
<td>小規模</td>
<td>福島県</td>
<td>本宮市</td>
<td>0.63</td>
<td>15.0%</td>
<td>区外</td>
<td>市町村外の大学との連携&lt;br&gt;①日本大学経済学部＜農業業者や民泊・アンケート調査、市役所職員・地元の方々との意見交換や交流、農家との交流等＞&lt;br&gt;②相模女子大学＜農営する労働のとる・農業民泊等＞&lt;br&gt;③郡山女子大学＜高齢者老いき交流事業、子育て支援事業等＞&lt;br&gt;④福島大学＜子育て支援事業＞</td>
</tr>
<tr>
<td>55</td>
<td>町村</td>
<td>福島県</td>
<td>河沼郡湯川村</td>
<td>0.25</td>
<td>13.5%</td>
<td>区外</td>
<td>農業体験、子供学習会、集落イベントのサポート、参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>56</td>
<td>町村</td>
<td>福島県</td>
<td>石川郡玉川村</td>
<td>0.33</td>
<td>14.4%</td>
<td>区外</td>
<td>地域創生に関する活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>57</td>
<td>町村</td>
<td>福島県</td>
<td>石川郡古殿町</td>
<td>0.23</td>
<td>12.1%</td>
<td>区外</td>
<td>町の経済に関する調査、分析などを依頼している。</td>
</tr>
<tr>
<td>58</td>
<td>中規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>取手市</td>
<td>0.76</td>
<td>12.9%</td>
<td>区内</td>
<td>東京芸術大学とのふれあいコンサート、市内中小学校との連携等。</td>
</tr>
<tr>
<td>59</td>
<td>中規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>日立市</td>
<td>0.83</td>
<td>14.8%</td>
<td>区内外</td>
<td>地域の活性化、住民福祉の増進及び大学の教育、研究の向上。</td>
</tr>
<tr>
<td>60</td>
<td>中規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>水戸市</td>
<td>0.84</td>
<td>15.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>学生の意見・アイディアを聴取する機会を設けるほか、様々な連携事業に学生が参画している。</td>
</tr>
<tr>
<td>61</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>龍ケ崎市</td>
<td>0.74</td>
<td>15.8%</td>
<td>区内</td>
<td>龍・海連携事業、運動部の支援、市民大学講座の実施等。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URLs:
- ①日本大学経済学部[http://www.city.motomiya.lg.jp/soshiki/16/20160823.html](http://www.city.motomiya.lg.jp/soshiki/16/20160823.html)
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内</th>
<th>区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>62</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>稲敷市</td>
<td>0.54</td>
<td>13.4%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>食文化に関する研究、空き家再生に関する研究。</td>
</tr>
<tr>
<td>63</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>神栖市</td>
<td>1.35</td>
<td>16.2%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>将来のまちづくりの課題について、様々なテーマで協力して調査、研究を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>64</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>常陸太田市</td>
<td>0.41</td>
<td>13.3%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>市外の3校の大学と連携協力に関する協定を締結し、フィールドワークや地域コミュニティ行事のボランティア活動等を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>65</td>
<td>町村</td>
<td>茨城県</td>
<td>北相馬郡利根町</td>
<td>0.43</td>
<td>11.1%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>スポーツイベントの運営協力、スポーツ・健康づくりをテーマとする公開講座の実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>66</td>
<td>町村</td>
<td>茨城県</td>
<td>東茨城郡茨城町</td>
<td>0.56</td>
<td>14.1%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>当町をフィールドとした国内実践演習等。</td>
</tr>
<tr>
<td>67</td>
<td>大規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>宇都宮市</td>
<td>0.98</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>共同研究、連携協定に基づいた事業の実施（大学での講義）、大学生によるまちづくり提案など。</td>
</tr>
<tr>
<td>68</td>
<td>中規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>栃木市</td>
<td>0.72</td>
<td>14.2%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>国際医療福祉大学と相互連携、協力に関する協定を締結。</td>
</tr>
<tr>
<td>69</td>
<td>中規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>佐野市</td>
<td>0.72</td>
<td>14.0%</td>
<td>区内外</td>
<td></td>
<td>大学教授等に庁内委員会へ参画してもらっている。</td>
</tr>
<tr>
<td>70</td>
<td>中規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>小山市</td>
<td>0.95</td>
<td>15.6%</td>
<td>区内外</td>
<td></td>
<td>各種イベントへの大学生の参加。サテライトプラザにおける市民向け講座の開催等。</td>
</tr>
<tr>
<td>71</td>
<td>小規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>大田原市</td>
<td>0.65</td>
<td>14.3%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>国際医療福祉大学と相互連携、協力に関する協定を締結。</td>
</tr>
<tr>
<td>72</td>
<td>小規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>那須烏山市</td>
<td>0.44</td>
<td>12.6%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>宇都宮大学との相互友好協定書に基づいた活動を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>73</td>
<td>小規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>日光市</td>
<td>0.63</td>
<td>13.5%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>包括連携協定に基づき、各課で必要に応じて連携。</td>
</tr>
<tr>
<td>74</td>
<td>小規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>鹿沼市</td>
<td>0.72</td>
<td>14.4%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>宇都宮大学の学生が地域に入り、多様な課題を解決する一助となる（H29～調査、H30～実践）。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL | http://www.city.kamisu.ibaraki.jp/9592.htnl |
| URL | http://www.hitachiota.ibaraki.jp/page/dir002290.html |
| URL | http://rd.utsunomiya-u.ac.jp/rd/ |

114
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内 区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>75</td>
<td>町村</td>
<td>栃木県</td>
<td>芳賀郡茂木町</td>
<td>0.41</td>
<td>11.4%</td>
<td>区外</td>
<td>県内大学とむらづくりについて支援活動等を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>76</td>
<td>町村</td>
<td>栃木県</td>
<td>葛谷郡高根沢町</td>
<td>0.77</td>
<td>17.5%</td>
<td>区外</td>
<td>国立大学法人半田宮大学との相互友好協力協定に基づく活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>77</td>
<td>町村</td>
<td>栃木県</td>
<td>下都賀郡野木町</td>
<td>0.85</td>
<td>13.8%</td>
<td>区外</td>
<td>音楽・文化によるまちづくり、シティプロモーションの研究、地域産業振興、まちづくりや地域の活性化、文化の育成教育の発展等。</td>
</tr>
<tr>
<td>78</td>
<td>大規模</td>
<td>群馬県</td>
<td>前橋市</td>
<td>0.79</td>
<td>14.8%</td>
<td>区内</td>
<td>「COC+関連事業（長期インターンシップ事業等）」</td>
</tr>
<tr>
<td>79</td>
<td>小規模</td>
<td>群馬県</td>
<td>藤岡市</td>
<td>0.64</td>
<td>14.4%</td>
<td>区内</td>
<td>観光情報誌の作成、子ども向けイベントの開催。</td>
</tr>
<tr>
<td>80</td>
<td>小規模</td>
<td>群馬県</td>
<td>須筑市</td>
<td>0.83</td>
<td>14.4%</td>
<td>区外</td>
<td>「東洋大学LIFE研究会」</td>
</tr>
<tr>
<td>81</td>
<td>小規模</td>
<td>群馬県</td>
<td>津軽市</td>
<td>0.62</td>
<td>13.8%</td>
<td>区外</td>
<td>教育・文化の振興、スポーツ振興、産業振興など。</td>
</tr>
<tr>
<td>82</td>
<td>町村</td>
<td>群馬県</td>
<td>北群馬郡吉岡町</td>
<td>0.66</td>
<td>15.1%</td>
<td>区外</td>
<td>居住地としての町の魅力調査分析業務。</td>
</tr>
<tr>
<td>83</td>
<td>町村</td>
<td>群馬県</td>
<td>香取郡中之条町</td>
<td>0.39</td>
<td>13.0%</td>
<td>区外</td>
<td>「方言調査（県補財事業：集落づくり支援事業）」</td>
</tr>
<tr>
<td>84</td>
<td>町村</td>
<td>群馬県</td>
<td>香取郡長野原町</td>
<td>0.42</td>
<td>12.9%</td>
<td>区外</td>
<td>滋見学園女子大学との包括協定締結後、町内の高原野菜を東京で協働販売。</td>
</tr>
<tr>
<td>85</td>
<td>大規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>所沢市</td>
<td>0.98</td>
<td>15.1%</td>
<td>区内</td>
<td>インターンシップの受け入れ、市民フェスティバルの当日スタッフとしてのポランティア等。</td>
</tr>
<tr>
<td>86</td>
<td>大規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>越谷市</td>
<td>0.92</td>
<td>15.3%</td>
<td>区内</td>
<td>「模擬議会」</td>
</tr>
<tr>
<td>87</td>
<td>大規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>さいたま市</td>
<td>0.98</td>
<td>15.9%</td>
<td>区外</td>
<td>市内及び近隣大学で構成する「大学コンソーシアムさいたま」と包括協定を締結し、連携を図っている。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL
http://www.city.fujisaka.gunma.jp/kakuda/fjiti/daigakurenkei.html
http://www.toyo.ac.jp/site/lifeken/
http://www.tcue.ac.jp
http://www.city.saitama.jp/008/007/002/012/index.html

115
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>88</td>
<td>大規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>川越市</td>
<td>0.96</td>
<td>15.3%</td>
<td>区内外</td>
<td>①COC-事業公民学連携会議、観光PRへの協力、かわごえ産業フェスタ、ブース出展 ②健康食レストランのメニュー開発</td>
</tr>
<tr>
<td>89</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>板戸市</td>
<td>0.84</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内</td>
<td>市内団地におけるぎわい再生事業など。</td>
</tr>
<tr>
<td>90</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>朝霞市</td>
<td>0.98</td>
<td>17.0%</td>
<td>区内</td>
<td>审議会等の委員、子ども大学あさかでの講義等。</td>
</tr>
<tr>
<td>91</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>加須市</td>
<td>0.76</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内</td>
<td>小学校4年～6年生が大学のキャンパスで普段の授業とは違うテーマを学ぶ。</td>
</tr>
<tr>
<td>92</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>荻窪市</td>
<td>0.9</td>
<td>15.5%</td>
<td>区内</td>
<td>大学公開講座の実施、インターネット企画の受け入れ、共同研究の実施など。</td>
</tr>
<tr>
<td>93</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>富士見市</td>
<td>0.77</td>
<td>15.5%</td>
<td>区外</td>
<td>教育的学習ポランティア（ひなたみまえ、おたのしみ会での舞台出演）、小学校における実技教科の支援、補助など。</td>
</tr>
<tr>
<td>94</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>春日部市</td>
<td>0.77</td>
<td>14.3%</td>
<td>区内外</td>
<td>包括的連携協定に基づく各種事業等の連携（共栄大学）、包括的連携協定に基づく各種事業等の連携（埼玉県立大学、聖学院大学、日本工業大学）。</td>
</tr>
<tr>
<td>95</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>鮫森市</td>
<td>0.79</td>
<td>14.5%</td>
<td>区内</td>
<td>鮫河台大学等が実施する「輝け！鮫森プランニングコンテスト」の後援など。</td>
</tr>
<tr>
<td>96</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>羽生市</td>
<td>0.78</td>
<td>15.3%</td>
<td>区内</td>
<td>小学生を対象に大学の講座を実施（子ども大学はゆう）。</td>
</tr>
<tr>
<td>97</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>八潮市</td>
<td>0.98</td>
<td>16.0%</td>
<td>区外</td>
<td>「八潮街並みづくり100年運動」</td>
</tr>
<tr>
<td>98</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>藤田市</td>
<td>0.77</td>
<td>13.4%</td>
<td>区外</td>
<td>付属機関等の委員の委嘱、講演会の開催等。</td>
</tr>
<tr>
<td>99</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>東松山市</td>
<td>0.86</td>
<td>15.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>中心市街地の活性化に向けて若者のアイデアや視点を活かし、空き店舗を活用したまちづくりを検討する。</td>
</tr>
<tr>
<td>100</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>日高市</td>
<td>0.88</td>
<td>12.9%</td>
<td>区内外</td>
<td>①市内外中小学校における教科書指導の補助、②各種藻育会等の登用、市主催イベントのボランティア</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL
- http://172.20.50.34/index.cfm/24,37791,220.html
- http://www.city.soka.saitama.jp/cont/s1201/030/010/010/a06_01.html
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内</th>
<th>区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>101</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>北葛飾郡松伏町</td>
<td>0.64</td>
<td>15.3%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>シティプロモーション、特産品開発事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>102</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>北足立郡伊奈町</td>
<td>0.98</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>町・大学・公益財団法人の3者による相互連携協定を結び、 連携事業を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>103</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>入間郡議生町</td>
<td>0.54</td>
<td>13.4%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>包括協定を締結。茶生まつりや梅フェア、介護予防講演会など。</td>
</tr>
<tr>
<td>104</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>入間郡三芳町</td>
<td>1.02</td>
<td>13.7%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>町内の大学連携協力に関する包括協定を締結。</td>
</tr>
<tr>
<td>105</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>比企郡滑川町</td>
<td>0.91</td>
<td>14.0%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>学校法人後藤学園武蔵丘短期大学と連携し、健康指導や栄養指導、健康づくりに関する事業連携をしている。</td>
</tr>
<tr>
<td>106</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>大里郡寄居町</td>
<td>0.8</td>
<td>14.6%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>寄居若者会議への参画。</td>
</tr>
<tr>
<td>107</td>
<td>大規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>松戸市</td>
<td>0.95</td>
<td>15.5%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>大学の授業の一環として、市内における課題をテーマとした総合演習の実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>108</td>
<td>大規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>柏市</td>
<td>0.94</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内外</td>
<td></td>
<td>「大学コンソーシアム東葛」</td>
</tr>
<tr>
<td>109</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>野田市</td>
<td>0.87</td>
<td>14.2%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>東京理科大学との連携で中学校数学サポートを設置。</td>
</tr>
<tr>
<td>110</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>八千代市</td>
<td>0.93</td>
<td>14.8%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>多世代参加型ストックマネジメント手法の普及を通じた地方自治体での持続可能性の確保（OPoSuM）。</td>
</tr>
<tr>
<td>111</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>木更津市</td>
<td>0.83</td>
<td>14.8%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>地（知）の拠点大学による地方創生推進事業に関わる連携・協力。</td>
</tr>
<tr>
<td>112</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>佐倉市</td>
<td>0.91</td>
<td>13.7%</td>
<td>区内外</td>
<td></td>
<td>講師派遣、実習生受入れ等。講師派遣、イベントのロゴ制作等。</td>
</tr>
<tr>
<td>113</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>習志野市</td>
<td>0.91</td>
<td>16.1%</td>
<td>区内外</td>
<td></td>
<td>包括協定に基づく連携 包括協定に基づく連携。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内 区外</td>
<td>活動内容</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>---------</td>
<td>---------</td>
<td>----------</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>114</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>八千代市</td>
<td>0.53</td>
<td>13.3%</td>
<td>区内</td>
<td>城西国際大学との連携による観光振興を核とした地域の活性化に向けた取組に係る支援。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>115</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>富里市</td>
<td>0.77</td>
<td>15.5%</td>
<td>区外</td>
<td>富里スイカロードレース大会、能力アップ教室など。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>116</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>首里市</td>
<td>0.58</td>
<td>11.4%</td>
<td>区外</td>
<td>千葉大学オボッサム、COC+事業、大正大学附属センター</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>117</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>匝瑳市</td>
<td>0.49</td>
<td>12.8%</td>
<td>区外</td>
<td>千葉大学における地方創生に関する講義。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>118</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>南房総市</td>
<td>0.35</td>
<td>9.2%</td>
<td>区外</td>
<td>「COC+事業」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>119</td>
<td>町村</td>
<td>千葉県</td>
<td>首里市</td>
<td>0.97</td>
<td>13.7%</td>
<td>区外</td>
<td>「COC+事業」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>120</td>
<td>町村</td>
<td>千葉県</td>
<td>長生郡 長柄町</td>
<td>0.56</td>
<td>11.6%</td>
<td>区外</td>
<td>生涯活躍のまちにおけるグランドデザインや生涯学習講座の開催。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>121</td>
<td>町村</td>
<td>千葉県</td>
<td>印旛郡 佐倉町</td>
<td>0.61</td>
<td>12.9%</td>
<td>区外</td>
<td>町内で行う各種行事へボランティアとして参加する（協定締結）。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>122</td>
<td>町村</td>
<td>千葉県</td>
<td>長生郡 長府町</td>
<td>0.48</td>
<td>11.1%</td>
<td>区外</td>
<td>町の特産品を使ったメニュー開発コンテスト。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>123</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>江東区</td>
<td>0.48</td>
<td>14.0%</td>
<td>区内</td>
<td>選挙連携事業、豊洲地区水辺のぎわいでづくりを推進。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>124</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>荻窪区</td>
<td>0.34</td>
<td>15.5%</td>
<td>区内</td>
<td>選挙の際に学生の立会人選任、大学と地域連携による街づくり、食育情報発信、中学生を対象とした小屋事業等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>125</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>足立区</td>
<td>0.34</td>
<td>15.4%</td>
<td>区内</td>
<td>区内五大学及び平成33年4月に開学予定の文教大学と、区大学、区民及び大学の交流を深め、大学の持つ知識や技術を区内に還元する取組を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>126</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>北区</td>
<td>0.38</td>
<td>16.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>学校法人東洋大学、学校法人東京成徳学園と包括協定を締結し、地域課題解決のための連携事業を行っている。東京都、学校法人国際大学、女子学館大学と包括協定を締結し、地域課題解決のための連携事業を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>---------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>127</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>八王子市</td>
<td>0.94</td>
<td>16.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>学園都市プロモーション映像の作成、八王子まつりPR、イベントの運営、市長との懇談会、小中学生対象のダンスワークショップの運営ボランティア等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/002/a791636/p000074.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/shimin/002/a791636/p000074.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>128</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>町田市</td>
<td>0.97</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>学習活動の充実、道路愛護運動推進事業ステッカー・リーフレットの制作、母子保健相談指導時の読み聞かせサービス、など。協力貸出実施の実施、街づくりフォーラムの参加、花壇コンクールの審査、など。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/community/jichi/houkatsuyoutei.html">http://www.city.machida.tokyo.jp/community/jichi/houkatsuyoutei.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>129</td>
<td>中規模</td>
<td>東京都</td>
<td>多摩市</td>
<td>1.08</td>
<td>14.2%</td>
<td>区内外</td>
<td>各種、地域や公共施設等でのイベントのサポート等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>130</td>
<td>中規模</td>
<td>東京都</td>
<td>武蔵野市</td>
<td>1.44</td>
<td>16.2%</td>
<td>区内外</td>
<td>①田舎の大学、城南大学と包括連携協定 ②大学キャンパスで聴講することができる生涯学習事業</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>131</td>
<td>中規模</td>
<td>東京都</td>
<td>小平市</td>
<td>0.97</td>
<td>17.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>市内の大和小平大学連携協議会を設立し、定期的に連携調整会を開催、連携のあり方について協議している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/index7003001.html">http://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/index7003001.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>132</td>
<td>中規模</td>
<td>東京都</td>
<td>立川市</td>
<td>1.1</td>
<td>15.2%</td>
<td>区内外</td>
<td>①国立音楽大学との連携協定事業 ②学術・文化・産業ネットワーク多様を通じた連携事業</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>133</td>
<td>小規模</td>
<td>東京都</td>
<td>あきる野市</td>
<td>0.72</td>
<td>14.4%</td>
<td>区内外</td>
<td>産学共の連携による森づくり（明星大学）、観光政策・計画の検討への参画（首都大学東京、明星大学）。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.city.akiruno.tokyo.jp/000003002.html">http://www.city.akiruno.tokyo.jp/000003002.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>134</td>
<td>小規模</td>
<td>東京都</td>
<td>羽村市</td>
<td>0.98</td>
<td>15.9%</td>
<td>区内外</td>
<td>東京大学と包括連携協定を締結し、様々な分野で連携した取組を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/000009975.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/000009975.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>135</td>
<td>小規模</td>
<td>東京都</td>
<td>福生市</td>
<td>0.76</td>
<td>17.4%</td>
<td>区内外</td>
<td>市外の体育大学と連携し、開場前の市営プールを活用したカヌー教室を実施。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>136</td>
<td>大規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>横須賀市</td>
<td>0.8</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>主に地域の福祉に関する連携。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>137</td>
<td>大規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>横浜市</td>
<td>0.97</td>
<td>15.2%</td>
<td>区内外</td>
<td>地域の活性化や地域課題解決に向けた取組、各種調査、研究など。各種調査、研究など。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/daigaku/partnership">http://www.city.yokohama.lg.jp/seisaku/daigaku/partnership</a></td>
</tr>
<tr>
<td>138</td>
<td>中規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>茅ヶ崎市</td>
<td>0.94</td>
<td>13.6%</td>
<td>区内外</td>
<td>子ども保育育成推進事業、食育推進事業、高齢者の学びの機会創出事業、豊かな長寿社会、市民対議会。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>人口比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>----------</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>139</td>
<td>中規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>伊勢原市</td>
<td>0.96</td>
<td>16.2%</td>
<td>区内</td>
<td>多世代交流イベントの開催等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>140</td>
<td>中規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>神奈川市</td>
<td>1.03</td>
<td>11.8%</td>
<td>区内</td>
<td>子育て対策イベント。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>141</td>
<td>中規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>平塚市</td>
<td>0.97</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内</td>
<td>大学による各種講座、講演会、対話会、研修会等への人材派遣・市及び大学施設の利用に対する協力・広報、後援活動での協力。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>142</td>
<td>小規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>遠子市</td>
<td>0.86</td>
<td>11.7%</td>
<td>区外</td>
<td>関東学院大学との連携・協力に関する協定に基づく取組。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>143</td>
<td>町村</td>
<td>神奈川県</td>
<td>足柄下郡湯河原町</td>
<td>0.72</td>
<td>11.6%</td>
<td>区外</td>
<td>世代を超えたつながりを創出する「多世代の居場所」をつくるプロジェクト。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>144</td>
<td>町村</td>
<td>神奈川県</td>
<td>高座郡寒川町</td>
<td>1.01</td>
<td>14.8%</td>
<td>区外</td>
<td>「寒川町移住ブロモーション動画」の作成。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>145</td>
<td>大規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>新潟市</td>
<td>0.75</td>
<td>14.3%</td>
<td>区内外</td>
<td>学生による政策提案プログラム事業「キャンパスからの提案」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>146</td>
<td>中規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>長岡市</td>
<td>0.62</td>
<td>13.9%</td>
<td>区内</td>
<td>なかおか仕事創造アイデア・コンテスト、なかおか大学祭・学園祭招勧企画競コンテスト。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>147</td>
<td>小規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>村崎市</td>
<td>0.7</td>
<td>13.1%</td>
<td>区内</td>
<td>「まちかど研究室」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>148</td>
<td>小規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>阿賀野市</td>
<td>0.42</td>
<td>14.0%</td>
<td>区外</td>
<td>①県事業により、大学ゼミを市内集落へ受け入れ、集落活性化の取組を行う ②前述「地域密着科目」に向けて大学と調整中である</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>149</td>
<td>小規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>黒川市</td>
<td>0.88</td>
<td>14.0%</td>
<td>区外</td>
<td>「つばめ若者会議～虎ジョイ活動部～」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>150</td>
<td>小規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>南魚沼市</td>
<td>0.44</td>
<td>13.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>「ICLOVE」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>151</td>
<td>小規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>妙高市</td>
<td>0.45</td>
<td>13.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>①各種アウトドア活動における連携（国際環境アウトドア専門学校） ②大学生の力を活用した集落活性化事業（新潟県事業）大雪地区に大学ゼミが紹介し、集落活性化に向けたヒントを飛ばす</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>152</td>
<td>町村</td>
<td>新潟県</td>
<td>新潟市西蒲原郡弥彦村</td>
<td>0.41</td>
<td>12.7%</td>
<td>区外</td>
<td>新潟国際情報大学、平成29年7月より、弥彦中学校2年生の希望者を対象に大学講師による授業日習字を開始予定。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>153</td>
<td>大規模</td>
<td>富山県</td>
<td>富山市</td>
<td>0.79</td>
<td>14.2%</td>
<td>区内</td>
<td>まちづくし連携がテーマの授業への講師派遣や、エコマップレンドオイルの共同開発など連携協定に基づく各種事業。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>154</td>
<td>中規模</td>
<td>富山県</td>
<td>高岡市</td>
<td>0.75</td>
<td>13.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>まちづくし全般。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>155</td>
<td>小規模</td>
<td>富山県</td>
<td>茅野市</td>
<td>0.65</td>
<td>13.9%</td>
<td>区内</td>
<td>包括協定の縦結、とやま県西園城調査研究事業補助金。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>156</td>
<td>小規模</td>
<td>富山県</td>
<td>小矢部市</td>
<td>0.55</td>
<td>12.9%</td>
<td>区外</td>
<td>県内の大学と包括協定を行い、市の課題に助言をいただくなど連携活動を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>157</td>
<td>町村</td>
<td>富山県</td>
<td>中新川郡上市町</td>
<td>0.47</td>
<td>13.3%</td>
<td>区内</td>
<td>町内の専門学校と連携した健康づくり等の事業を実施。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>158</td>
<td>中規模</td>
<td>石川県</td>
<td>小松市</td>
<td>0.69</td>
<td>15.4%</td>
<td>区内外</td>
<td>パリアフリーマップの制作。市内地区別の幸せ度を調査し、地区別分析を行い、幸せ度向上を目指す。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>159</td>
<td>中規模</td>
<td>石川県</td>
<td>白山市</td>
<td>0.65</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>世代間交流事業、各種イベントへの参加、協力など。子ども食堂事業、薬草造地化推進事業など。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>160</td>
<td>小規模</td>
<td>石川県</td>
<td>かほく市</td>
<td>0.43</td>
<td>15.1%</td>
<td>区内</td>
<td>包括連携に関する協定を締結し、市民の健康増進、地域コミュニティの発展に寄与する活動を展開中。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>161</td>
<td>小規模</td>
<td>石川県</td>
<td>野々市市</td>
<td>0.21</td>
<td>17.8%</td>
<td>区内外</td>
<td>防災減災プロジェクト、防犯事業、交通安全事業、特産品開発、コミュニティカフェ整備、健康長寿プロジェクト、映像制作講座。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>162</td>
<td>町村</td>
<td>石川県</td>
<td>羽咋郡宝達清水町</td>
<td>0.34</td>
<td>13.9%</td>
<td>区外</td>
<td>明治大学生の農業体験。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>163</td>
<td>中規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>岐阜市</td>
<td>0.84</td>
<td>14.5%</td>
<td>区内</td>
<td>市内の3大学と包括連携協定を締結しており、様々な分野で学生と協働して事業を行ったり、事業に学生の意見を取り入れたりしている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>164</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>飛騨市</td>
<td>0.66</td>
<td>14.9%</td>
<td>区外</td>
<td>連携協定を締結し、インターフェッショナル事業、夏期合宿、地域産業の活性化事業等を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL

http://www.city.komatsu.lg.jp/10015.htm
http://www.city.hakusan-ishikawa.jp/kikakusinko
http://www.city.hakusan-ishikawa.jp/kikakushinko
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者率</th>
<th>区内</th>
<th>区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>165</td>
<td>町村</td>
<td>福井県</td>
<td>大飯郡 おおい町</td>
<td>1</td>
<td>14.5%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>農業体験、政策コンテスト。</td>
</tr>
<tr>
<td>166</td>
<td>町村</td>
<td>福井県</td>
<td>吉田郡 永平寺町</td>
<td>0.42</td>
<td>15.2%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>諧災・緊急対応体制、高齢者介護予防、各種計画策定支援、イベント等への参画、留学生との交流など。</td>
</tr>
<tr>
<td>167</td>
<td>小規模</td>
<td>山梨県</td>
<td>上野原市</td>
<td>0.49</td>
<td>13.8%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>教育支援交流、廃校活用、子育て支援活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>168</td>
<td>小規模</td>
<td>山梨県</td>
<td>笹塚市</td>
<td>0.56</td>
<td>14.9%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>観光及び農業等の地域産業の活性化に関する活動など。</td>
</tr>
<tr>
<td>169</td>
<td>小規模</td>
<td>山梨県</td>
<td>甲州市</td>
<td>0.48</td>
<td>13.5%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>健康づくり、子育て支援、観光振興、図書。</td>
</tr>
<tr>
<td>170</td>
<td>小規模</td>
<td>山梨県</td>
<td>甲府市</td>
<td>0.67</td>
<td>15.5%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>山梨県内の大学と連携し、学生と企業（官公庁）による共同プロジェクト「Miraプロジェクト」に参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>171</td>
<td>小規模</td>
<td>山梨県</td>
<td>山梨市</td>
<td>0.42</td>
<td>13.7%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>「子育て支援」「生涯活躍のまちづくり」の分野で、地方創生の中心となる「ひと」の地域への集積を目的とした活動を行っている。観光イベントの実行及び山梨市生涯学習推進計画の策定に関わった。</td>
</tr>
<tr>
<td>172</td>
<td>中規模</td>
<td>長野県</td>
<td>上田市</td>
<td>0.6</td>
<td>14.5%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>地域や商店街活性化の取組、農産物ブランド化に向けた調査研究、オリジナル婚禮屆デザイン提案等。</td>
</tr>
<tr>
<td>173</td>
<td>中規模</td>
<td>長野県</td>
<td>松本市</td>
<td>0.71</td>
<td>14.5%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>信州大学経済学部、松本大学と市とが連携し、「松本市地域づくり研究運営会」を立ち上げ、地域づくりに関する研究活動等を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>174</td>
<td>小規模</td>
<td>長野県</td>
<td>茅野市</td>
<td>0.64</td>
<td>13.7%</td>
<td>区内</td>
<td></td>
<td>「茅野市こどもまつり」</td>
</tr>
<tr>
<td>175</td>
<td>小規模</td>
<td>長野県</td>
<td>国鉄市</td>
<td>0.75</td>
<td>14.5%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>健康づくり政策、出張科学教室、セミナーの実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>176</td>
<td>小規模</td>
<td>長野県</td>
<td>伊那市</td>
<td>0.48</td>
<td>13.8%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>調査・研究事業の委託、審議会等への委員としての参画、各種議題・講演会の開催。</td>
</tr>
<tr>
<td>177</td>
<td>小規模</td>
<td>長野県</td>
<td>小諸市</td>
<td>0.54</td>
<td>13.5%</td>
<td>区外</td>
<td></td>
<td>明治学院大学との協働連携基本協定に基づき複数事業を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区外</td>
<td>活動内容</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td>---------</td>
<td>-----</td>
<td>----------</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>178</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>上高井郡高山村</td>
<td>0.27</td>
<td>13.6%</td>
<td>区外</td>
<td>女子美術大学芸術学部の受け入れ。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.joshib.ac.jp">http://www.joshib.ac.jp</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>179</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>木曽郡木曽町</td>
<td>0.29</td>
<td>11.6%</td>
<td>区外</td>
<td>ジャーナリストを目指す学生を集め、町を取材し発言してもらう。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>180</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>下伊那郡松川町</td>
<td>0.38</td>
<td>14.0%</td>
<td>区外</td>
<td>農村交流。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>181</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>下高井郡山ノ内町</td>
<td>0.45</td>
<td>12.5%</td>
<td>区外</td>
<td>潜在型観光活性化のための方策に関する研究。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>182</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>北佐久郡軽井沢町</td>
<td>1.49</td>
<td>12.8%</td>
<td>区外</td>
<td>平成29年6月26日信州大学社会基盤研究センター、東京大学先端科学技术研究センター及び軽井沢町との包括的連携に関する協定を締結。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.town.karuizawa.lg.jp">http://www.town.karuizawa.lg.jp</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>183</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>小県郡長和町</td>
<td>0.23</td>
<td>11.3%</td>
<td>区外</td>
<td>東京農業大学との山村再生プロジェクト。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>184</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>下伊那郡秦阜村</td>
<td>0.16</td>
<td>13.7%</td>
<td>区外</td>
<td>「秦阜ひのわる大学（村と大学が協働で人を育てる事業）」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>185</td>
<td>大規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>岐阜市</td>
<td>0.84</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内</td>
<td>「（仮称）岐阜市未来ビジョン策定に係る学生からの意見聴取」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>186</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>高山市</td>
<td>0.52</td>
<td>13.3%</td>
<td>区外</td>
<td>当市における文化、産業、地域コミュニティに関する調査等を実施。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>187</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>本巣市</td>
<td>0.65</td>
<td>15.0%</td>
<td>区外</td>
<td>多様な分野で包括的に連携を深める。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>188</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>美濃加茂市</td>
<td>0.78</td>
<td>16.2%</td>
<td>区外</td>
<td>早稲田大学、明治大学、中部学院大学との連携事業（講演、ワークショップなどの地域を活性化させるもの）。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>189</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>岐阜郡坂城町</td>
<td>0.59</td>
<td>16.6%</td>
<td>区外</td>
<td>スポーツ交流。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>190</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>不破郡関ヶ原町</td>
<td>0.52</td>
<td>13.5%</td>
<td>区外</td>
<td>平成28年度に岐阜大学地域科学部の学生に田舎暮らしに関する調査、アイデアを出してもらった（単年）。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>191</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>羽島郡岐南町</td>
<td>0.93</td>
<td>16.6%</td>
<td>区外</td>
<td>ワークショップの共同開催、社会教育活動への協力。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>192</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>老鶴郡老鶴町</td>
<td>0.62</td>
<td>14.4%</td>
<td>区外</td>
<td>セミナーや研修会等の講師を依頼。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>193</td>
<td>大規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>浜松市</td>
<td>0.89</td>
<td>14.6%</td>
<td>区内</td>
<td>「公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>194</td>
<td>大規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>静岡市</td>
<td>0.91</td>
<td>14.1%</td>
<td>区内外</td>
<td>①市内の各大学と包括連携協定に基づき連携事業を実施 ②近隣の1大学と包括連携協定に基づき連携事業を実施</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>195</td>
<td>中規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>椎田市</td>
<td>0.86</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内</td>
<td>「静岡産業大学寄附講座」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>196</td>
<td>中規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>三島市</td>
<td>0.91</td>
<td>13.9%</td>
<td>区外</td>
<td>（公社）ふじのくに地域・大学コンソーシアムを通じて、自治会がテーマに合わせて講座について大学のゼミに調査・研究してもらう。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>197</td>
<td>中規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>富士市</td>
<td>0.99</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>①富士市DIGセミナー、市民大学前期ミニカレッジ ②小中学校におけるキャリア教育授業、市民大学前期ミニカレッジ。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>198</td>
<td>小規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>島田市</td>
<td>0.76</td>
<td>13.8%</td>
<td>区外</td>
<td>静岡県立大学との包括連携協定に基づく協働事業「ワーク・ライフ・バランス実現に向けた環境整備」など。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>199</td>
<td>小規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>牧之原市</td>
<td>0.82</td>
<td>14.6%</td>
<td>区外</td>
<td>静岡県立大学と包括連携協定を締結し、まちづくり、地域産業の活性化に関することなど、協力している。現在は「地域リーダープロジェクト」などへ参加している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>200</td>
<td>町村</td>
<td>静岡県</td>
<td>賀茂郡松崎町</td>
<td>0.31</td>
<td>9.7%</td>
<td>区外</td>
<td>地域包括連携、フィールドワークの受け入れ、COC+事業への協力。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>201</td>
<td>大規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>豊田市</td>
<td>1.11</td>
<td>17.8%</td>
<td>区内</td>
<td>市・大学等双方が有する知的資源・人的資源及び物的資源の活用、共同で実施する事業、学術振興・教育及び人材の育成などについて、6大学等が相互に連携し協力する。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>202</td>
<td>大規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>豊橋市</td>
<td>0.96</td>
<td>15.9%</td>
<td>区内</td>
<td>包括協定に基づく産業、福祉、文化など多様な分野で連携。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>203</td>
<td>大規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>名古屋市</td>
<td>0.99</td>
<td>15.9%</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>連携協定に基づく各種事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>204</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>瀬戸市</td>
<td>0.85</td>
<td>14.1%</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>「大学コンソーシアムゼット」</td>
</tr>
<tr>
<td>205</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>半田市</td>
<td>0.98</td>
<td>16.7%</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>「日本福祉大学との連携包括協定」</td>
</tr>
<tr>
<td>206</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>江南市</td>
<td>0.81</td>
<td>15.0%</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>災害対応、子育て、健康福祉の推進、生涯学習、教育、まちづくりに関する事項、また包括的連携協定を締結している。</td>
</tr>
<tr>
<td>207</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>東海市</td>
<td>1.28</td>
<td>17.7%</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>市が主催するイベント等の企画・運営、大学が行う研究調査への協力等。</td>
</tr>
<tr>
<td>208</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>豊明市</td>
<td>0.86</td>
<td>15.1%</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>包括連携協定を締結し、多方面での連携を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>209</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>犬山市</td>
<td>0.91</td>
<td>15.0%</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
<td>犬山市、犬山商工会議所及び名古屋経済大学の連携交流に関する協定にともなう各種連携事業を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>210</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>田原市</td>
<td>0.95</td>
<td>16.8%</td>
<td>区外</td>
<td>区内</td>
<td>産業振興、生涯学習、文化、福祉、まちづくりなどの多様な分野で相互に連携、協力し、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的とした活動を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>211</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>常滑市</td>
<td>0.97</td>
<td>15.4%</td>
<td>区外</td>
<td>区内</td>
<td>常滑フィールド・トリップ(アートイベント)等。</td>
</tr>
<tr>
<td>212</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>あま市</td>
<td>0.78</td>
<td>14.9%</td>
<td>区外</td>
<td>区内</td>
<td>「子育て支援関係事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>213</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>新城市</td>
<td>0.62</td>
<td>13.4%</td>
<td>区外</td>
<td>区内</td>
<td>「愛知大学地域貢献活動事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>214</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>津島市</td>
<td>0.73</td>
<td>15.5%</td>
<td>区外</td>
<td>区内</td>
<td>キーホルダー等のグッズ開発、市名刺デザイン作成、環境基本計画推進のためのポスター・コメ等。</td>
</tr>
<tr>
<td>215</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>尾張旭市</td>
<td>0.92</td>
<td>14.7%</td>
<td>区外</td>
<td>区内</td>
<td>生涯学習等の企画・運営、調査研究の委託等「防災啓発ワークショップ」 「ランチでの共に食事・健康プロジェクト」 「三郷駅周辺まちづくりの意見交換会」</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL：http://www.city.owariasahi.g.jp/sisei/keikaku/daigaku.html
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>216</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>大府市</td>
<td>106</td>
<td>16.6%</td>
<td>区内外</td>
<td>各種市事業への協力。</td>
</tr>
<tr>
<td>217</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>北名古屋市</td>
<td>097</td>
<td>15.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>教育・スポーツ及び文化・芸術の相互交流、回想法事業、講師派遣事業、ボランティア支援協力等。</td>
</tr>
<tr>
<td>218</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>長久手市</td>
<td>104</td>
<td>16.2%</td>
<td>区内外</td>
<td>提案事業助成金、市長秘書インターンシップ（連携担当課）、その他、各課が各自で行っている。実施した事業・防災訓練、教育ボランティア活動、清掃活動など。</td>
</tr>
<tr>
<td>219</td>
<td>町村</td>
<td>愛知県</td>
<td>守山市</td>
<td>071</td>
<td>16.2%</td>
<td>区内</td>
<td>町と大学が連携に関する包括協定を締結しており、総合計画策定や総合型地域スポーツクラブの実施などを行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>220</td>
<td>中規模</td>
<td>三重県</td>
<td>鶴見市</td>
<td>088</td>
<td>15.9%</td>
<td>区内</td>
<td>新総合計画策定時（基本構想、前期基本計画）の、まちづくり意見交換会。</td>
</tr>
<tr>
<td>221</td>
<td>中規模</td>
<td>三重県</td>
<td>津市</td>
<td>075</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内</td>
<td>学生の市内定着を促進するCOC：事業、地元の商工会と地域の学生が連携して地域ブランド「一色田町」に係る取組への支援など。</td>
</tr>
<tr>
<td>222</td>
<td>小規模</td>
<td>三重県</td>
<td>名張市</td>
<td>073</td>
<td>13.8%</td>
<td>区内</td>
<td>近畿大学工業高等専門学校と産業学芸金推進協議会によるものづくりの技術支援や共同研究や地域活動支援等。</td>
</tr>
<tr>
<td>223</td>
<td>小規模</td>
<td>三重県</td>
<td>津市</td>
<td>039</td>
<td>10.8%</td>
<td>区外</td>
<td>高校生地域人材育成事業への大学生の参画。</td>
</tr>
<tr>
<td>224</td>
<td>町村</td>
<td>三重県</td>
<td>多気郡明和町</td>
<td>056</td>
<td>14.1%</td>
<td>区外</td>
<td>地方創生実態。</td>
</tr>
<tr>
<td>225</td>
<td>町村</td>
<td>三重県</td>
<td>桑名郡木曽岬町</td>
<td>0.5</td>
<td>15.1%</td>
<td>区外</td>
<td>木曽岬にぎわい市（仮称）を通じた地域人材育成プログラム。</td>
</tr>
<tr>
<td>226</td>
<td>町村</td>
<td>三重県</td>
<td>多気郡大台町</td>
<td>0.25</td>
<td>11.5%</td>
<td>区外</td>
<td>名古屋大学、国内実地研修報告書（三重県大台町におけるUターン・Uターンとまちづくり）。</td>
</tr>
<tr>
<td>227</td>
<td>町村</td>
<td>三重県</td>
<td>三重郡川越町</td>
<td>1.22</td>
<td>17.9%</td>
<td>区外</td>
<td>と29年3月に三重大学と協定を締結し、今後連携を進める。</td>
</tr>
<tr>
<td>228</td>
<td>大規模</td>
<td>滋賀県</td>
<td>大津市</td>
<td>0.8</td>
<td>14.8%</td>
<td>区内外</td>
<td>学生交流促進事業等</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指數</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>-------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td>229</td>
<td>小規模</td>
<td>滋賀県</td>
<td>守山市</td>
<td>0.85</td>
<td>15.3%</td>
<td>区外</td>
<td>学生によるボランティア活動の支援。</td>
</tr>
<tr>
<td>230</td>
<td>中規模</td>
<td>京都府</td>
<td>宇治市</td>
<td>0.75</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内</td>
<td>「広野公民館地域生涯学習支援事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>231</td>
<td>小規模</td>
<td>京都府</td>
<td>京田辺市</td>
<td>0.77</td>
<td>15.6%</td>
<td>区内</td>
<td>同志社大学を中心とした大学、学生団体が121の事業に参画している。</td>
</tr>
<tr>
<td>232</td>
<td>町村</td>
<td>京都府</td>
<td>相楽郡笠置町</td>
<td>0.24</td>
<td>10.6%</td>
<td>区外</td>
<td>「1まち1キャンパス事業」という名で、大学と連携し、町の魅力の再発見やまちづくりに関する提言を行う。</td>
</tr>
<tr>
<td>233</td>
<td>町村</td>
<td>京都府</td>
<td>久世郡久御山町</td>
<td>1.06</td>
<td>14.6%</td>
<td>区外</td>
<td>産業振興・まちづくりの推進に関することなど。</td>
</tr>
<tr>
<td>234</td>
<td>町村</td>
<td>京都府</td>
<td>相楽郡宇治田原町</td>
<td>0.64</td>
<td>15.8%</td>
<td>区外</td>
<td>「宇治田原町・京都府立大学連携協力包括協定」</td>
</tr>
<tr>
<td>235</td>
<td>町村</td>
<td>京都府</td>
<td>相楽郡伊根町</td>
<td>0.24</td>
<td>10.5%</td>
<td>区外</td>
<td>「インターンシップ」</td>
</tr>
<tr>
<td>236</td>
<td>町村</td>
<td>京都府</td>
<td>相楽郡南山城村</td>
<td>0.11</td>
<td>10.7%</td>
<td>区外</td>
<td>町立中学校と大学との協同学習の実施、地域の課題解決セミナーの実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>237</td>
<td>大規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>塩市</td>
<td>0.84</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内</td>
<td>地域の活性化、歴史的芸術的資産の活用等。</td>
</tr>
<tr>
<td>238</td>
<td>大規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>東大阪市</td>
<td>0.74</td>
<td>15.5%</td>
<td>区内</td>
<td>「地域研究助成金事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>239</td>
<td>大規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>大阪市</td>
<td>0.92</td>
<td>16.2%</td>
<td>区内</td>
<td>西成情報アーカイブネット企画運営事業。西成フレームワーク事業。公開討論会「地域防災の取り組み・課題と大阪市立大学の役割」。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL: http://www.kyotanabe.jp/0000011049.htm
URL: http://www.town.kumiymama.lg.jp/contents_detail.php?co=kak&fmId=2253
URL: http://www.connect.osaka-cu.ac.jp/4c/reg/contribution/project/
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内/区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>242</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>和泉市</td>
<td>0.7</td>
<td>16.1%</td>
<td>区内</td>
<td>コミュニティ・ビジネス創出事業、社会的居場所づくりプロジェクト等。</td>
</tr>
<tr>
<td>243</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>河内長野市</td>
<td>0.63</td>
<td>14.3%</td>
<td>区内</td>
<td>大学連携講座—大阪千代田短期大学編—地域の生活課題と福祉（全6回）「地域支援とは」</td>
</tr>
<tr>
<td>244</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>大東市</td>
<td>0.76</td>
<td>16.5%</td>
<td>区内</td>
<td>バランスシート探検隊事業（大阪産業大学の学生や本市職員などで、市の資源である様々な施設を見学・調査した上で、将来向けた課題について検討する）。</td>
</tr>
<tr>
<td>245</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>富田林市</td>
<td>0.64</td>
<td>16.2%</td>
<td>区内</td>
<td>大阪労働大学とワークショップ、イベントの運営等14の事業を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>246</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>羽曳野市</td>
<td>0.55</td>
<td>15.3%</td>
<td>区内</td>
<td>市立図書館での大学図書館の図書の館内閲覧。</td>
</tr>
<tr>
<td>247</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>守口市</td>
<td>0.74</td>
<td>15.2%</td>
<td>区内</td>
<td>国立学を学んでいる学生による中学校給食のメニュー開発。</td>
</tr>
<tr>
<td>248</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>塩飽市</td>
<td>0.59</td>
<td>16.1%</td>
<td>区外</td>
<td>包括協定による各種連携。</td>
</tr>
<tr>
<td>249</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>門真市</td>
<td>0.68</td>
<td>15.5%</td>
<td>区外</td>
<td>災害時の実証実験、リテリエーション事業の運営、イベントの企画等、28事業を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>250</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>賀城市</td>
<td>0.95</td>
<td>15.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>講座への講師派遣、イベントへの学生・参加など。</td>
</tr>
<tr>
<td>251</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>八尾市</td>
<td>0.74</td>
<td>15.1%</td>
<td>区内外</td>
<td>①大阪経済法科大学と包括連携協定を結び、知的・物的資源の相互活用、人的交流、地域振興等に関する協力を行っている ②近畿大学の理工学部、建築学部との協定を結び、その他様々な分野での連携を行っている</td>
</tr>
<tr>
<td>252</td>
<td>小規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>大阪狭山市</td>
<td>0.7</td>
<td>15.2%</td>
<td>区内</td>
<td>地域資源を活用した商品（ダムカレー）の開発。平和事業、人権啓発事業等、シンポジウムでの総合会を担当。市内の中学生の学習支援など。</td>
</tr>
<tr>
<td>253</td>
<td>小規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>泉南市</td>
<td>0.75</td>
<td>16.1%</td>
<td>区外</td>
<td>阪南大学国際総合学部、和泉先生の研究室と文化財を核としたまちづくりや観光プランの創出。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>--------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>254</td>
<td>町村</td>
<td>大阪府</td>
<td>南河内郡河内町</td>
<td>0.45</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内</td>
<td>「町のPR(キャラクター作成やPR動画作成等)」</td>
</tr>
<tr>
<td>255</td>
<td>町村</td>
<td>大阪府</td>
<td>泉南郡東雲町</td>
<td>0.64</td>
<td>15.3%</td>
<td>区内</td>
<td>観光・防災・健康・スポーツ・学習支援など様々な分野で4つの町内大学と連携。</td>
</tr>
<tr>
<td>256</td>
<td>町村</td>
<td>大阪府</td>
<td>南河内郡千里板町</td>
<td>0.32</td>
<td>10.5%</td>
<td>区外</td>
<td>地域づくりや教育文化の向上、観光施設の整備等に係る地域の活性化を目的とした施設開設等を促進。</td>
</tr>
<tr>
<td>257</td>
<td>町村</td>
<td>大阪府</td>
<td>南河内郡太子町</td>
<td>0.53</td>
<td>16.4%</td>
<td>区外</td>
<td>「竹内街道灯路祭り」</td>
</tr>
<tr>
<td>258</td>
<td>大規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>神戸市</td>
<td>0.9</td>
<td>15.0%</td>
<td>区内</td>
<td>市内9大学・商工会議所・西宮市で構成する西宮市大学交流協議会としての活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>259</td>
<td>大規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>姫路市</td>
<td>0.86</td>
<td>15.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>①市・県立大・県学センター・商工会議所で構成する「姫路地域学程連携実行委員会」による、企業・大学・学生マッチング、HIMEJIT等開催 ②近畿大学とアカデミーの資源増殖のための基盤技術の確立のための共同研究を実施</td>
</tr>
<tr>
<td>260</td>
<td>大規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>神戸市</td>
<td>0.79</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内外</td>
<td>市職員の講師派遣、インターンシップの受け入れ、各種共同研究、市政への提案案等。</td>
</tr>
<tr>
<td>261</td>
<td>中規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>三田市</td>
<td>0.83</td>
<td>17.5%</td>
<td>区内</td>
<td>運営協定に基づく各種事業等への学生の参画。</td>
</tr>
<tr>
<td>262</td>
<td>中規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>宝塚市</td>
<td>0.87</td>
<td>13.8%</td>
<td>区内</td>
<td>①シティプロモーションの取組として、大学の協力のもと、フォトブックを制作中 ②食事啓発事業</td>
</tr>
<tr>
<td>263</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>三木市</td>
<td>0.7</td>
<td>13.8%</td>
<td>区内</td>
<td>県事業「地域再生大作戦」による吉川町地域の活性化など。</td>
</tr>
<tr>
<td>264</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>長田市</td>
<td>0.42</td>
<td>13.6%</td>
<td>区外</td>
<td>関西学院大学が竹田地域にサテライトスタジオを開設し、観光による地域活性化やまちづくりに関する調査研究をしるため、協力している。</td>
</tr>
<tr>
<td>265</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>加東市</td>
<td>0.73</td>
<td>16.6%</td>
<td>区内</td>
<td>兵庫教育大学との連携講座の開設。</td>
</tr>
<tr>
<td>266</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>豊岡市</td>
<td>0.46</td>
<td>13.0%</td>
<td>区外</td>
<td>「域学連携事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
</tr>
<tr>
<td>267</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>西脇市</td>
<td>0.48</td>
<td>14.3%</td>
<td>区外</td>
<td>大学の授業や研究への協力や市の事業・イベントへの参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>268</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>加西市</td>
<td>0.63</td>
<td>14.7%</td>
<td>区外</td>
<td>関西大と市民団体と共に音楽イベントを開催。</td>
</tr>
<tr>
<td>269</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>丹波市</td>
<td>0.43</td>
<td>14.2%</td>
<td>区外</td>
<td>活力ある地域づくりと大学の活性化に寄与する活動（住民と共にイベント企画等を行う）。</td>
</tr>
<tr>
<td>270</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>芦屋市</td>
<td>0.93</td>
<td>12.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>あらゆるキッズスクエア、スマートサミット、（※）市民マナー条例等発展用デザイン提案</td>
</tr>
<tr>
<td>271</td>
<td>町村</td>
<td>兵庫県</td>
<td>美方郡新温泉町</td>
<td>0.28</td>
<td>12.1%</td>
<td>区外</td>
<td>特定の集落との連携「地域課題の解決とその解決策」。</td>
</tr>
<tr>
<td>272</td>
<td>大規模</td>
<td>奈良県</td>
<td>奈良市</td>
<td>0.75</td>
<td>14.3%</td>
<td>区内</td>
<td>インターンシップ実施、学生による学校教育活動支援、市職員による考古学実習実施等。</td>
</tr>
<tr>
<td>273</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>北葛城郡長壁町</td>
<td>0.59</td>
<td>15.4%</td>
<td>区内</td>
<td>健康のまちづくり（地域巡回型健康教室、介護予防リーダー、各種検診、イベント等）の支援。</td>
</tr>
<tr>
<td>274</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>礼城郡下伊勢町</td>
<td>0.55</td>
<td>14.9%</td>
<td>区外</td>
<td>包括連携協定を結び、各課の事業で活動を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>275</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>高市郡明日香村</td>
<td>0.24</td>
<td>12.1%</td>
<td>区外</td>
<td>京都大学経営管理大学院経営研究センター、関西大学と地域連携協定を締結。観光客の誘導対策、明日香まほろば講座等を開催している。</td>
</tr>
<tr>
<td>276</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>吉野郡下市町</td>
<td>0.22</td>
<td>12.7%</td>
<td>区外</td>
<td>奈良女子大学と包括連携協定を締結し、同大学が実施した「高齢者の豊かさを支える「らくらく農法」の開発」プロジェクトを推進している。</td>
</tr>
<tr>
<td>277</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>吉野郡吉野町</td>
<td>0.25</td>
<td>10.1%</td>
<td>区外</td>
<td>大学と町の包括連携協定に基づいた活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>278</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>吉野郡鳥取村</td>
<td>0.1</td>
<td>9.8%</td>
<td>区外</td>
<td>黒渓村へのフィールドワークをとおした大学生との意見交換。</td>
</tr>
<tr>
<td>279</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>礼城郡三宅町</td>
<td>0.29</td>
<td>14.0%</td>
<td>区外</td>
<td>多様な分野において相互に協力し、地域社会の持続的な発展と人材育成に寄与。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td>280</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>吉野郡野迫川村</td>
<td>0.08</td>
<td>10.0%</td>
<td>区外</td>
<td>奈良女子大学との連携（奈良女子大学野迫川村交流センター運営）。</td>
</tr>
<tr>
<td>281</td>
<td>小規模</td>
<td>和歌山県</td>
<td>有田市</td>
<td>0.49</td>
<td>14.4%</td>
<td>区外</td>
<td>祭り等、イベントの運営、企画。</td>
</tr>
<tr>
<td>282</td>
<td>小規模</td>
<td>和歌山県</td>
<td>田辺市</td>
<td>0.38</td>
<td>13.2%</td>
<td>区外</td>
<td>田辺市をフィールドとしたエコツアーやフィールドワークの実践。</td>
</tr>
<tr>
<td>283</td>
<td>小規模</td>
<td>和歌山県</td>
<td>紀の川市</td>
<td>0.43</td>
<td>14.4%</td>
<td>区内外</td>
<td>①公開講座、「女子会」と称したワークショップを開催 ②和歌山大学観光学部との地域インターンシップ実施</td>
</tr>
<tr>
<td>284</td>
<td>町村</td>
<td>和歌山県</td>
<td>伊都郡 かつらぎ町</td>
<td>0.37</td>
<td>12.6%</td>
<td>区外</td>
<td>かつらぎ町産の食材を使用した「かつらぎ健康レシピ」の作成、天野地域活性化プロジェクト等。</td>
</tr>
<tr>
<td>285</td>
<td>町村</td>
<td>和歌山県</td>
<td>西牟婁郡 すさみ町</td>
<td>0.18</td>
<td>9.6%</td>
<td>区外</td>
<td>集落見守り支援や地域伝統行事の継承等、地域活性化活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>286</td>
<td>町村</td>
<td>和歌山県</td>
<td>有田郡 湯浅町</td>
<td>0.34</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>特産品レシピ開発、町のPR映像の作製等。</td>
</tr>
<tr>
<td>287</td>
<td>中規模</td>
<td>島根県</td>
<td>島根市</td>
<td>0.51</td>
<td>14.4%</td>
<td>区内外</td>
<td>市政の施策に係る諸課題を大学に調査委託する事業を実施。 その産学官連携に関する取組への支援等。 明治大学と連携協定を締結し、学生派遣を受け入れや大学連携講座等を実施している。</td>
</tr>
<tr>
<td>288</td>
<td>町村</td>
<td>島根県</td>
<td>東伯郡 北栄町</td>
<td>0.31</td>
<td>12.3%</td>
<td>区内</td>
<td>「地域探求の時間」として、将来地域に貢献する人材育成を目的に、役場職員等を講師に地域の産業、歴史等を研究し発表する授業を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>289</td>
<td>町村</td>
<td>島根県</td>
<td>東伯郡 琴浦町</td>
<td>0.33</td>
<td>12.3%</td>
<td>区外</td>
<td>〜21年3月に「島根大学と琴浦町の連携に関する協定」を結び、地域の活性化と産業の発展に関して共同研究やフィールドワークの受け入れを行う。</td>
</tr>
<tr>
<td>290</td>
<td>町村</td>
<td>島根県</td>
<td>岩美郡 岩美町</td>
<td>0.27</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>観光、地域活性化などの分野における連携。</td>
</tr>
<tr>
<td>291</td>
<td>小規模</td>
<td>島根県</td>
<td>浜田市</td>
<td>0.41</td>
<td>12.5%</td>
<td>区内</td>
<td>①大学等高等教育機関と連携したまちづくり推進事業 ②毎年市内の大学、専門学校生の新入生を対象に市内探索ツアーを実施し、これから暮らす地域の魅力発見や愛着心の醸成を促す</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL
http://www.city.kinokawa.lg.jp/kikaku/shiminkouza.html
http://www.wakayama-u.ac.jp/tourism/internship/lp
http://www.town.kotoura.tottori.jp/docs/2012121100086/
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>郡変動県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内</th>
<th>区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>292</td>
<td>大規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>倉敷市</td>
<td>0.85</td>
<td>15.7%</td>
<td>区内</td>
<td>くらしき作陽大学、倉敷芸術科学大学と連携した知の拠点（COC+事業）。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>293</td>
<td>大規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>岡山市</td>
<td>0.79</td>
<td>15.8%</td>
<td>区内</td>
<td>大学生まちづくりチャレンジ事業など。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td><a href="http://www.city.okayama.jp/kikaku/kikaku_t00051.html">http://www.city.okayama.jp/kikaku/kikaku_t00051.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>294</td>
<td>中規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>津山市</td>
<td>0.54</td>
<td>14.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>「包括連携協定」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>295</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>懐前市</td>
<td>0.47</td>
<td>14.0%</td>
<td>区外</td>
<td>岡山県立大学と連携して、学生が地域の課題への取組や地域との交流を行う事を目的とした活動を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>296</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>倉敷市</td>
<td>0.26</td>
<td>11.9%</td>
<td>区外</td>
<td>ベトナム国立ダナン大学と「相互の協力に関する協定」締結（H27年4月）、ダナン大学と人材交流としてダナン大学卒業生を嘱託職員として雇用（H28年1月～）、ダナン大学日本語講師派遣（H29年3月～）。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>297</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>滝口市</td>
<td>0.44</td>
<td>13.0%</td>
<td>区外</td>
<td>介護予防事業における体力測定及び結果分析評価、地域と連携した課題解決の取組。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>298</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>真庭市</td>
<td>0.31</td>
<td>12.4%</td>
<td>区外</td>
<td>連携協定を締結し、公共交通やまちづくりに関する研究や分析を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>299</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>総社市</td>
<td>0.58</td>
<td>15.4%</td>
<td>区内外</td>
<td>人的交流の促進、知的・物的資源の相互活用、地域産業振興のための事業の実施、まちづくりのための事業の実施について岡山県立大学と連携協定を結んでいる。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>300</td>
<td>町村</td>
<td>岡山県</td>
<td>真庭郡新庄村</td>
<td>0.21</td>
<td>11.8%</td>
<td>区外</td>
<td>インターンシップの受け入れ。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>301</td>
<td>町村</td>
<td>岡山県</td>
<td>小田郡矢掛町</td>
<td>0.38</td>
<td>12.9%</td>
<td>区外</td>
<td>大学生による小学校を対象とした夏期講習、夏祭りへの参加等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>302</td>
<td>中規模</td>
<td>広島県</td>
<td>児島市</td>
<td>0.61</td>
<td>14.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>包括連携協定を締結し、研究・事業等を実施している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>303</td>
<td>小規模</td>
<td>広島県</td>
<td>庄原市</td>
<td>0.26</td>
<td>11.2%</td>
<td>区内</td>
<td>大学の研究資源を活用し、活力ある地域社会を創造する橋渡しを行う組織に参画。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td><a href="http://www.shobara-sangakukan.com">http://www.shobara-sangakukan.com</a></td>
</tr>
<tr>
<td>304</td>
<td>小規模</td>
<td>広島県</td>
<td>江田島市</td>
<td>0.33</td>
<td>12.0%</td>
<td>区外</td>
<td>自治体のオープンデータ化推進モデルの構築。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

132
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内/区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>305</td>
<td>小規模</td>
<td>広島県</td>
<td>三次市</td>
<td>0.33</td>
<td>12.6%</td>
<td>区外</td>
<td>共同研究、地域づくり、産業振興のための事業推進、人材育成など。</td>
</tr>
<tr>
<td>306</td>
<td>小規模</td>
<td>広島県</td>
<td>竹原市</td>
<td>0.62</td>
<td>12.0%</td>
<td>区外</td>
<td>「インターンシップ」</td>
</tr>
<tr>
<td>307</td>
<td>中規模</td>
<td>山口県</td>
<td>宇部市</td>
<td>0.71</td>
<td>13.9%</td>
<td>区内</td>
<td>長期インターンシップの受け入れ、学生アンケートの実施など。</td>
</tr>
<tr>
<td>308</td>
<td>中規模</td>
<td>山口県</td>
<td>下関市</td>
<td>0.54</td>
<td>13.0%</td>
<td>区内</td>
<td>包括連携協定を締結し、地域産業の振興や人材育成など幅広い分野での活動を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>309</td>
<td>中規模</td>
<td>山口県</td>
<td>周南市</td>
<td>0.81</td>
<td>13.6%</td>
<td>区内</td>
<td>COC+事業の協力。</td>
</tr>
<tr>
<td>310</td>
<td>中規模</td>
<td>山口県</td>
<td>山口市</td>
<td>0.65</td>
<td>14.5%</td>
<td>区内</td>
<td>やまぐちフロンティアリーダー教育プログラムの開発による、地域が求める人材の育成、地元就職率の向上。</td>
</tr>
<tr>
<td>311</td>
<td>小規模</td>
<td>山口県</td>
<td>美祢市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.7%</td>
<td>区外</td>
<td>包括的連携協力に関する協定に基づき、包括的に行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>312</td>
<td>小規模</td>
<td>山口県</td>
<td>柳井市</td>
<td>0.52</td>
<td>11.8%</td>
<td>区外</td>
<td>山口県立大学と連携した街なみを利用したイベント、サテライトカフェ。</td>
</tr>
<tr>
<td>313</td>
<td>小規模</td>
<td>山口県</td>
<td>下松市</td>
<td>0.87</td>
<td>13.8%</td>
<td>区外</td>
<td>地域づくり、PRIに関すること。</td>
</tr>
<tr>
<td>314</td>
<td>町村</td>
<td>山口県</td>
<td>鹿角郡田布施町</td>
<td>0.45</td>
<td>11.6%</td>
<td>区外</td>
<td>山口大学、広島市立大学とCOC+事業の活動をしている。</td>
</tr>
<tr>
<td>315</td>
<td>町村</td>
<td>山口県</td>
<td>鹿角郡和木町</td>
<td>0.72</td>
<td>15.7%</td>
<td>区外</td>
<td>やまぐち未来創生人材育成、定着促進事業（山口大学）。</td>
</tr>
<tr>
<td>316</td>
<td>中規模</td>
<td>徳島県</td>
<td>徳島市</td>
<td>0.81</td>
<td>14.3%</td>
<td>区内</td>
<td>包括連携協定に基づく取組を推進している。</td>
</tr>
<tr>
<td>317</td>
<td>小規模</td>
<td>徳島県</td>
<td>阿南市</td>
<td>0.89</td>
<td>13.7%</td>
<td>区外</td>
<td>地方創生、地域活性化をテーマに連携し、研究研究活動を委託等。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内 区外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>---------------------------------------------------------------------------</td>
</tr>
<tr>
<td>318</td>
<td>大規模</td>
<td>香川県</td>
<td>高松市</td>
<td>0.81</td>
<td>14.3%</td>
<td>区内外</td>
<td>包括協定を締結し、連携事業を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>319</td>
<td>中規模</td>
<td>香川県</td>
<td>丸亀市</td>
<td>0.71</td>
<td>14.9%</td>
<td>区内外</td>
<td>包括連携協定を締結（厚生労働省所管）。包括連携協定を締結（文部科学省所管）。</td>
</tr>
<tr>
<td>320</td>
<td>小規模</td>
<td>香川県</td>
<td>普通寺市</td>
<td>0.49</td>
<td>15.4%</td>
<td>区内</td>
<td>放課後学習の運営補助。</td>
</tr>
<tr>
<td>321</td>
<td>小規模</td>
<td>香川県</td>
<td>坂出市</td>
<td>0.84</td>
<td>13.2%</td>
<td>区外</td>
<td>「サテライトセミナー」</td>
</tr>
<tr>
<td>322</td>
<td>町村</td>
<td>香川県</td>
<td>小豆郡</td>
<td>0.32</td>
<td>11.2%</td>
<td>区外</td>
<td>坂出地区をモデル地域として、地域住民との交流を通じて空室を活用した地域活性化に向けた取組を行っている（早稲田大学）。</td>
</tr>
<tr>
<td>323</td>
<td>町村</td>
<td>香川県</td>
<td>小豆郡</td>
<td>0.35</td>
<td>10.6%</td>
<td>区外</td>
<td>包括協定に基づき町内での公開講座や1日キャンパス(イベント)を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>324</td>
<td>大規模</td>
<td>愛媛県</td>
<td>松山市</td>
<td>0.73</td>
<td>14.8%</td>
<td>区内</td>
<td>包括連携協定に基づく全ての活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>325</td>
<td>中規模</td>
<td>愛媛県</td>
<td>西条市</td>
<td>0.71</td>
<td>13.7%</td>
<td>区外</td>
<td>フィールドワーク活動の推進等。</td>
</tr>
</tbody>
</table>
| 326 | 中規模   | 愛媛県   | 今治市         | 0.57       | 13.0%    | 区内外   | ①地域に根ざし地域に貢献する人材の育成、輩出や知の共有と社会運営に取り組んでいる。
|     |          |          |                |            |          | ②COCE(事業)を実施している県内学区等と協働して、地域志向教育や社会貢献活動に取り組んでいる。 |
| 327 | 小規模   | 愛媛県   | 四国中央市     | 0.78       | 14.0%    | 区内     | 愛媛大学紙漬産業イノベーションセンターとの連携による、ものづくり研修型授業の実施など。 |
| 328 | 小規模   | 愛媛県   | 西予市         | 0.24       | 10.2%    | 区外     | "SUITA"という愛媛大、高知大、香川大とインドネシアの大学との交流事業。       |
| 329 | 小規模   | 愛媛県   | 大洲市         | 0.36       | 12.3%    | 区外     | 多様化・高度化する地域の課題に迅速かつ適切に対応することにより、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展に寄与することを目的とする。 |
| 330 | 町村     | 愛媛県   | 南宇和郡        | 0.23       | 10.3%    | 区外     | 愛媛大学南予水産研究センターと連携したぎょくショク教育の推進など。           |

URL: [http://www.city.sakaide.lg.jp/soshiki/seisaku/sateite-seminar](http://www.city.sakaide.lg.jp/soshiki/seisaku/sateite-seminar)


<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内</th>
<th>区外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>331</td>
<td>町村</td>
<td>愛媛県</td>
<td>西宇和郡伊方町</td>
<td>0.51</td>
<td>10.2%</td>
<td>区外</td>
<td>佐田岬観光まちづくり改革にて、愛媛大学と連携。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>332</td>
<td>大規模</td>
<td>高知県</td>
<td>高知市</td>
<td>0.57</td>
<td>13.8%</td>
<td>区内</td>
<td>「地域活動実践ゼミナール」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>333</td>
<td>小規模</td>
<td>高知県</td>
<td>南国市</td>
<td>0.58</td>
<td>14.7%</td>
<td>区内</td>
<td>地域住民組織の活動に、地域理解実習として一緒に加わり活動を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>334</td>
<td>町村</td>
<td>高知県</td>
<td>安芸郡安田町</td>
<td>0.15</td>
<td>10.6%</td>
<td>区外</td>
<td>学生が定期的に地域に入り、1次産業や地域文化の継承等、様々な分野で交流を行っている。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>335</td>
<td>町村</td>
<td>高知県</td>
<td>高岡郡津野町</td>
<td>0.15</td>
<td>9.5%</td>
<td>区外</td>
<td>地域づくり等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>336</td>
<td>中規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>大牟田市</td>
<td>0.49</td>
<td>12.7%</td>
<td>区内</td>
<td>コミュニティ再生支援業務・新婚・子育て世帯向けのDIY（市営住宅）モデルルーム作成業務の委託※H28年度。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>337</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>古賀市</td>
<td>0.67</td>
<td>15.2%</td>
<td>区内</td>
<td>骨密度測定を通した健康づくり事業など。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>338</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>太宰府市</td>
<td>0.67</td>
<td>14.0%</td>
<td>区内</td>
<td>太宰府キャンパスネットワーク会議という組織を立ち上げ、公開講座や施設の開放を通じて、地域社会の発展や豊かな生涯学習社会への発展を目指している。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>339</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>うきは市</td>
<td>0.37</td>
<td>13.6%</td>
<td>区外</td>
<td>小中学生への学習支援や文化資産などの包括連携に係る協定締結。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>340</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>嘉麻市</td>
<td>0.27</td>
<td>12.5%</td>
<td>区外</td>
<td>「宮野小跡地の利用用事業」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>341</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>田川市</td>
<td>0.4</td>
<td>13.7%</td>
<td>区内外</td>
<td>①公開講座の開催、学生実習の受け入れ、各種講義会員への大学教授等の登用など&lt;br&gt;②中学校における英語教育の推進。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>342</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>田川郡赤村</td>
<td>0.15</td>
<td>11.2%</td>
<td>区外</td>
<td>「ふくおかITWorkouts」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>343</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>田川郡浦田町</td>
<td>0.2</td>
<td>11.6%</td>
<td>区外</td>
<td>大学生のボランティアを講師として、町立中学校3年生を対象に修学旅行を実施。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内/区外</td>
<td>活動内容</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>344</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>田川郡川崎町</td>
<td>0.29</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>子ども達の生きる力（学力・体力・豊かな心）を向上させるため、土壌養の開設。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>345</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>遠賀郡岡垣町</td>
<td>0.54</td>
<td>12.9%</td>
<td>区外</td>
<td>九州共立大学との包括的地域連携。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>346</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>砂原郡那珂川町</td>
<td>0.69</td>
<td>15.2%</td>
<td>区外</td>
<td>地域高齢者を対象とした体力科学的アプローチによる認知症とサルコペニア予防の観光研究・福岡那珂川研究。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>347</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>総屋郡志免町</td>
<td>0.72</td>
<td>13.9%</td>
<td>区外</td>
<td>小中学校児童生徒を対象とした講座を大学と共催で企画した。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>348</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>葛飾郡桂川町</td>
<td>0.38</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>包括連携の経済。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>349</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>総屋郡新宮町</td>
<td>0.85</td>
<td>14.2%</td>
<td>区外</td>
<td>交流拠点施設の整備、地域振興策の検討（地域会議の支援）、古民家活用等方策の検討（地域組織の支援） (運営・活動支援)。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>350</td>
<td>小規模</td>
<td>佐賀県</td>
<td>須賀川市</td>
<td>0.39</td>
<td>13.7%</td>
<td>区外</td>
<td>出張健康教室、伝統的建造物の調査、駅前空間の調査、等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>351</td>
<td>町村</td>
<td>佐賀県</td>
<td>神埼郡吉野ヶ里町</td>
<td>0.61</td>
<td>16.6%</td>
<td>区外</td>
<td>「地（知）の読み整備事業」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>352</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>岡崎市</td>
<td>0.42</td>
<td>12.2%</td>
<td>区外</td>
<td>小中学生20名を日本体育大学へ派遣し、トップレベルの講習や実技を受け、スポーツの体験や競技力の向上を図る。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>353</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>西長崎市</td>
<td>0.22</td>
<td>10.8%</td>
<td>区外</td>
<td>「島崎みらい創りプロジェクト」</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>354</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>五島市</td>
<td>0.24</td>
<td>9.5%</td>
<td>区外</td>
<td>長崎大学による介護予防研究、5歳までの子どもと親観察を対象とした調査研究、五島市インフラシュキャンプの運営等。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>355</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>田仙市</td>
<td>0.27</td>
<td>12.8%</td>
<td>区外</td>
<td>[チャレンジプログラム（環境教育及び環境政策の研究、実践を図るための地域の枠組を形成することを目指した事業）。</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>356</td>
<td>町村</td>
<td>長崎県</td>
<td>西彼杵郡時津町</td>
<td>0.66</td>
<td>16.3%</td>
<td>区内</td>
<td>明るい選挙推薦協議会（若者の投票率低下対策）への参加、地元自治会との意見交換会への参加等。</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

136
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>区内外</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>357</td>
<td>町村</td>
<td>長崎県</td>
<td>東彼杵郡川棚町</td>
<td>0.35</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>看護学部学生が地域の健康づくり事業等に参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>358</td>
<td>町村</td>
<td>長崎県</td>
<td>南松浦郡新上五島町</td>
<td>0.25</td>
<td>9.1%</td>
<td>区外</td>
<td>島でのフィールドワーク、地域が抱える課題を体験し、解決策を検討するなど。</td>
</tr>
<tr>
<td>359</td>
<td>町村</td>
<td>長崎県</td>
<td>北松浦郡佐々町</td>
<td>0.49</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>大学生による小中学生への学習支援。</td>
</tr>
<tr>
<td>360</td>
<td>町村</td>
<td>長崎県</td>
<td>西彼杵郡長与町</td>
<td>0.66</td>
<td>15.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>①包括連携に関する協定に基づく連携事業 ②在宅福祉・福祉コンソーシアム長崎にかかる連携事業</td>
</tr>
<tr>
<td>361</td>
<td>中規模</td>
<td>熊本県</td>
<td>八代市</td>
<td>0.48</td>
<td>13.5%</td>
<td>区外</td>
<td>地域産業振興等に関する研究事業等。</td>
</tr>
<tr>
<td>362</td>
<td>小規模</td>
<td>熊本県</td>
<td>合志市</td>
<td>0.64</td>
<td>14.1%</td>
<td>区内</td>
<td>農業振興と地域社会の発展に貢献していくことを目的として、包括連携協定を結んでいる。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>363</td>
<td>小規模</td>
<td>熊本県</td>
<td>荒尾市</td>
<td>0.46</td>
<td>12.6%</td>
<td>区外</td>
<td>イントーンシップ等の受け入れ。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>364</td>
<td>小規模</td>
<td>熊本県</td>
<td>人吉市</td>
<td>0.42</td>
<td>11.6%</td>
<td>区外</td>
<td>地域課題解決に大学と協働で取り組む。調査・研究、人材育成、地域づくり等。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>365</td>
<td>町村</td>
<td>熊本県</td>
<td>上益城郡御船町</td>
<td>0.37</td>
<td>12.7%</td>
<td>区内</td>
<td>保育実習の受け入れ、部活動指導（吹奏楽）※保育園・町立小学校。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>366</td>
<td>町村</td>
<td>熊本県</td>
<td>阿蘇郡南阿蘇村</td>
<td>0.3</td>
<td>10.8%</td>
<td>区内</td>
<td>産官学地域協定。大学との意見交換。熊本地震により中断中。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>367</td>
<td>町村</td>
<td>熊本県</td>
<td>球磨郡相良村</td>
<td>0.17</td>
<td>10.6%</td>
<td>区外</td>
<td>熊本県立大と地域連携包括協定を結んでいる。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>368</td>
<td>町村</td>
<td>熊本県</td>
<td>伊集院郡南阿蘇町</td>
<td>0.37</td>
<td>13.6%</td>
<td>区外</td>
<td>九州看護福祉大学と連携協力に関する協定を結んでいる。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>369</td>
<td>町村</td>
<td>熊本県</td>
<td>上益城郡阿佐町</td>
<td>0.29</td>
<td>11.0%</td>
<td>区外</td>
<td>古民家再生計画の策定。</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内</td>
<td>区外</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>------</td>
<td>------</td>
</tr>
<tr>
<td>370</td>
<td>町村</td>
<td>熊本県</td>
<td>玉名郡 和水町</td>
<td>0.23</td>
<td>11.3%</td>
<td>区外</td>
<td>地域づくり活動、英語学習など。九州ルーツ学院大、熊本県立大、九州看護福祉大。</td>
</tr>
<tr>
<td>371</td>
<td>町村</td>
<td>熊本県</td>
<td>菊池郡 菊陽町</td>
<td>0.92</td>
<td>15.5%</td>
<td>区内外</td>
<td>包括（連携）協定による連携 ①長岡大学・長岡大学短期大学部、熊本県立技術短期大学校②熊本県立大学、熊本学園大学。</td>
</tr>
<tr>
<td>372</td>
<td>大規模</td>
<td>大分県</td>
<td>由布市</td>
<td>0.47</td>
<td>14.2%</td>
<td>区内</td>
<td>区内、包括連携協定により、各種計画策定時に協働実施をしている。</td>
</tr>
<tr>
<td>373</td>
<td>中規模</td>
<td>大分県</td>
<td>别府市</td>
<td>0.57</td>
<td>15.6%</td>
<td>区内外</td>
<td>区内外：委員会等の委員として委嘱、学生のインターンシップやボランティア協力 委員会等の委員として委嘱、調査研究事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>374</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>宇佐市</td>
<td>0.43</td>
<td>13.0%</td>
<td>区外</td>
<td>地域交流ステーションを活用した地域づくり。</td>
</tr>
<tr>
<td>375</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>豊後大野市</td>
<td>0.26</td>
<td>11.2%</td>
<td>区外</td>
<td>市販製品を用いての商品開発など。</td>
</tr>
<tr>
<td>376</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>津久見市</td>
<td>0.42</td>
<td>10.5%</td>
<td>区外</td>
<td>インターンシップを受け入れや大学関係者との意見交換会、地方創生推進事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>377</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>吉野市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.2%</td>
<td>区外</td>
<td>地元の朝市（ひんころ朝市）の企画運営に大学生が参画。大学生によるブースも出店。</td>
</tr>
<tr>
<td>378</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>中津市</td>
<td>0.5</td>
<td>14.0%</td>
<td>区外</td>
<td>学生によるフィールドワーク、中津市所有の古文書を教材とした「アーカイブ講座」。</td>
</tr>
<tr>
<td>379</td>
<td>中規模</td>
<td>宮崎県</td>
<td>延岡市</td>
<td>0.46</td>
<td>13.1%</td>
<td>区内</td>
<td>市から大学への委託による市民向け講座の開設、「大学おうえん協議会」の設置。</td>
</tr>
<tr>
<td>380</td>
<td>小規模</td>
<td>宮崎県</td>
<td>日南市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.7%</td>
<td>区外</td>
<td>宮崎大学地域資源創成学部のフィールドワークなど協力している。</td>
</tr>
<tr>
<td>381</td>
<td>小規模</td>
<td>宮崎県</td>
<td>西都市</td>
<td>0.36</td>
<td>12.3%</td>
<td>区外</td>
<td>共同研究、連携事業の実施（観光資源の活用等）。</td>
</tr>
<tr>
<td>382</td>
<td>町村</td>
<td>宮崎県</td>
<td>西臼杵郡 高千穂町</td>
<td>0.22</td>
<td>9.5%</td>
<td>区外</td>
<td>宮崎大学地域資源創成学部とのフィールドワークなど。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>383</td>
<td>町村</td>
<td>宮崎県</td>
<td>東臼杵郡門川町</td>
<td>0.36</td>
<td>13.2%</td>
<td>区外</td>
<td>地域資源を生かした地域活性化及び情報発信。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://kadowara-project.jmdo.com/">http://kadowara-project.jmdo.com/</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>384</td>
<td>町村</td>
<td>宮崎県</td>
<td>西諸県郡高原町</td>
<td>0.23</td>
<td>10.7%</td>
<td>区外</td>
<td>PR動画作成（短編3本）。</td>
</tr>
<tr>
<td>385</td>
<td>大規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>鹿児島市</td>
<td>0.7</td>
<td>15.1%</td>
<td>区内</td>
<td>鹿児島市内にある5つの大学と連携協定を締結。広報誌の協力発行、まちづくりワークショップへの参加、各種調査研究の委託等を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>386</td>
<td>中規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>鹿屋市</td>
<td>0.46</td>
<td>13.5%</td>
<td>区内</td>
<td>國立大学法人鹿屋体育大学と鹿屋市との連携協定。</td>
</tr>
<tr>
<td>387</td>
<td>中規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>霧島市</td>
<td>0.54</td>
<td>15.0%</td>
<td>区内外</td>
<td>「霧島市青少年議会」</td>
</tr>
<tr>
<td>388</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>日置市</td>
<td>0.37</td>
<td>13.1%</td>
<td>区外</td>
<td>ふるさと水土里の探究隊（集落点検査の作成、地域課題の洗い出し、課題解決ワークショップの開催）日置市の観光PR活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>389</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>指宿市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.5%</td>
<td>区外</td>
<td>オラクやかつお節の人への健康評価を実施し、商品の付加価値を高める取組等。</td>
</tr>
<tr>
<td>390</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>西之表市</td>
<td>0.28</td>
<td>9.0%</td>
<td>区外</td>
<td>本市の高校との連携やエネルギー、健康づくり等、プラチナ構想。</td>
</tr>
<tr>
<td>391</td>
<td>町村</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>大島郡小名町</td>
<td>0.17</td>
<td>8.6%</td>
<td>区内</td>
<td>大学と連携しサテライトカレッジを開設した。</td>
</tr>
<tr>
<td>392</td>
<td>中規模</td>
<td>沖縄県</td>
<td>沖縄市</td>
<td>0.54</td>
<td>17.5%</td>
<td>区外</td>
<td>観光資源のマーケティング調査等。</td>
</tr>
<tr>
<td>393</td>
<td>小規模</td>
<td>沖縄県</td>
<td>名護市</td>
<td>0.42</td>
<td>18.0%</td>
<td>区内</td>
<td>公立大学法人名護大学と連携し、学習支援教室「ゆあ」を開講している。</td>
</tr>
<tr>
<td>394</td>
<td>小規模</td>
<td>沖縄県</td>
<td>石垣市</td>
<td>0.39</td>
<td>13.5%</td>
<td>区外</td>
<td>地域における雇用創出、若者定着に係る自治体と大学間連携（COE事業）。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.ur-ryukyu.ac.jp/">http://www.ur-ryukyu.ac.jp/</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>395</td>
<td>町村</td>
<td>沖縄県</td>
<td>中頭郡西原町</td>
<td>0.62</td>
<td>19.0%</td>
<td>区内</td>
<td>協定を結び、教育支援、農産業振興等の取組を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.ur-ryukyu.ac.jp/">http://www.ur-ryukyu.ac.jp/</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>区内外</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>396</td>
<td>町村</td>
<td>沖縄県</td>
<td>島原郡久米島町</td>
<td>0.19</td>
<td>13.4%</td>
<td>区外</td>
<td>「未来 Leaf プロジェクト (琉球大学)」</td>
</tr>
<tr>
<td>397</td>
<td>町村</td>
<td>沖縄県</td>
<td>国頭郡宜野座村</td>
<td>0.31</td>
<td>15.1%</td>
<td>区外</td>
<td>「若者の定住と働き方を考える 地域円卓会議」への参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>398</td>
<td>町村</td>
<td>沖縄県</td>
<td>島原郡与那原町</td>
<td>0.44</td>
<td>16.8%</td>
<td>区内外</td>
<td>1.クリスマスイルミネーション事業 2.観光実施計画策定に伴うワークショップ</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL
### 2 全国市区町村による高校との連携事例

全国自治体向けアンケート調査の質問「高校・大学との連携状況」において回答があった自治体の「高校との連携」について、取組状況を以下にまとめる。

<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>郡道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>1</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>滋川市</td>
<td>0.37</td>
<td>12.9%</td>
<td>3</td>
<td>高校や高校生ボランティアと連携し、商店街の魅力向上事業に取り組んでいる。</td>
</tr>
<tr>
<td>2</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>稲内市</td>
<td>0.36</td>
<td>12.0%</td>
<td>2</td>
<td>交通安全啓発活動、祭典などの地域行事。</td>
</tr>
<tr>
<td>3</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>士別市</td>
<td>0.25</td>
<td>10.7%</td>
<td>2</td>
<td>太サイダー開発、マーケティング、PR動画制作。</td>
</tr>
<tr>
<td>4</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>豊浦市</td>
<td>0.56</td>
<td>15.2%</td>
<td>2</td>
<td>高校と市教育委員会との包括連携協定（H28年3月）に基づく各種事業等の実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>5</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>砂川市</td>
<td>0.25</td>
<td>10.7%</td>
<td>2</td>
<td>市民会館で行われる演奏会による音楽交流でのまちづくり。</td>
</tr>
<tr>
<td>6</td>
<td>小規模</td>
<td>北海道</td>
<td>砂川市</td>
<td>0.31</td>
<td>12.3%</td>
<td>2</td>
<td>「ジョブスタート事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>7</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>沙流郡日高町</td>
<td>0.24</td>
<td>11.7%</td>
<td>2</td>
<td>道立富川高校、日高町、沙流太ほうずき栽培の会による特産品開発。</td>
</tr>
<tr>
<td>8</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>日高郡新ひだか町</td>
<td>0.32</td>
<td>12.1%</td>
<td>2</td>
<td>農業高校主催の地元小学生を対象とした、農業体験研修プログラム。</td>
</tr>
<tr>
<td>9</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>上川郡塔川町</td>
<td>0.29</td>
<td>10.5%</td>
<td>1</td>
<td>町の主要産業である「福祉」の人材育成に向け、資格取得に向けた研修を高校で実施している。</td>
</tr>
<tr>
<td>10</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>中川郡美深町</td>
<td>0.14</td>
<td>10.3%</td>
<td>1</td>
<td>「美深高校卒業生就学支援事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>11</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>敷別郡遠軽町</td>
<td>0.26</td>
<td>12.2%</td>
<td>1</td>
<td>ふるさとの歴史や風土を学ぶカリキュラムを実施、町から講師の派遣等の支援を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>12</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>上川郡美深町</td>
<td>0.2</td>
<td>10.8%</td>
<td>1</td>
<td>町で行うイベントにボランティアスタッフとして参加。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

[URL](http://www.city.bibai.hokkaido.jp/yumin/docs/2017032900060/)
[URL](http://www.tomikawa.hokkaido-c.ed.jp/)
[URL](http://www.bfuku.hokkaido-c.ed.jp/)
[URL](http://www.biei.hokkaido-c.ed.jp/syoukai/gyouji.html)
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>13</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>七里倉町</td>
<td>0.13</td>
<td>10.3%</td>
<td>1</td>
<td>「野菜スイーツの販売（高校生カフェ）」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="https://blogs.yahoo.co.jp/maikari123yakuba/55572586.html">https://blogs.yahoo.co.jp/maikari123yakuba/55572586.html</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>14</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>深別村</td>
<td>0.24</td>
<td>11.9%</td>
<td>1</td>
<td>町長との学校づくり、まちづくりに関する意見交換会。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>15</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>中川郡白子町</td>
<td>0.1</td>
<td>25.2%</td>
<td>1</td>
<td>総合計画策定の際にアンケートを実施。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>16</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>河西郡更別村</td>
<td>0.22</td>
<td>14.3%</td>
<td>1</td>
<td>更別農業高校と連携した特産品開発。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>17</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>清見郡清河町</td>
<td>0.29</td>
<td>12.8%</td>
<td>1</td>
<td>高校生会議、高校生による広報誌の作成、職場体験。</td>
</tr>
<tr>
<td>18</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>上川郡上川町</td>
<td>0.13</td>
<td>8.1%</td>
<td>1</td>
<td>下川町イメージキャラクターを用いたLINEスタンプデザインの作成。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>19</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>千岁郡仁木町</td>
<td>0.15</td>
<td>10.3%</td>
<td>1</td>
<td>「JR仁木駅活性化事業」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>20</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>横島町</td>
<td>0.15</td>
<td>11.7%</td>
<td>1</td>
<td>インターンシップ、実習、イベント等、多岐に渡る。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>21</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>川上郡横茶町</td>
<td>0.19</td>
<td>11.8%</td>
<td>1</td>
<td>「植樹・清掃活動」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td><a href="http://www.shibepcha-h.ed.jp/">http://www.shibepcha-h.ed.jp/</a></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>22</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>梅別町</td>
<td>0.18</td>
<td>10.0%</td>
<td>1</td>
<td>「達別町めらかな再生事業」として、筑波大学と共同研究を行い、その中で高校生の意見等を取り入れるため高校連携を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>23</td>
<td>町村</td>
<td>北海道</td>
<td>河東郡江別町</td>
<td>0.23</td>
<td>15.0%</td>
<td>1</td>
<td>姉妹都市であるカナダ・ストニブレイン町への高校1年生の派遣。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>24</td>
<td>中規模</td>
<td>軽井沢市</td>
<td>八戸市</td>
<td>0.65</td>
<td>13.7%</td>
<td>17</td>
<td>「高校生地域づくり実践プロジェクト」</td>
</tr>
<tr>
<td>25</td>
<td>小規模</td>
<td>軽井沢市</td>
<td>木戸市</td>
<td>0.38</td>
<td>12.9%</td>
<td>4</td>
<td>「高校生元気ふるさとアイデア選挙」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

142
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>26</td>
<td>小規模</td>
<td>青森県</td>
<td>十和田市</td>
<td>0.4</td>
<td>12.6%</td>
<td>4</td>
<td>若手観光ガイドの育成。</td>
</tr>
<tr>
<td>27</td>
<td>小規模</td>
<td>青森県</td>
<td>平川市</td>
<td>0.27</td>
<td>12.2%</td>
<td>2</td>
<td>市が行う事業へのボランティア参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>28</td>
<td>町村</td>
<td>青森県</td>
<td>西津軽郡 銚子町</td>
<td>0.19</td>
<td>10.3%</td>
<td>1</td>
<td>「銚子SBD（ソーシャルビジネスプロジェクト）」</td>
</tr>
<tr>
<td>29</td>
<td>町村</td>
<td>青森県</td>
<td>北津軽郡 中泊町</td>
<td>0.19</td>
<td>9.9%</td>
<td>1</td>
<td>地元高校生と連携した、地元特産品開発、PR活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>30</td>
<td>町村</td>
<td>青森県</td>
<td>上北郡 おいらせ町</td>
<td>0.45</td>
<td>14.1%</td>
<td>1</td>
<td>「町長とフレッシュトーク（広聴活動の一環）」</td>
</tr>
<tr>
<td>31</td>
<td>小規模</td>
<td>岩手県</td>
<td>平泉市</td>
<td>0.35</td>
<td>12.0%</td>
<td>5</td>
<td>中心市街地の活性化のアイディア（市街地の駅前利用など）を話し合うワークショップを開催（高校生をメンバーに含む）。</td>
</tr>
<tr>
<td>32</td>
<td>小規模</td>
<td>岩手県</td>
<td>北上市</td>
<td>0.67</td>
<td>14.2%</td>
<td>4</td>
<td>まちづくり人材育成事業（地域課題解決プログラム）、地域連携プロジェクト（持続可能な社会づくり）。</td>
</tr>
<tr>
<td>33</td>
<td>小規模</td>
<td>岩手県</td>
<td>遠野市</td>
<td>0.27</td>
<td>11.0%</td>
<td>2</td>
<td>中心市街地の活性化に向けてのワークショップへの参加等。</td>
</tr>
<tr>
<td>34</td>
<td>小規模</td>
<td>岩手県</td>
<td>石巻市</td>
<td>0.47</td>
<td>11.7%</td>
<td>2</td>
<td>「高校生に対するキャリア教育『kamaishコンパス』」</td>
</tr>
<tr>
<td>35</td>
<td>町村</td>
<td>岩手県</td>
<td>紫波郡 紫波町</td>
<td>0.43</td>
<td>13.7%</td>
<td>1</td>
<td>「紫波町高校生議会」</td>
</tr>
<tr>
<td>36</td>
<td>町村</td>
<td>岩手県</td>
<td>岩手郡 岩手町</td>
<td>0.15</td>
<td>8.5%</td>
<td>1</td>
<td>「くずまき観光地域づくり協議会 若者・高校生検討部会」</td>
</tr>
<tr>
<td>37</td>
<td>中規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>大崎市</td>
<td>0.51</td>
<td>13.9%</td>
<td>9</td>
<td>高校生タウンミーティングと称して、地域課題について話し合う場を設けている。</td>
</tr>
<tr>
<td>38</td>
<td>小規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>気仙沼市</td>
<td>0.4</td>
<td>11.8%</td>
<td>5</td>
<td>高校の塩穂を越えた高校生同士の交流会を実施し、高校との情報交流を行っている。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL:
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>39</td>
<td>小規模</td>
<td>宮城県</td>
<td>多賀城市</td>
<td>0.68</td>
<td>16.7%</td>
<td>2</td>
<td>地域社会の発展と人材育成を図ることを目的とし、文化・教育・学術などの分野で包括連携協定を締結している。</td>
</tr>
<tr>
<td>40</td>
<td>町村</td>
<td>宮城県</td>
<td>加美郡 加美町</td>
<td>0.32</td>
<td>12.5%</td>
<td>1</td>
<td>イベントへの参加等。</td>
</tr>
<tr>
<td>41</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>能代市</td>
<td>0.44</td>
<td>10.3%</td>
<td>5</td>
<td>集合計画策定に向けた高校生アンケートの実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>42</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>大館市</td>
<td>0.42</td>
<td>11.0%</td>
<td>3</td>
<td>若者イベント（ハロウィン等）の運営、渋谷・大館グリーンツークのスタッフ（高校生まちづくり会議「HACHI」）。</td>
</tr>
<tr>
<td>43</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>湯沢市</td>
<td>0.29</td>
<td>11.1%</td>
<td>3</td>
<td>湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進協議会への参画ほか。</td>
</tr>
<tr>
<td>44</td>
<td>小規模</td>
<td>秋田県</td>
<td>にかほ市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.3%</td>
<td>1</td>
<td>「ふるさとCM大賞」、「鳥海山・飛鳥ジオパーク体験プログラム」</td>
</tr>
<tr>
<td>45</td>
<td>町村</td>
<td>秋田県</td>
<td>雄勝郡 羽後町</td>
<td>0.23</td>
<td>11.2%</td>
<td>1</td>
<td>「ふるさと教育『羽後学』」</td>
</tr>
<tr>
<td>46</td>
<td>町村</td>
<td>秋田県</td>
<td>雀角郡 小坂町</td>
<td>0.28</td>
<td>9.5%</td>
<td>1</td>
<td>高校生と協働し、除雪ボランティアを行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>47</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>新庄市</td>
<td>0.49</td>
<td>13.7%</td>
<td>4</td>
<td>高校生に読まれる広報紙を目指した、高校生による広報紙の取材、記事作成。</td>
</tr>
<tr>
<td>48</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>長井市</td>
<td>0.44</td>
<td>13.2%</td>
<td>2</td>
<td>長井市まちづくり少年議会、民主主義や議会制度を体験学習しながら、長井市や日本の課題・問題について考える。</td>
</tr>
<tr>
<td>49</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>富沢町市</td>
<td>0.52</td>
<td>13.8%</td>
<td>2</td>
<td>市内のJR線の利用拡大のために、高校生サポートを委嘱、活性化に向けたアイデアの提案や啓発活動に取り組んでいる。</td>
</tr>
<tr>
<td>50</td>
<td>小規模</td>
<td>山形県</td>
<td>上山市</td>
<td>0.46</td>
<td>12.1%</td>
<td>1</td>
<td>食用ほうじ茶を利用した第六次産業化等。</td>
</tr>
<tr>
<td>51</td>
<td>町村</td>
<td>山形県</td>
<td>東田川郡 庄内町</td>
<td>0.31</td>
<td>12.2%</td>
<td>1</td>
<td>小学校との交流事業（商業・体育・英語指導）、インターンシップ、地元企業との交流会他。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL

http://www.city.tagajo.miyagi.jp/kyouiku/kyoto.html

https://twitter.com/ymallhachi

https://www.city.tagajo.miyagi.jp/kyouiku/kyoto.html
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>52</td>
<td>町村</td>
<td>山形県</td>
<td>館ヶ原市</td>
<td>0.28</td>
<td>10.5%</td>
<td>1</td>
<td>職業体験授業「デュアル実践」の受け入れ、</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>那覇東町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL: <a href="http://www.yuza-h.ed.jp/">http://www.yuza-h.ed.jp/</a></td>
</tr>
<tr>
<td>53</td>
<td>町村</td>
<td>山形県</td>
<td>西村山郡</td>
<td>0.43</td>
<td>12.5%</td>
<td>1</td>
<td>地域の祭りへの参加、</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>河北町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>54</td>
<td>町村</td>
<td>山形県</td>
<td>東置賜郡</td>
<td>0.37</td>
<td>13.0%</td>
<td>1</td>
<td>「ボランティアサークル地球（テラ）」の活動、</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>高畑町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL: <a href="http://www.facebook.com">http://www.facebook.com</a></td>
</tr>
<tr>
<td>55</td>
<td>町村</td>
<td>山形県</td>
<td>東置賜郡</td>
<td>0.24</td>
<td>11.7%</td>
<td>1</td>
<td>産業振興、観光、まちづくり、</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>川西町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>56</td>
<td>町村</td>
<td>山形県</td>
<td>西置賜郡</td>
<td>0.27</td>
<td>12.4%</td>
<td>1</td>
<td>「介護職員初任者研修受講支援」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>白城町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>57</td>
<td>大規模</td>
<td>福島県</td>
<td>郡山市</td>
<td>0.77</td>
<td>15.7%</td>
<td>13</td>
<td>自治体と学校が連携し、地域課題の解決に取り組む街づくり協働プログラムの実施。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>58</td>
<td>小規模</td>
<td>福島県</td>
<td>須賀川市</td>
<td>0.57</td>
<td>14.8%</td>
<td>4</td>
<td>「高校生の須賀川創生ミーティング」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>59</td>
<td>小規模</td>
<td>福島県</td>
<td>二本松市</td>
<td>0.45</td>
<td>13.8%</td>
<td>3</td>
<td>「高校生カフェ」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>60</td>
<td>小規模</td>
<td>福島県</td>
<td>白河市</td>
<td>0.6</td>
<td>14.9%</td>
<td>3</td>
<td>コミュニティスペースで行っている活動への参加の呼びかけ。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>61</td>
<td>町村</td>
<td>福島県</td>
<td>河沼郡</td>
<td>0.38</td>
<td>13.4%</td>
<td>2</td>
<td>高校生まちづくりプロジェクト（ワークショップ）への生徒の参加での協力を依頼。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>福島市</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>62</td>
<td>町村</td>
<td>福島県</td>
<td>岩瀬郡</td>
<td>0.53</td>
<td>15.1%</td>
<td>1</td>
<td>須田ボアート事業への協力（測量等）、</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>鎌田町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>63</td>
<td>町村</td>
<td>福島県</td>
<td>大沼郡</td>
<td>0.22</td>
<td>7.3%</td>
<td>1</td>
<td>部活動の助成、情報発信。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>金山町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>64</td>
<td>中規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>水戸市</td>
<td>0.84</td>
<td>15.0%</td>
<td>16</td>
<td>梅まつりでの外国語観光案内（高校生による外国人観光客の案内）など特徴的な取組を進めている。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL: <a href="http://www.tokikiwa.ac.jp/tokikou/international/ume/index.html">http://www.tokikiwa.ac.jp/tokikou/international/ume/index.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>--------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>65</td>
<td>中規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>取手市</td>
<td>0.76</td>
<td>12.9%</td>
<td>7</td>
<td>取手松陽高校生徒による「とりで食育かるた」の作画。</td>
</tr>
<tr>
<td>66</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>新田市</td>
<td>0.43</td>
<td>14.8%</td>
<td>3</td>
<td>部活動を通した新田市のPRを、市で運用するアプリを使用して情報発信している。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>67</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>神栖市</td>
<td>1.35</td>
<td>16.2%</td>
<td>3</td>
<td>決まった形で連携を行っているわけではないが、事業ごとにその都度協力を依頼している。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>68</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>常陸太田市</td>
<td>0.41</td>
<td>13.3%</td>
<td>3</td>
<td>市の福祉施設や保育園、幼稚園等のボランティア人材募集情報を市内高校のボランティアグループに提出している。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>69</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>埼玉市</td>
<td>0.65</td>
<td>13.5%</td>
<td>2</td>
<td>地元農産物での加工商品開発、農産物ブランド化の取組等。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>70</td>
<td>小規模</td>
<td>茨城県</td>
<td>所教市</td>
<td>0.54</td>
<td>13.4%</td>
<td>1</td>
<td>イベント時の協力等。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>71</td>
<td>町村</td>
<td>茨城県</td>
<td>東茨城郡城里町</td>
<td>0.38</td>
<td>13.7%</td>
<td>1</td>
<td>「高大官連携プロジェクト」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>72</td>
<td>町村</td>
<td>茨城県</td>
<td>東茨城郡茨城町</td>
<td>0.56</td>
<td>14.1%</td>
<td>1</td>
<td>「洞溝学習会」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>73</td>
<td>中規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>栃木市</td>
<td>0.72</td>
<td>14.2%</td>
<td>9</td>
<td>①とちぎ高校生産部 ②実住民営学校生徒会への参加 ③栃木市高校生議会 ④高校生夢トーク等</td>
</tr>
<tr>
<td>74</td>
<td>中規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>小山市</td>
<td>0.95</td>
<td>15.5%</td>
<td>5</td>
<td>桜の里親の苗木生産、食品の新製品開発等。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>75</td>
<td>中規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>那須塩原市</td>
<td>0.82</td>
<td>14.8%</td>
<td>4</td>
<td>学校に訪問し、地域資源を活用した商品の開発など。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>76</td>
<td>小規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>日光市</td>
<td>0.63</td>
<td>13.5%</td>
<td>3</td>
<td>市内公園において、地元工業高校の生徒が、小水力発電を活用した公園の活性化事業を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>77</td>
<td>小規模</td>
<td>栃木県</td>
<td>那須烏山市</td>
<td>0.44</td>
<td>12.5%</td>
<td>1</td>
<td>JR烏山線沿線まちづくり推進協議事例において、烏山高校と連携した活動を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>---------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>-------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>78</td>
<td>町村</td>
<td>栃木県</td>
<td>奈良郡茂木町</td>
<td>0.41</td>
<td>11.4%</td>
<td>1</td>
<td>卒業後の進路選択に関するワークショップ、地域ボランティア協力。</td>
</tr>
<tr>
<td>79</td>
<td>町村</td>
<td>栃木県</td>
<td>喜敷郡高根沢町</td>
<td>0.77</td>
<td>17.5%</td>
<td>1</td>
<td>栃木県高根沢高等学校との包括連携協定に基づく活動。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td><a href="https://www.town.takanezawa.tochigi.jp/gyosei/kyodo/kyoto-h280226.html">URL</a></td>
</tr>
<tr>
<td>80</td>
<td>町村</td>
<td>栃木県</td>
<td>郡須郡郡須町</td>
<td>0.77</td>
<td>11.7%</td>
<td>1</td>
<td>町が主催で行っている活動はほとんどないが、高校側主催で講演活動や保育園児とのふれあい活動等行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>81</td>
<td>小規模</td>
<td>群馬県</td>
<td>浦川市</td>
<td>0.62</td>
<td>13.8%</td>
<td>5</td>
<td>中学生・高校生心理調査、高校生ワークショップ、高校連携推進会議。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>82</td>
<td>小規模</td>
<td>群馬県</td>
<td>沼田市</td>
<td>0.51</td>
<td>13.7%</td>
<td>4</td>
<td>①観光マップ作製 ②路線バスの時刻表及びチラシ作製 ③高校生が印刷を手伝ったメニュースのPR等</td>
</tr>
<tr>
<td>83</td>
<td>町村</td>
<td>群馬県</td>
<td>善賀郡長野原町</td>
<td>0.42</td>
<td>12.9%</td>
<td>1</td>
<td>浅間北麓ジオパーク認定後、観光施設である浅間火山博物館にて、ジオの普及活動。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>84</td>
<td>大規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>越谷市</td>
<td>0.92</td>
<td>15.3%</td>
<td>10</td>
<td>「模擬議会」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>85</td>
<td>大規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>所沢市</td>
<td>0.96</td>
<td>15.1%</td>
<td>6</td>
<td>市民医療センター内に写真・絵画等の芸術作品の展示、市内観光向けに普及啓発のための、ポディラッピングの実施等。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>86</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>加須市</td>
<td>0.76</td>
<td>14.7%</td>
<td>3</td>
<td>高校からのアイディアを元に企画・市が協働して事業を行う。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>87</td>
<td>中規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>富士見市</td>
<td>0.77</td>
<td>15.5%</td>
<td>1</td>
<td>臨時職員として雇用し、投票、事務に従事してもらった。また、主催者教育の一環として、投票箱の記載台を貸し出し、模擬投票に活用してもらった。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>88</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>損保市</td>
<td>0.79</td>
<td>14.5%</td>
<td>5</td>
<td>市内高校との連携に関する協定。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>89</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>羽生市</td>
<td>0.78</td>
<td>15.3%</td>
<td>5</td>
<td>市のPR活動や高校生インタラクター講座。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>90</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>東松山市</td>
<td>0.86</td>
<td>15.0%</td>
<td>3</td>
<td>市の観光大使である松山女子高校生徒部による各種イベントでのパフォーマンス。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>[URL]</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>----------------------------------------------</td>
</tr>
<tr>
<td>91</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>秩父市</td>
<td>0.59</td>
<td>13.8%</td>
<td>2</td>
<td>「学力向上チャレンジ・スクール」</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL: <a href="http://www.city.chichibu.lg.jp/6635.html">http://www.city.chichibu.lg.jp/6635.html</a></td>
</tr>
<tr>
<td>92</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>藤間市</td>
<td>0.86</td>
<td>12.9%</td>
<td>1</td>
<td>市主催イベントのボランティア。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>93</td>
<td>小規模</td>
<td>埼玉県</td>
<td>蓮田市</td>
<td>0.77</td>
<td>13.4%</td>
<td>1</td>
<td>蓮田Futureプロジェクト等の活動に参加している。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL: <a href="http://hasuda-future.com/">http://hasuda-future.com/</a></td>
</tr>
<tr>
<td>94</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>北葛飾郡</td>
<td>0.64</td>
<td>15.3%</td>
<td>1</td>
<td>各種イベントで演奏の場を設け、一体となってイベントを盛り上げている。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>松伏町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>95</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>北葛飾郡</td>
<td>0.91</td>
<td>14.0%</td>
<td>1</td>
<td>渋沢まつりにおいて、渋沢総合高校吹奏楽部を招き、渋沢中学校と合同で演奏会を実施している。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>浅川町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>96</td>
<td>町村</td>
<td>埼玉県</td>
<td>北葛飾郡</td>
<td>0.35</td>
<td>12.2%</td>
<td>1</td>
<td>総合戦略の策定について、町長と懇談。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>小鹿野町</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>97</td>
<td>大規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>柏市</td>
<td>0.94</td>
<td>14.9%</td>
<td>15</td>
<td>地元イベントに高校生ボランティアが参加。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>98</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>木更津市</td>
<td>0.83</td>
<td>14.8%</td>
<td>7</td>
<td>木更津市と独立行政法人国立高等専門学校機構木更津工業高等専門学校との包括的な連携に関する協定。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>99</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>佐倉市</td>
<td>0.91</td>
<td>13.7%</td>
<td>4</td>
<td>好学チャレンジ（夏休み学習会）での学習支援、通学合宿、市民公開講座。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>100</td>
<td>中規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>裾志野市</td>
<td>0.91</td>
<td>16.1%</td>
<td>4</td>
<td>本市は市立高校を有するため、必要に応じて連携した取組を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>101</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>那珂市</td>
<td>0.58</td>
<td>11.4%</td>
<td>5</td>
<td>千葉大学オッサマ、市内各所学校との意見交換会。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>102</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>八街市</td>
<td>0.64</td>
<td>15.7%</td>
<td>2</td>
<td>公立中学校と私立高等学校との教員の人事交流。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>103</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>北浦市</td>
<td>0.49</td>
<td>12.8%</td>
<td>2</td>
<td>北浦市と高校生の意見交換会。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td>URL:</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>--------</td>
<td>------------</td>
<td>-------------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>--------------------------------------------------------------------------</td>
</tr>
<tr>
<td>104</td>
<td>小規模</td>
<td>千葉県</td>
<td>富里市</td>
<td>0.77</td>
<td>15.5%</td>
<td>1</td>
<td>富里スイカロードレース大会、選挙事務など。</td>
</tr>
<tr>
<td>105</td>
<td>町村</td>
<td>千葉県</td>
<td>長生郡長生町</td>
<td>0.53</td>
<td>11.7%</td>
<td>1</td>
<td>2020東京オリンピックの準備を成。</td>
</tr>
<tr>
<td>106</td>
<td>町村</td>
<td>千葉県</td>
<td>山武郡九十九里町</td>
<td>0.44</td>
<td>12.2%</td>
<td>1</td>
<td>町行事の参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>107</td>
<td>町村</td>
<td>千葉県</td>
<td>宮ヶ崎市宮ヶ崎町</td>
<td>0.43</td>
<td>11.2%</td>
<td>1</td>
<td>町の抱える問題の一つである空き家問題をテーマにワークショップを実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>108</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>八王子市</td>
<td>0.94</td>
<td>16.7%</td>
<td>19</td>
<td>児童館での高校生が敬える科学実験、イベントの実行委員、インターネットショップの受入れ。</td>
</tr>
<tr>
<td>109</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>江東区</td>
<td>0.48</td>
<td>14.0%</td>
<td>11</td>
<td>「選挙出前事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>110</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>足立区</td>
<td>0.34</td>
<td>15.4%</td>
<td>11</td>
<td>足立区公式アプリ「アダチさん」を区内高校生・大学生に意見交換を重ねて制作した。区の各種イベントにおいて、「イベントお任せ隊」として会場設営・撤収、受付、案内などをサポート。</td>
</tr>
<tr>
<td>111</td>
<td>大規模</td>
<td>東京都</td>
<td>荒川区</td>
<td>0.34</td>
<td>15.5%</td>
<td>7</td>
<td>「花のはちづくり」</td>
</tr>
<tr>
<td>112</td>
<td>中規模</td>
<td>東京都</td>
<td>立川市</td>
<td>1.1</td>
<td>16.2%</td>
<td>5</td>
<td>高校生による図書館展示・ピボリオパトル交流戦。</td>
</tr>
<tr>
<td>113</td>
<td>中規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>伊勢原市</td>
<td>0.96</td>
<td>16.2%</td>
<td>4</td>
<td>フィールドワークの受け入れ。</td>
</tr>
<tr>
<td>114</td>
<td>中規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>師崎市</td>
<td>1.03</td>
<td>11.8%</td>
<td>4</td>
<td>平成29年度に（仮称）青少年フェスタを県立4校と連携して、児童文学の発表の場を提供する。</td>
</tr>
<tr>
<td>115</td>
<td>小規模</td>
<td>神奈川県</td>
<td>三浦市</td>
<td>0.65</td>
<td>12.6%</td>
<td>2</td>
<td>「クリーンアッププロジェクト」 (スケジュール活動)</td>
</tr>
<tr>
<td>116</td>
<td>町村</td>
<td>神奈川県</td>
<td>安達郡安達町</td>
<td>1.01</td>
<td>14.8%</td>
<td>1</td>
<td>町の文化祭に高校の部活動が参加。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL

http://www.city.miura.kanagawa.jp/kankyoukoumu/h28sukabenzi.html
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>117</td>
<td>中規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>長岡市</td>
<td>0.62</td>
<td>13.3%</td>
<td>12</td>
<td>高校生による地方創生ムービー事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>118</td>
<td>小規模</td>
<td>新潟県</td>
<td>小千谷市</td>
<td>0.54</td>
<td>13.2%</td>
<td>2</td>
<td>中学生向けキャリア教育推進事業への参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>119</td>
<td>大規模</td>
<td>富山県</td>
<td>富山市</td>
<td>0.79</td>
<td>14.2%</td>
<td>21</td>
<td>「インターンシップ事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>120</td>
<td>中規模</td>
<td>富山県</td>
<td>高岡市</td>
<td>0.75</td>
<td>13.5%</td>
<td>10</td>
<td>市主催のキャリアアップセミナーを開催。</td>
</tr>
<tr>
<td>121</td>
<td>小規模</td>
<td>富山県</td>
<td>素川市</td>
<td>0.7</td>
<td>14.6%</td>
<td>1</td>
<td>「ふるさと納税返礼品の生産」</td>
</tr>
<tr>
<td>122</td>
<td>中規模</td>
<td>石川県</td>
<td>小松市</td>
<td>0.69</td>
<td>15.4%</td>
<td>7</td>
<td>「ふるさと小松検定」</td>
</tr>
<tr>
<td>123</td>
<td>中規模</td>
<td>石川県</td>
<td>白山市</td>
<td>0.65</td>
<td>14.7%</td>
<td>3</td>
<td>若い世代によるまちづくりワークショップ、各種イベントへの参加、協力。</td>
</tr>
<tr>
<td>124</td>
<td>小規模</td>
<td>石川県</td>
<td>野々市市</td>
<td>0.81</td>
<td>17.8%</td>
<td>1</td>
<td>模擬投票、選挙事務への協力（受付）、特産品の振興。</td>
</tr>
<tr>
<td>125</td>
<td>郡村</td>
<td>石川県</td>
<td>羽咋郡宝郷清水町</td>
<td>0.34</td>
<td>13.9%</td>
<td>1</td>
<td>「クリーン登山」</td>
</tr>
<tr>
<td>126</td>
<td>小規模</td>
<td>藤井県</td>
<td>静江市</td>
<td>0.66</td>
<td>14.9%</td>
<td>3</td>
<td>「就職支援事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>127</td>
<td>小規模</td>
<td>山梨県</td>
<td>笠吹市</td>
<td>0.56</td>
<td>14.3%</td>
<td>1</td>
<td>地域の産業振興の担い手となる人材の育成及び支援や地域特産品等を活用した商品開発に関する活動など。</td>
</tr>
<tr>
<td>128</td>
<td>中規模</td>
<td>長野県</td>
<td>松本市</td>
<td>0.71</td>
<td>14.5%</td>
<td>10</td>
<td>高校生の政治活動について、生徒と市議会議員が意見交換を行い、市議会内の研修で検討し、結果を学校で報告した。</td>
</tr>
<tr>
<td>129</td>
<td>中規模</td>
<td>長野県</td>
<td>上田市</td>
<td>0.8</td>
<td>14.5%</td>
<td>7</td>
<td>産地地消費イベントでの協働、市庁舎改築に向けたバリアフリー環境の提案等。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL: http://www.wakamonokikou.net/
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>都道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>130</td>
<td>小規模</td>
<td>長野県</td>
<td>小諸市</td>
<td>0.54</td>
<td>13.5%</td>
<td>2</td>
<td>「小諸未来義塾」</td>
</tr>
<tr>
<td>131</td>
<td>小規模</td>
<td>長野県</td>
<td>茅野市</td>
<td>0.64</td>
<td>13.7%</td>
<td>2</td>
<td>茅野市こどもまちへの参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>132</td>
<td>小規模</td>
<td>長野県</td>
<td>中野市</td>
<td>0.49</td>
<td>14.4%</td>
<td>2</td>
<td>若者会議、市民音楽祭、信州なかのバラまつり。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>133</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>北安曇郡白馬村</td>
<td>0.44</td>
<td>14.7%</td>
<td>1</td>
<td>「観光振興（イベント協力、アンケート調査等）」</td>
</tr>
<tr>
<td>134</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>塩尻市</td>
<td>塩尻町</td>
<td>0.66</td>
<td>13.3%</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>135</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>蛍篠郡下諏訪町</td>
<td>0.59</td>
<td>11.9%</td>
<td>1</td>
<td>町内駐車場のイルミネーション設置。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>136</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>北佐久郡軽井沢町</td>
<td>1.49</td>
<td>12.8%</td>
<td>1</td>
<td>3小学校、1中学校、1高校、1インターナショナルスクールの \n6校連携協定により、国際交流活動への支援。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>137</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>上伊那郡辰野町</td>
<td>0.47</td>
<td>12.5%</td>
<td>1</td>
<td>イメージキャラクターのグッズの提案・販売。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>138</td>
<td>町村</td>
<td>長野県</td>
<td>蛍篠郡富士見町</td>
<td>0.54</td>
<td>12.7%</td>
<td>1</td>
<td>町の特産品のPR販売（アンテナショップの開設）。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>139</td>
<td>中規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>可児市</td>
<td>0.85</td>
<td>15.3%</td>
<td>3</td>
<td>kanisuki若者プロジェクトに参加し、祭開催時に創意の制作、 \n運営に携わっている。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>140</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>高山市</td>
<td>0.52</td>
<td>13.3%</td>
<td>5</td>
<td>起業家コンテストに対する指導、モノづくり事業に協働して取り組むなど。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>141</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>本巣市</td>
<td>0.65</td>
<td>15.0%</td>
<td>3</td>
<td>産業、教育、文化及び学術研究の分野で相互に連携協力を行う。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>142</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>英濃加茂市</td>
<td>0.76</td>
<td>16.2%</td>
<td>3</td>
<td>地域づくりのワークショップ、意見交換、地域活性化スケール \n事業ほか。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>URL</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>---------</td>
<td>-----------</td>
<td>---------</td>
<td>------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>143</td>
<td>小規模</td>
<td>岐阜県</td>
<td>下呂市</td>
<td>0.37</td>
<td>11.8%</td>
<td>1</td>
<td>ふるさと納税市場化チャレンジ、高大連携旅行商品造成事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>144</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>可児郡 白川町</td>
<td>0.64</td>
<td>14.7%</td>
<td>2</td>
<td>「地方創生関連事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>145</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>塩見郡 池田町</td>
<td>0.63</td>
<td>15.3%</td>
<td>1</td>
<td>池田町体験キャリア教育開発プロジェクト、町民による池田の魅力の再発見及び多元的な情報発信プロジェクト。</td>
</tr>
<tr>
<td>146</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>羽島郡 岐南町</td>
<td>0.93</td>
<td>16.8%</td>
<td>1</td>
<td>ワークショップ、町イベント等への参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>147</td>
<td>町村</td>
<td>岐阜県</td>
<td>本巣市 北方町</td>
<td>0.63</td>
<td>16.8%</td>
<td>1</td>
<td>シティプロモーション事業実行委員会への参加、政策審議会への参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>148</td>
<td>大規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>静岡市</td>
<td>0.91</td>
<td>14.1%</td>
<td>27</td>
<td>一部の高校と地方創生の推進に向けた協定に基づき、連携事業を実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>149</td>
<td>中規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>富士市</td>
<td>0.99</td>
<td>14.7%</td>
<td>6</td>
<td>富士市立高校 探究学習「究タイム」市役所プランなど。</td>
</tr>
<tr>
<td>150</td>
<td>中規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>護田市</td>
<td>0.86</td>
<td>14.7%</td>
<td>5</td>
<td>「ヤング農業塾事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>151</td>
<td>中規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>護川市</td>
<td>0.91</td>
<td>14.5%</td>
<td>4</td>
<td>高校3年生を対象とした高校生生活調査の実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>152</td>
<td>中規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>三島市</td>
<td>0.91</td>
<td>13.9%</td>
<td>4</td>
<td>高校や大学、一般企業等とグローバルな人材の育成を推進する。</td>
</tr>
<tr>
<td>153</td>
<td>小規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>島田市</td>
<td>0.76</td>
<td>13.8%</td>
<td>5</td>
<td>島田商業高校「島田FC（フューチャーセンター）」との連携活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>154</td>
<td>小規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>菊川市</td>
<td>0.75</td>
<td>15.2%</td>
<td>3</td>
<td>高校生ふるさとセミナー事業、高校生が主体となり市の課題等について考え、解決策の提案を行う。</td>
</tr>
<tr>
<td>155</td>
<td>小規模</td>
<td>静岡県</td>
<td>昭島市</td>
<td>0.82</td>
<td>14.6%</td>
<td>2</td>
<td>「地域リーダー育成プロジェクト」</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>--------</td>
<td>--------</td>
<td>-----------</td>
<td>---------</td>
<td>-------</td>
<td>--------</td>
</tr>
<tr>
<td>156</td>
<td>町村</td>
<td>静岡県</td>
<td>駿東郡清水町</td>
<td>0.96</td>
<td>15.4%</td>
<td>1</td>
<td>「野菜たっぷり料理コンクール」</td>
</tr>
<tr>
<td>157</td>
<td>町村</td>
<td>静岡県</td>
<td>賀茂郡松崎町</td>
<td>0.31</td>
<td>9.7%</td>
<td>1</td>
<td>生徒会と景観保全、サイエンス部とジオパーク推進、里山保全地。</td>
</tr>
<tr>
<td>158</td>
<td>大規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>豊田市</td>
<td>1.11</td>
<td>17.8%</td>
<td>16</td>
<td>豊田市高等学校魅力発見フェスタによる各校の紹介や相談会の実施（市内中学受付）。</td>
</tr>
<tr>
<td>159</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>半田市</td>
<td>0.96</td>
<td>16.7%</td>
<td>5</td>
<td>あいちサンフェスタ（実業高校の合同文化祭）の共催。</td>
</tr>
<tr>
<td>160</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>小牧市</td>
<td>1.15</td>
<td>16.7%</td>
<td>4</td>
<td>「高校生タウンミーティング」</td>
</tr>
<tr>
<td>161</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>江南市</td>
<td>0.81</td>
<td>15.0%</td>
<td>4</td>
<td>藤まつりの観光ガイドのボランティア。</td>
</tr>
<tr>
<td>162</td>
<td>中規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>東海市</td>
<td>1.26</td>
<td>17.7%</td>
<td>3</td>
<td>東海商業高校の課題研究授業との連携、健康づくりを支援、応援するため設置「健康応援ステーション」を知らない学生への啓発方法を検討し実施する。</td>
</tr>
<tr>
<td>163</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>津島市</td>
<td>0.73</td>
<td>15.5%</td>
<td>4</td>
<td>藤まつりのオープニングセレモニー、天王祭英語アナウンス等。</td>
</tr>
<tr>
<td>164</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>知立市</td>
<td>0.97</td>
<td>18.1%</td>
<td>3</td>
<td>夏祭りのボランティア、図書館のボランティア。</td>
</tr>
<tr>
<td>165</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>田原市</td>
<td>0.95</td>
<td>16.8%</td>
<td>3</td>
<td>①中高一貫教育に向けての協力・連携 ②市の行事へ高校の参加を連携</td>
</tr>
<tr>
<td>166</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>長久手市</td>
<td>1.04</td>
<td>16.2%</td>
<td>2</td>
<td>市民まつりへの参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>167</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>足越旭市</td>
<td>0.92</td>
<td>14.7%</td>
<td>1</td>
<td>高校の近くの保育園の園児たちが音楽会やお茶会に参加し、交流している。</td>
</tr>
<tr>
<td>168</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>岩倉市</td>
<td>0.8</td>
<td>15.3%</td>
<td>1</td>
<td>シティプロモーションの中で市の魅力発見のための学校キャラバンを実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>169</td>
<td>小規模</td>
<td>愛知県</td>
<td>高浜市</td>
<td>0.98</td>
<td>18.1%</td>
<td>1</td>
<td>高浜高校SBP、地域の課題もビジネスの手法を用いて、地域資源を活用し、まちづくりやビジネスを提案、実行していく活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>170</td>
<td>町村</td>
<td>愛知県</td>
<td>知多郡美浜町</td>
<td>0.71</td>
<td>16.2%</td>
<td>1</td>
<td>町と高校が連携に関する包括協定を締結しており、文化祭での交流や和太鼓部による地元小学校への指導を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>171</td>
<td>中規模</td>
<td>三重県</td>
<td>津市</td>
<td>0.75</td>
<td>14.9%</td>
<td>12</td>
<td>総合計画の策定に係る高校生を対象とした市政インタビュー、津市産農林水産物（津ぶっこ）を使用した学校給食レシピの開発。</td>
</tr>
<tr>
<td>172</td>
<td>小規模</td>
<td>三重県</td>
<td>島根市</td>
<td>0.46</td>
<td>12.7%</td>
<td>1</td>
<td>「生涯学習講座」</td>
</tr>
<tr>
<td>173</td>
<td>小規模</td>
<td>三重県</td>
<td>尾鷲市</td>
<td>0.39</td>
<td>10.8%</td>
<td>1</td>
<td>「高校生地域人材育成事業（尾鷲高校まちづくり）」</td>
</tr>
<tr>
<td>174</td>
<td>町村</td>
<td>三重県</td>
<td>多気郡大台町</td>
<td>0.25</td>
<td>11.5%</td>
<td>1</td>
<td>地域とのボランティア。</td>
</tr>
<tr>
<td>175</td>
<td>町村</td>
<td>三重県</td>
<td>三重郡川越町</td>
<td>1.22</td>
<td>17.9%</td>
<td>1</td>
<td>「高校生ワークショップ」（H29年3月）</td>
</tr>
<tr>
<td>176</td>
<td>小規模</td>
<td>滋賀県</td>
<td>守山市</td>
<td>0.85</td>
<td>15.3%</td>
<td>3</td>
<td>音楽芸術イベント、大川活用プロジェクト。</td>
</tr>
<tr>
<td>177</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫府</td>
<td>宮津市</td>
<td>0.41</td>
<td>11.4%</td>
<td>3</td>
<td>海洋高校と連携した地域資源活用事業、市内で活躍する社会人から学ぶ機会の設定。</td>
</tr>
<tr>
<td>178</td>
<td>小規模</td>
<td>京都府</td>
<td>京田辺市</td>
<td>0.77</td>
<td>15.6%</td>
<td>2</td>
<td>「同志社大学等との連携推進協力に関する協定書（包括協定書）」に基づく連携事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>179</td>
<td>町村</td>
<td>京都府</td>
<td>岸部与謝野町</td>
<td>0.3</td>
<td>13.3%</td>
<td>1</td>
<td>決まった活動はなく、随時。</td>
</tr>
<tr>
<td>180</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>岸和田市</td>
<td>0.59</td>
<td>16.1%</td>
<td>6</td>
<td>高大連携事業の一環として、主催者教育プログラムを実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>181</td>
<td>中規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>河内長野市</td>
<td>0.63</td>
<td>14.3%</td>
<td>4</td>
<td>「環境ボランティア活動実践証明制度」</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>郡道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>182</td>
<td>小規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>泉南市</td>
<td>0.75</td>
<td>16.1%</td>
<td>3</td>
<td>市民公益活動団体主催のイベントの企画、出店、出演など、地方創生に関するアンケート調査協力。</td>
</tr>
<tr>
<td>183</td>
<td>小規模</td>
<td>大阪府</td>
<td>大阪狭山市</td>
<td>0.7</td>
<td>15.2%</td>
<td>1</td>
<td>元気っこ推進事業（こども広場）運営スタッフへのボランティア参加。こどもたちが安心して安全に自由に遊ぶことができる居場所づくりのスタッフ。</td>
</tr>
<tr>
<td>184</td>
<td>町村</td>
<td>大阪府</td>
<td>南河内郡太子町</td>
<td>0.53</td>
<td>16.4%</td>
<td>1</td>
<td>「お掃除隊」</td>
</tr>
<tr>
<td>185</td>
<td>大規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>神戸市</td>
<td>0.79</td>
<td>14.9%</td>
<td>58</td>
<td>高校生と若手職員の意見交換会、まちの課題解決フィールドワーク、各種イベントの運営ボランティア等。</td>
</tr>
<tr>
<td>186</td>
<td>中規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>宝塚市</td>
<td>0.87</td>
<td>13.8%</td>
<td>6</td>
<td>美術教室、あおぞらコンサート。</td>
</tr>
<tr>
<td>187</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>芦屋市</td>
<td>0.93</td>
<td>12.5%</td>
<td>5</td>
<td>「あしやキッズスクエア」</td>
</tr>
<tr>
<td>188</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>三木市</td>
<td>0.7</td>
<td>13.8%</td>
<td>4</td>
<td>地場産品、6次産業化の推進に関わる取組（製品、食品開発など）。</td>
</tr>
<tr>
<td>189</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>西脇市</td>
<td>0.48</td>
<td>14.3%</td>
<td>3</td>
<td>地域産業である播州鯛や特産である金目鰺を活用した地域活性化。</td>
</tr>
<tr>
<td>190</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>鳥取市</td>
<td>0.25</td>
<td>12.6%</td>
<td>3</td>
<td>農業高校で生産された野菜の学校給食利用と高校生による説明。</td>
</tr>
<tr>
<td>191</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>加西市</td>
<td>0.63</td>
<td>14.7%</td>
<td>2</td>
<td>「はりまのちっちゃな台所プロジェクト」</td>
</tr>
<tr>
<td>192</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>小野市</td>
<td>0.68</td>
<td>15.0%</td>
<td>2</td>
<td>地域イベントへの参画、サマースクールなど子ども対象の教室開催など。</td>
</tr>
<tr>
<td>193</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>朝来市</td>
<td>0.42</td>
<td>13.6%</td>
<td>2</td>
<td>地域の方と協力し、観光甲子園に出場。2年連続優等賞を受賞した（田舎体験ツアー、コンプレッション）。また、フリーマーケットの企画運営を和田山高校生が担当している。</td>
</tr>
<tr>
<td>194</td>
<td>小規模</td>
<td>兵庫県</td>
<td>加東市</td>
<td>0.73</td>
<td>16.6%</td>
<td>1</td>
<td>社高校生活科学科によるチャレンジショップの出店。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>195</td>
<td>町村</td>
<td>兵庫県</td>
<td>赤穂郡 上郡町</td>
<td>0.56</td>
<td>12.8%</td>
<td>2</td>
<td>イベントの司会、特産品の開発、農作業の手伝い。</td>
</tr>
<tr>
<td>196</td>
<td>町村</td>
<td>兵庫県</td>
<td>佐用郡 佐用町</td>
<td>0.32</td>
<td>12.6%</td>
<td>1</td>
<td>研修・実習、防災、観光、特産品、ほか。</td>
</tr>
<tr>
<td>197</td>
<td>小規模</td>
<td>奈良県</td>
<td>宇陀市</td>
<td>0.31</td>
<td>12.3%</td>
<td>2</td>
<td>自転車のまちの推進、子どもフェスティバルへの参画、写真展等。</td>
</tr>
<tr>
<td>198</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>社城郡 田原本町</td>
<td>0.55</td>
<td>14.9%</td>
<td>2</td>
<td>包括連携協定を結び、各課の事業で活動を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>199</td>
<td>町村</td>
<td>奈良県</td>
<td>鳥取郡 広陵町</td>
<td>0.59</td>
<td>15.4%</td>
<td>1</td>
<td>普通科に加え、生涯スポーツ科が設置され、地元幼稚園児の体力づくりのほか、様々な交流イベントを実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>200</td>
<td>小規模</td>
<td>和歌山県</td>
<td>田辺市</td>
<td>0.38</td>
<td>13.2%</td>
<td>5</td>
<td>広報田辺「青春カリリー! 高校生レポーター」高校生の視点で市の魅力を発信・誇りを育むコーナー。</td>
</tr>
<tr>
<td>201</td>
<td>小規模</td>
<td>和歌山県</td>
<td>有田市</td>
<td>0.49</td>
<td>14.4%</td>
<td>1</td>
<td>異国高校の学生がまちづくりに関する課題解決のため、イベントの運営を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>202</td>
<td>町村</td>
<td>和歌山県</td>
<td>伊都郡 かつのり町</td>
<td>0.37</td>
<td>12.6%</td>
<td>3</td>
<td>かつのり町産業まつり内でのイベント実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>203</td>
<td>町村</td>
<td>鳥取県</td>
<td>東伯郡 北栄町</td>
<td>0.31</td>
<td>12.3%</td>
<td>2</td>
<td>「高校生講演会」</td>
</tr>
<tr>
<td>204</td>
<td>町村</td>
<td>鳥取県</td>
<td>日野郡 日野町</td>
<td>0.18</td>
<td>10.4%</td>
<td>1</td>
<td>職場体験の受け入れ、フィールドワークの協力、コーディネーターの配置。</td>
</tr>
<tr>
<td>205</td>
<td>町村</td>
<td>鳥取県</td>
<td>八頭郡 智頭町</td>
<td>0.2</td>
<td>11.2%</td>
<td>1</td>
<td>「智頭町百人委員会」</td>
</tr>
<tr>
<td>206</td>
<td>町村</td>
<td>鳥取県</td>
<td>岩美郡 岩美町</td>
<td>0.27</td>
<td>13.1%</td>
<td>1</td>
<td>地域おこし協力隊を活用した高校の魅力化プロジェクト。</td>
</tr>
<tr>
<td>207</td>
<td>小規模</td>
<td>島根県</td>
<td>浜田市</td>
<td>0.41</td>
<td>12.5%</td>
<td>3</td>
<td>市内の高校が「総合的な学習の時間」を利用して地域課題について授業を行う際、担当の市役所職員がアドバイザーとして授業に参加している。</td>
</tr>
</tbody>
</table>

URL | http://www.msp-ed.jp/y-koryo-hs/ |
<p>| URL | <a href="http://www.hamakou.ed.jp/hiraku_main/1724">http://www.hamakou.ed.jp/hiraku_main/1724</a> |</p>
<table>
<thead>
<tr>
<th>No.</th>
<th>分類</th>
<th>郡道府県</th>
<th>市区町村</th>
<th>財政力指数</th>
<th>若者比率</th>
<th>高校数</th>
<th>活動内容</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>208</td>
<td>小規模</td>
<td>島根県</td>
<td>安来市</td>
<td>0.37</td>
<td>12.5%</td>
<td>2</td>
<td>「安来市内県立学校支援の会」</td>
</tr>
<tr>
<td>209</td>
<td>町村</td>
<td>島根県</td>
<td>邑智郡川本町</td>
<td>0.16</td>
<td>9.8%</td>
<td>1</td>
<td>地域部活動（しまんーChu♥！）地域を活動の場とし、地域の発展に出かけ、地域活性を図る。</td>
</tr>
<tr>
<td>210</td>
<td>大規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>岡山市</td>
<td>0.79</td>
<td>15.8%</td>
<td>26</td>
<td>「岡山ESDプロジェクトなど」</td>
</tr>
<tr>
<td>211</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>島田市</td>
<td>0.31</td>
<td>12.4%</td>
<td>4</td>
<td>高校と連携協定を締結し、地域課題解決のためのワークショップ等に参加。市も高校へ出向き、授業を行った。</td>
</tr>
<tr>
<td>212</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>鳥取市</td>
<td>0.52</td>
<td>13.8%</td>
<td>1</td>
<td>高校が行っている地域学習の中で、市長が出向いて講演を行うなど。</td>
</tr>
<tr>
<td>213</td>
<td>小規模</td>
<td>岡山県</td>
<td>美作市</td>
<td>0.26</td>
<td>11.3%</td>
<td>1</td>
<td>県立林野高校の総合的な学習の時間（My Dream Project）の一環として生徒を受け入れている。</td>
</tr>
<tr>
<td>214</td>
<td>町村</td>
<td>岡山県</td>
<td>勝田郡勝央町</td>
<td>0.5</td>
<td>13.5%</td>
<td>1</td>
<td>旧農業高校だったので総合支援、物品販売 郷土芸能活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>215</td>
<td>町村</td>
<td>岡山県</td>
<td>小田郡矢掛町</td>
<td>0.38</td>
<td>12.9%</td>
<td>1</td>
<td>「やかげ学」</td>
</tr>
<tr>
<td>216</td>
<td>小規模</td>
<td>広島県</td>
<td>三次市</td>
<td>0.33</td>
<td>12.6%</td>
<td>3</td>
<td>市の職員が総合的な学習の時間において、地域の現状・課題を説明し、地域課題研究活動の支援をしている。</td>
</tr>
<tr>
<td>217</td>
<td>中規模</td>
<td>山口県</td>
<td>宇部市</td>
<td>0.71</td>
<td>13.9%</td>
<td>10</td>
<td>若者会議、学生アンケートの実施など。</td>
</tr>
<tr>
<td>218</td>
<td>中規模</td>
<td>山口県</td>
<td>山口市</td>
<td>0.65</td>
<td>14.5%</td>
<td>9</td>
<td>高校生が運営するチャレンジショップでの振興の創出に向けた模索。</td>
</tr>
<tr>
<td>219</td>
<td>小規模</td>
<td>山口県</td>
<td>柳井市</td>
<td>0.52</td>
<td>11.8%</td>
<td>3</td>
<td>放課後子ども教室夏休み勉強会指導員としての連携活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>220</td>
<td>小規模</td>
<td>徳島県</td>
<td>美馬市</td>
<td>0.3</td>
<td>12.1%</td>
<td>2</td>
<td>「美馬市の人口減少問題を考える」をテーマとした研究活動に市が協力（豊町高校）。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>郡道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>-----</td>
<td>---------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>-------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>221</td>
<td>中規模</td>
<td>香川県</td>
<td>丸亀市</td>
<td>0.71</td>
<td>14.9%</td>
<td>5</td>
<td>香川県立丸亀高等学校スーパーグローバルハイスクール事業。</td>
</tr>
<tr>
<td>222</td>
<td>小規模</td>
<td>香川県</td>
<td>坂出市</td>
<td>0.84</td>
<td>13.2%</td>
<td>4</td>
<td>商店街の空き店舗等を活用した高校生の商業教育の実践的、体験的学習等。</td>
</tr>
<tr>
<td>223</td>
<td>中規模</td>
<td>愛媛県</td>
<td>西条市</td>
<td>0.71</td>
<td>13.7%</td>
<td>5</td>
<td>人材育成セミナーの開催等。</td>
</tr>
<tr>
<td>224</td>
<td>小規模</td>
<td>愛媛県</td>
<td>大洲市</td>
<td>0.36</td>
<td>12.3%</td>
<td>6</td>
<td>地域食材を活用した加工品開発・食文化的継承。</td>
</tr>
<tr>
<td>225</td>
<td>小規模</td>
<td>愛媛県</td>
<td>西予市</td>
<td>0.24</td>
<td>10.2%</td>
<td>3</td>
<td>野村地域振興協議会が地域を運営。</td>
</tr>
<tr>
<td>226</td>
<td>小規模</td>
<td>愛媛県</td>
<td>四国中央市</td>
<td>0.78</td>
<td>14.0%</td>
<td>3</td>
<td>「高校生議会」</td>
</tr>
<tr>
<td>227</td>
<td>小規模</td>
<td>愛媛県</td>
<td>伊予市</td>
<td>0.43</td>
<td>13.5%</td>
<td>1</td>
<td>民公学連携事業「Project！」の取組で、共同で商品開発をしている。</td>
</tr>
<tr>
<td>228</td>
<td>町村</td>
<td>愛媛県</td>
<td>南予和郡愛南町</td>
<td>0.23</td>
<td>10.3%</td>
<td>1</td>
<td>南予和高等学校教育振興協議会事業により人材育成支援。</td>
</tr>
<tr>
<td>229</td>
<td>町村</td>
<td>愛媛県</td>
<td>南予和郡伊方町</td>
<td>0.51</td>
<td>10.2%</td>
<td>1</td>
<td>生徒の人材育成活動を中心に、移住定住・特産品促進協議会にて運営。</td>
</tr>
<tr>
<td>230</td>
<td>小規模</td>
<td>高知県</td>
<td>南国市</td>
<td>0.58</td>
<td>14.7%</td>
<td>4</td>
<td>道の駅での農家レストランに年1回、高校生レストランとして料理を提供している。</td>
</tr>
<tr>
<td>231</td>
<td>町村</td>
<td>高知県</td>
<td>四万十町</td>
<td>0.21</td>
<td>10.3%</td>
<td>2</td>
<td>就職フェア、公設塲など。</td>
</tr>
<tr>
<td>232</td>
<td>町村</td>
<td>高知県</td>
<td>高岡郡貴湖町</td>
<td>0.2</td>
<td>9.7%</td>
<td>1</td>
<td>地域課題を提供し、総合的学習の時間を利用して生徒らが解決に取り組む。</td>
</tr>
<tr>
<td>233</td>
<td>中規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>大牟田市</td>
<td>0.49</td>
<td>12.7%</td>
<td>8</td>
<td>各種ワークショップ（市民意見集約）への参加、高校生総合文化祭の企画・運営。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>-------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>234</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>田川市</td>
<td>0.4</td>
<td>13.7%</td>
<td>4</td>
<td>6次産業化の商品化等について連携している。</td>
</tr>
<tr>
<td>235</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>太宰府市</td>
<td>0.67</td>
<td>14.0%</td>
<td>4</td>
<td>梅を活かした特産品の商品開発。</td>
</tr>
<tr>
<td>236</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>朝倉市</td>
<td>0.55</td>
<td>13.7%</td>
<td>3</td>
<td>「朝倉市の未来予想図 高校生の提言」</td>
</tr>
<tr>
<td>237</td>
<td>小規模</td>
<td>福岡県</td>
<td>嘉麻市</td>
<td>0.27</td>
<td>12.5%</td>
<td>2</td>
<td>「嘉麻市マスコットキャラクター事業によるデザイン募集」</td>
</tr>
<tr>
<td>238</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>福岡市別府</td>
<td>0.69</td>
<td>15.2%</td>
<td>1</td>
<td>人権フェスタ、社会を明るくする運動、ちゃんこ安全プロジェクトなどのイベントへの参加。</td>
</tr>
<tr>
<td>239</td>
<td>町村</td>
<td>福岡県</td>
<td>福岡市早川町</td>
<td>0.38</td>
<td>13.1%</td>
<td>1</td>
<td>地元農業高校で採れた農産物、加工品等を町主催イベントに出展、販売会。</td>
</tr>
<tr>
<td>240</td>
<td>小規模</td>
<td>佐賀県</td>
<td>小城市</td>
<td>0.42</td>
<td>15.2%</td>
<td>2</td>
<td>「梅の商品開発」</td>
</tr>
<tr>
<td>241</td>
<td>町村</td>
<td>佐賀県</td>
<td>東松浦郡玄関町</td>
<td>1.05</td>
<td>16.1%</td>
<td>1</td>
<td>町内の高校の生徒が、町立義務教育学校で書道等の授業において指導を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>242</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>長崎市</td>
<td>0.42</td>
<td>12.2%</td>
<td>5</td>
<td>地元農産物や資源を活用した新商品開発をする高校生の活動に対し補助金交付。</td>
</tr>
<tr>
<td>243</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>県原市</td>
<td>0.24</td>
<td>9.5%</td>
<td>4</td>
<td>五島南高校、南島高校の魅力化事業（離島留学制度の拡充）。</td>
</tr>
<tr>
<td>244</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>岡崎市</td>
<td>0.22</td>
<td>10.8%</td>
<td>2</td>
<td>「老齢なみらい創りプロジェクト」</td>
</tr>
<tr>
<td>245</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>南島原市</td>
<td>0.26</td>
<td>11.1%</td>
<td>2</td>
<td>南島原市第2期総合計画策定への参画。</td>
</tr>
<tr>
<td>246</td>
<td>小規模</td>
<td>長崎県</td>
<td>松浦市</td>
<td>0.4</td>
<td>12.6%</td>
<td>1</td>
<td>高校・地域・大学・行政が協働した地域課題解決型の学習モデル。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>-----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>247</td>
<td>町村</td>
<td>長崎県</td>
<td>南松浦郡 新上五島町</td>
<td>0.25</td>
<td>9.1%</td>
<td>2</td>
<td>社会的問題の解決の方法等を考える。</td>
</tr>
<tr>
<td>248</td>
<td>小規模</td>
<td>鳥取県</td>
<td>斎城市</td>
<td>0.4</td>
<td>13.3%</td>
<td>4</td>
<td>市主催の事業で運営等のボランティア活動に参加している。</td>
</tr>
<tr>
<td>249</td>
<td>小規模</td>
<td>鳥取県</td>
<td>芦尾市</td>
<td>0.46</td>
<td>12.5%</td>
<td>2</td>
<td>職場体験やインターンシップの受け入れ。</td>
</tr>
<tr>
<td>250</td>
<td>小規模</td>
<td>鳥取県</td>
<td>合志市</td>
<td>0.64</td>
<td>14.1%</td>
<td>1</td>
<td>北部連携協定を結び、「市」と「学」の連携、交流を行う。</td>
</tr>
<tr>
<td>251</td>
<td>町村</td>
<td>鳥取県</td>
<td>妙肩郡 あさぎり町</td>
<td>0.22</td>
<td>11.2%</td>
<td>1</td>
<td>地域おこし協力隊とスイーツの企画、地方創生に変わる商品の企画。</td>
</tr>
<tr>
<td>252</td>
<td>町村</td>
<td>鳥取県</td>
<td>天草郡 南北町</td>
<td>0.55</td>
<td>9.9%</td>
<td>1</td>
<td>水産系高校と地域水産物を利用した商品（缶詰等）の開発。</td>
</tr>
<tr>
<td>253</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>宇佐市</td>
<td>0.43</td>
<td>13.0%</td>
<td>4</td>
<td>「連携型小中高一貫教育『地域未来教室』」</td>
</tr>
<tr>
<td>254</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>中津市</td>
<td>0.5</td>
<td>14.0%</td>
<td>4</td>
<td>大分県立中津東高校マーケティング部と連携した地域のぎわいづくり、介護予防教育など（ハピスマ食堂）。</td>
</tr>
<tr>
<td>255</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>春本町</td>
<td>0.38</td>
<td>11.2%</td>
<td>2</td>
<td>・商店街のイベントに高校生がブースを出店。お魚コロッケの販売、魚の解体ショーセミナーや・高生による、災害用備蓄詰詰の製造。</td>
</tr>
<tr>
<td>256</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>豊後高田市</td>
<td>0.29</td>
<td>12.4%</td>
<td>1</td>
<td>移住促進事業等による定住人口増加に向けた取組。</td>
</tr>
<tr>
<td>257</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>豊後大野市</td>
<td>0.26</td>
<td>11.2%</td>
<td>1</td>
<td>唯一の県立高校の教育環境整備や、地域に根ざした学校づくりに向けた取組に対し、補助金を交付。個々に対しても奨学金制度を設けてている。</td>
</tr>
<tr>
<td>258</td>
<td>小規模</td>
<td>大分県</td>
<td>津久見市</td>
<td>0.42</td>
<td>10.5%</td>
<td>1</td>
<td>市産業振興協における販売実習や工業連合会との合同研修会の開催。</td>
</tr>
<tr>
<td>259</td>
<td>町村</td>
<td>大分県</td>
<td>冨松郡 坂原町</td>
<td>0.34</td>
<td>13.4%</td>
<td>1</td>
<td>「農業と教育による地方創生事業」</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>郡道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>-----------</td>
<td>----------</td>
<td>---------</td>
<td>---------</td>
<td>--------</td>
<td>---------</td>
</tr>
<tr>
<td>260</td>
<td>中規模</td>
<td>宮崎県</td>
<td>延岡市</td>
<td>0.46</td>
<td>13.1%</td>
<td>8</td>
<td>工業高校向けに、地域企業を紹介した冊子の配布、企業説明会や出前講座の開催。</td>
</tr>
<tr>
<td>261</td>
<td>小規模</td>
<td>宮崎県</td>
<td>日南市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.7%</td>
<td>3</td>
<td>市内高校の調査研究に対する支援を行っている。</td>
</tr>
<tr>
<td>262</td>
<td>小規模</td>
<td>宮崎県</td>
<td>えびの市</td>
<td>0.33</td>
<td>10.8%</td>
<td>2</td>
<td>PR動画制作にかかること。</td>
</tr>
<tr>
<td>263</td>
<td>町村</td>
<td>宮崎県</td>
<td>江原郡大分町</td>
<td>0.36</td>
<td>13.2%</td>
<td>1</td>
<td>門川町及び町内関係機関との連携。</td>
</tr>
<tr>
<td>264</td>
<td>町村</td>
<td>宮崎県</td>
<td>赤穂郡新居町</td>
<td>0.28</td>
<td>11.7%</td>
<td>1</td>
<td>イベントでのボランティア活動など。</td>
</tr>
<tr>
<td>265</td>
<td>町村</td>
<td>宮崎県</td>
<td>東諸県郡鹿児島市</td>
<td>0.51</td>
<td>12.4%</td>
<td>1</td>
<td>高校と地理教育協議会を設置し学校のPRやイベント実施について連携している。</td>
</tr>
<tr>
<td>266</td>
<td>中規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>霧島市</td>
<td>0.54</td>
<td>15.0%</td>
<td>6</td>
<td>霧島市青年会議</td>
</tr>
<tr>
<td>267</td>
<td>中規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>鹿屋市</td>
<td>0.46</td>
<td>13.5%</td>
<td>6</td>
<td>「鹿児島市高校生議会」</td>
</tr>
<tr>
<td>268</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>伊予市</td>
<td>0.36</td>
<td>10.2%</td>
<td>3</td>
<td>地域イベントの企画・運営への参加、特製品開発、地域ボランティア活動。</td>
</tr>
<tr>
<td>269</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>南九州市</td>
<td>0.33</td>
<td>11.0%</td>
<td>3</td>
<td>市内企業合同説明会の実施。</td>
</tr>
<tr>
<td>270</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>指宿市</td>
<td>0.38</td>
<td>11.5%</td>
<td>3</td>
<td>学習支援への対策支援を高校生にも一部担ってもらっている。</td>
</tr>
<tr>
<td>271</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>垂水市</td>
<td>0.28</td>
<td>9.9%</td>
<td>1</td>
<td>垂水高校プレ・後援（垂水市就地拡大事业）、垂水高校生徒によるキャンパチPR（垂水フィッシングガール）。</td>
</tr>
<tr>
<td>272</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>阿久根市</td>
<td>0.33</td>
<td>11.2%</td>
<td>1</td>
<td>阿久根市農業祭への参加、阿久根市商展への参加、商品開発等。</td>
</tr>
<tr>
<td>No.</td>
<td>分類</td>
<td>都道府県</td>
<td>市区町村</td>
<td>財政力指数</td>
<td>若者比率</td>
<td>高校数</td>
<td>活動内容</td>
</tr>
<tr>
<td>-----</td>
<td>------</td>
<td>----------</td>
<td>----------</td>
<td>------------</td>
<td>----------</td>
<td>--------</td>
<td>----------</td>
</tr>
<tr>
<td>273</td>
<td>小規模</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>西之表市</td>
<td>0.26</td>
<td>9.0%</td>
<td>1</td>
<td>「まちづくりに対する意見」</td>
</tr>
<tr>
<td>274</td>
<td>町村</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>動毛郡屋久島町</td>
<td>0.25</td>
<td>8.9%</td>
<td>1</td>
<td>観光協定を町と結び、客船の敷道セレモニー等実施している。</td>
</tr>
<tr>
<td>275</td>
<td>町村</td>
<td>鹿児島県</td>
<td>大島郡大島町</td>
<td>0.17</td>
<td>8.6%</td>
<td>1</td>
<td>「統べ松下村塾in沖永良部島」</td>
</tr>
<tr>
<td>276</td>
<td>中規模</td>
<td>沖縄県</td>
<td>波照間市</td>
<td>0.73</td>
<td>17.2%</td>
<td>6</td>
<td>市内の高校、中学校の先生、行政、企業が集まり、若者の就業意識向上に向けた講座を行うため、協議会を設立。高校生が自ら考案した、福祉、IT関連、まちづくりなどのプロジェクトを英語でプレゼンする大会を開催。</td>
</tr>
<tr>
<td>277</td>
<td>町村</td>
<td>沖縄県</td>
<td>那覇市</td>
<td>0.39</td>
<td>16.3%</td>
<td>3</td>
<td>商業高校で作っているスイーツやパン等を、役場のロビーで、販売をしている。また、県立の芸術大学の作品の展示など。</td>
</tr>
<tr>
<td>278</td>
<td>町村</td>
<td>沖縄県</td>
<td>島尻郡与那原町</td>
<td>0.44</td>
<td>16.8%</td>
<td>1</td>
<td>イベントの出し物等で協力してもらっている。</td>
</tr>
<tr>
<td>279</td>
<td>町村</td>
<td>沖縄県</td>
<td>島尻郡久米島町</td>
<td>0.19</td>
<td>13.4%</td>
<td>1</td>
<td>「久米島高校まちづくりプロジェクト」</td>
</tr>
</tbody>
</table>

162